滿洲日報

(明治[illegible]第三種郵便物認可)
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月金一圓二十錢 郵稅金十五錢 一部賣金五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別一行金二圓六十錢 場所指定二割以上加算

東三省新政權の大綱 十七八日頃には決定
政體は聯省共和制か

東三省の政權成立會議は目下各省代表參集着々具體化されつゝあり憲法も既に起章を終つたが政體に至つては聯省共和制にするか立憲君主制にするかこの兩三日中更に愼重討議して決定する模樣であるから十七、八日頃には新國家の大綱が決定するだらうと、尚探聞する處に依れば一般に聯省共和制にする希望者が多い模樣である【奉天電話】

獨立運動は民族自決
わが對米回答の要旨

【東京十一日發】米國政府の七日附覺書に對する我が政府の回答は二三日中に聲明の形式をとり行はれる筈だが右は獨り米國のみならず中外に對し我が滿蒙政策を表明せんとするもので其の重點は左の如きものと信ぜられる

我が國の軍事行動並びに今後の對滿政策は支那領土の保全並びに行政的保全を侵害せざるは勿論機會均等門戶解放主義で進むものであつて右は何れも治安維持の上で實行可能のものである從つて我が軍の行動は治安維持自衛權行使の範圍で何等不戰條約に抵觸するものに非ず滿蒙に於ける獨立運動は民族自決に依るもので日本始め他國の容喙すべきものにあらず

湯崗子で權威者會議
在滿軍の編成問題はなほ未定
退京に際し 板垣大佐語る

【東京十一日發】關東軍高級參謀板垣大佐は七日上京以來陸軍中央部其他關係方面と今後の滿蒙建設問題、關東軍編成その他につき中央部の重要指示を受け十一日午後七時半東京發西下歸奉の途についたが十二日朝大阪より飛行機で京城に到り芳澤大使と會見十三日飛行機で歸奉の豫定である板垣大佐は語る

滯京五日各方面と今後の滿蒙問題、軍の兵力問題等につき打合せたが特に**感激に堪へぬのは十一日破格の思召しをもつて天皇陛下に拜謁**を許され軍の實狀につき奏上したことである、今後兵匪を徹底的に討伐し**三四月頃までには大體治安を確保**する方針で軍隊を配備し秩序維持に努めてゐるが我れに抵抗するものは徹底的に討伐する**軍の編成問題は東條作戰課長が滿洲視察中であつたので何等確立しなかつた** 陸相よりは何等指示はなかつたが自分は軍に絕對信賴してゐるから充分にやれとの話があつた**今後滿蒙建設に至大の關係ある產業、金融、交通等につきては關東軍司令部と中央部とで研究成案を得、更にこれを檢討するため法制、金融、幣制、產業の四部門の權威者二十餘名を滿洲に招聘する**こととし既に依賴した**これ等學者は十五日頃から東京發赴奉、湯崗子で一週間會議を開く**ことになつてゐる、また四頭政治を統制するため**關東長官を武官とするか滿洲總督を置くかは愼重審議を要する**、十二日京城で芳澤大使と會見、今後の滿蒙對策、建設問題につき協議する筈である

板垣大佐參內

【東京十一日發】關東軍高級參謀板垣大佐は午前十時參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ退下後一木宮相鈴木侍從長その他側近奉仕者に最近の滿蒙大勢及び事變後の關東軍の活動並に今後の方針につき講演した

閑院宮殿下御參內

【東京十一日發】閑院參謀總長宮殿下は十一日午後二時二十五分御參內滿蒙最近の事情關東軍の行動を委曲奏上あらせられた

歸京の南大將 閑院宮殿下に御報告

【東京十一日發】滿蒙視察より歸京した南前陸相は十一日午前十時半參謀本部に登廳閑院宮殿下に拜謁し視察の結果を御報告申し上げ

莫德惠氏近く歸奉
新政權と對露方針協議

【ハルビン十一日發】支那側消息モスコーにおける露支會議は一年八ケ月の時日を經過せるも完了せず前途五里霧中の狀態にあるが支那全權莫德惠は滿洲政局の急變に伴ひ滿蒙獨立新國家當局と打ち合せの必要に迫られ來る二月早々モスコー發奉天に歸り東鐵問題其の他滿蒙新國家對露方針につき協議する事となつた

支那の正規兵とは匪賊と同じ意味だ
事變の原因には日本に理がある
米從軍記者 ギボンス氏談

舊臘來我が軍に從つて營口より溝帮子に入り、更に北寧線によつて錦州總攻擊に從軍した米國の有名な從軍記者フロイド・ギボンス氏は軍司令部第四課附き池上氏と共に十一日入港の濟通丸で天津より來連、ヤマトホテルに投宿した、ギボンス氏は先に來連したユーモリスト・ウイル・ロジャース氏と共に舊臘來朝しロジャース氏より遲れて渡滿、軍司令部の許可を得て今回の出動に從軍したものであるが、ギボンス氏の肩書きはインターナショナル通信社、インターナショナル新聞通信社、キング・フイチャース・シンジケート・ユニバーサル通信社滿洲特派員と云ふ長たらしいものであるが、又それだけに氏の通信が全米の新聞紙に米人の見た滿洲事變として報道され米國輿論に偉大な勢力を持つてゐるものである、氏をホテルに訪ふと丁度晝食を終へ食後のアイスクリームに舌鼓を打つてゐる處であつたが、記者が來意をつげると心よく握手して、獨眼をキラつかせながら不遠慮な記者の質問に答へる

「何の程度お話しした願へるだらうか?」

「僕は新聞記者なのだから自分の見て感じた事は何でも話すよ一アメリカ人として取り扱はないでくれたまへ」

「滿洲事變をどう考へて居られるか」

「軍用飛行機が飛ぶ、列車の運行は停止される、そして砲聲が轟きわたり、軍人が死傷する、立派な戰爭だ、事變と云ふには餘りに大きすぎる、しかしその原因は確かに日本に理が有る、日本が特殊權益擁護の軍を起した事はもつともだと思ふ、しかし現在の情況はどうかと君は必ず質問するだらうが、錦州占據に關しては各國が色々論じてゐるやうだが僕はこれに對して何とも云へない、この是非が僕にわかれば、僕は世界一の大政治家になれるだらうからね、ワハハ……」

「匪賊討伐に從軍して……」

「まつてくれ給へ、僕は何も匪賊といふ言葉は使はなくてもよいと思ふんだ、日本軍の相手は支那の正規兵だと云つてよいと思ふ、この正規兵が匪賊と同じ意味であることは世界の有識者は總て知つてゐる筈だ、奉天は勿論長春、昂々溪それから盤山等々で、日本軍は支那の正規兵と戰ひ、これを破つた、そして支那の良民は實に平和的に日本軍の治下に生活に安じ、再び正規兵の來らざることを願つてゐる…と云ふのが現在の滿洲だ」

「從軍中の感想は?」

「非常に愉快だつたのは光榮ある日本軍人と幾日間かの生活を共にすることが出來たことだ、一番不愉快なのは北滿の寒さだ、それから日本軍に非常にユーモアを感じた、それは溝帮子でも錦州でも競馬のやうな氣がしたアマノ、カムラ、タモン何れもが第一着を競爭した、自分はアマノに從つて……つまり馬券をかつて……アマノが第一着に溝帮子のゴールに入つた時は愉快だつた」

「恐ろしくは感じなかつたか」

「戰爭は恐ろしくないが、日本軍步哨のトマレッ!には度々驚かされた、自分は色々云ふ言葉を知つてゐるが先づアメリカ!と叫んで通してもらつたよ」

「歸米してから色々報道されるのではないか……」

「僕は嘘云ふことは嫌ひだ、どこへ行つても云ふことは同じだ今君に話した通りのことを天津の米國軍隊でも話した、この十四日には奉天から全米へ對して放送するが、矢張り同じ主張で話す考へだ、まあ十四日は聞いてくれ給へ」(寫眞はギ氏)

乘出した廣東派 【三】
對外問題と一般國內情勢
上海 日森虎雄

底知らずの世界經濟恐慌の必然的現象で、世界各國共前代未聞の國家財政危機となつて現れてゐるが、中國では、其政治的紊亂のために、慢性的な且つ深刻な財政的危機は急速に政治的危機となつて現れつゝあり、昔から、支那の國家財政は豫算があつて決算がないとさへいはれたほどで、今次の世界經濟恐慌のゆえとばかりはなせないがそれにもかゝはらず、世界經濟恐慌こそが中國の國家財政を今日の危機にまで立ち至らしめた最大要因であらう。國內一般情勢といつても、茲に凡ゆる問題を取上げて論ずる事は餘り長くなるから、最近の政局に隨伴して重大化せる、政府發行公債並に元利支拂の延期によつて捲き起れる公債信用の破壞を一瞥する事にしやう。

蔣介石の下野が不可避なものであると各方面からいはれ始まると共に國民政府財政部長宋子文の辭職說が取沙汰され、國民政府發行の各種公債は立ち所に暴落し、交易所は一時立會中止迄になつて、上海の各金融業者同業會は、公債の暴落喰止めのためには絕對に宋子文が財政部長辭職をなさゞる樣一般に保證すべしと要求し、宋子文も亦問題の重要性に鑑み、公債信用保證のための特殊聲明をなした。

然し、蔣介石の下野は意外に發展し、他方、國民政府の破局的財政危機が次ぎ〳〵に暴落するや、宋子文の辭職問題を直接關係させず、內債は底知れずに暴落し出した。其上、政府は不注意にも本年度に償還すべき內債元利支拂及本年度一部利拂を延期すると豫告したゝめ、今や內債は一片の紙片と化さんとする國家的な公債信用破壞を招致し、公債手持金融業者に甚大なる脅威を與へ、斯くて「公債所持者會」迄組織し、巳に公共租界香港路四號に事務所を設け、國民政府の斯かる非常手段に對する具體的抗爭を始める事となつた

本市々商會、銀行公會、交易所聯合會、公債所持者會、錢業聯合會、本市同業公會等々それ〴〵反對宣言發表、當局への反對打電等々轟々たる喧騷が捲起つてゐるがこれらの結果が如何に恐るべき結果を招致するやは廿四日當地中國紙に發表された本市銀行同業會、錢業公會、交易所聯合會三團體の共同宣言を見れば自から判然とするであらう。

國民政府發行の內債は今日九億に上つてゐる。而して人民は政府を信任し、政府發行に係る內債を購買して、政府の政治的統一、建設、富強策を支持し、斯る內債所持者は全國に普遍し、全國民の社會生活、國內治安上、莫大なる關係を有ち、之れは決して一部民衆團體の問題ではない。斯かる狀態に在る今日、最近の內債暴落は全中國の財產の過半を消失せしめて人心は極度に動搖してゐる。政府にして若し斯る難局より救はざれば、全國の經濟恐慌を更に惡化せしめ、庶民を失業に突落し、共匪に好個の機會を與へるものであるが、最近の政府改造後は一切の施設が何等行はれてゐない。

今や世界各國一樣に、財政的危機如何に拘らず共產主義者が一切の破壞を企圖し、中國は今や國家經濟の中樞たる內債信用が將に破壞されんとしてなり、それ自身國富を半減せしめてゐるが、斯る危機招致は、共產主義者の策動する基礎を與へるものに外ならず、其結果は共產主義者のために國債の全部を、はた亦國富の全部が根本的に顚覆されるに至るだらう。

國家政策と共產主義及び其政策とは根本的に相容れざるものである。共產主義の發展と彼等の國債信用破壞——國家經濟破壞策動は吾々の絕對に許容せざる所であるが、現在の世界經濟危機乃至國債信用危機こそは共產と非共產の分途である。此時期に在つて、政府の國債信用促進保證等は極めて重大なるものであつて共對策如何は我國の存亡を決定するものである該宣言中に示される如く最近長江一帶の共匪の發展は幾多の材料基礎に培養され、武漢一帶は過去の長沙の如き不祥事すら現實的日程に上つてゐる、全國の學生運動は單なる學生運動の範圍を超えて簡單に鎭壓し得ざる樣な民衆運動となりつゝある、對外問題は益々重大化する傾向を示してゐる、斯る一般國內情勢に直面して、廣東派分子が果して國內政治機構を保持し得るであらうかは吾々の疑問とする所である(完)

今後の對滿政策諸般につき意見を具申した後午後二時半荒木陸相と會見午後三時五十分より非公式軍事參議官會議に於て同樣報告する處があつた

拓相等協議

【東京十一日發】秦拓相は十一日閣議散會後官邸に居殘り犬養首相と會見協議午後一時三十分官邸に荒木陸相を訪ひ今夜歸任の關東軍參謀板垣大佐を加へ長時間に亘り重要協議した

芳澤大使離奉

芳澤大使は十一日午後三時廿五分本庄軍司令官、森島總領事代理外官民多數の見送りを受け夫人家族一同と共に離奉東上した【奉天電話】

交友クラブ例會

【東京十一日發】貴族院交友俱樂部は十一日例會を開き議會對策を協議したが現內閣留任問題につき政爭の具に供せんとするが如き策動は嚴に監視する必要ありといふに意見一致した

不祥事件の責任者處分

【東京十一日發】今回の不祥事件責任者處分は大體左の通り

懲戒免官
警視總監 長延連
警務部長 大竹十郎
麴町署長 田村英雄

尙警保局長森岡二朗氏以下村地官房主事、浦川丸の內署長は罰俸、白根兵庫縣知事、齋藤大阪府知事は譴責、河原田內務次官は訓告其他犯人原籍知事池田朝鮮警務局長等も譴責又は罰俸に處せられる

休會明け直後に解散
反對黨に乘ぜしめぬやう
政府、對議會策を決定

【東京十一日發】政府は優諚を拜し留任に決し專ら對議會策につき協議してゐる、而して政府は如何にしても解散は免れざるもその時期に關し先づ兌換停止、軍事費承認を得た後解散を斷行すべしとなす者あるも斯くては不祥事件その他につき反對黨に乘ぜられることは瞭かなので**議會再開劈頭解散を斷行するに決意**してゐる、而して**政府は滿洲事變費、兌換停止は緊急勅令により、公債發行は議會協贊を要するので總選擧後の臨時議會による**といふに大體決定をみてゐる

七年度豫算要綱決定
十三億九千七百萬圓

【東京十一日發】七年度豫算要綱は十一日閣議で決定したが其の大要左の如し(單位千圓)

歲入	
經常部	一、二三八、四〇九
臨時部	一五八、六八五
普通歲入	三五、一五六
公債金	一二三、五二九
計	一、三九七、〇九五

歲出	
經常部	一、一四一、三四四
臨時部	二五五、七五一
計	一、三九七、〇九五

歲入內譯	
▲經常部	
租稅	六八五、六一〇
印紙收入	六四、四三五
官業及官有財產收入	四四一、八一五
雜收入	三〇、四四〇
大藏預金部より繰入れ	八、七〇〇
教育改善農村振興特別會計より繰入れ	七、四〇一
計	一、二三八、四〇九
▲臨時部	
普通歲入	三五、一五六
公債金	一二三、五二九
計	一五八、六八五
歲入總計	一、三九七、〇九五

民政黨幹部會 方針決定せず

【東京十一日發】民政黨は十一日午後二時半本部に幹部會を開き內閣居据り責任問題に就き其の態度を協議したが一部は優諚を拜して居据りに決した現內閣は辭職の理由を畏くも優諚に求めたもので國民思想上默過出來ぬと強硬論を唱へるに對し「問題は超政治的に愼重に取扱ふを要するから今此處に取扱方を決するを見合せ充分事實を調査し愼重審議すべきである」との軟論も出で政府今回の態度は臣節を紊るとの點には硬軟兩論共に一致して認めたるも事皇室に關する問題だけに

一、臣節決議案を提出すべきか
一、內相、陸相の單獨彈劾案を提出すべきや
一、決議案の形式とせず質問の形式で政府の責任を質すか
一、問題の性質上議會に於ける追窮を見合すか

等の取扱ひ方纏まるに至らず結局院內總務に一任し總裁の意見を徵した上愼重に決定する事とし五時散會した

獨商品に高率關稅
ドイツの賠償不拂宣言に對し
佛政府の報復手段

【パリー十一日發】ドイツが拔討ち的に賠償不拂宣言をなしたに憤慨したフランス政府はヤング案の破棄さるゝ事を防止する爲めドイツに對する財政上のクレヂットを取り消しドイツ商品に對し高率な關稅を賦課するとの報復的手段を斷行するに決した模樣である

大藏證券借替

【東京十一日發】政府は一月十八日期日の大藏證券一般會計分二億三千萬圓、專賣局分二千五百萬圓計二億五千五百萬圓の內專賣局分一千五百萬圓を償還し殘り二億四千萬圓を借替へるに決定內一億七千萬圓は入札發行を行ひ尙殘額七千萬圓は預金部引受にて發行する事となつた

賠償會議代表 吉田駐伊大使

【東京十一日發】賠償會議は二十五日ローザンヌに開かれるが我が代表は吉田駐伊大使主席隨員河合ポーランド公使に內定した會議では主動的に出でず大勢順應主義で進む事に決してゐる

關東長官親任式
きのふ行はせらる

【東京十一日發】犬養首相は十一日午後二時參內し陛下に拜謁仰つけられ關東長官に山岡萬之助博士を內奏御裁可を仰ぎ即日左の如く親任式を行はせられた

任關東長官 正四位勳三等 山岡萬之助
依願免本官 關東長官 塚本清治

山岡長官抱負を語る

【東京十一日發】山岡新任關東長官は十一日午後親任式終了後其抱負經綸に關し左の如く語つた

淺才をも省みず今回大任を拜しましたが今後の關東長官の責任及び施政方針は滿洲事變の後を受けて從來とは自ら變つて來るものと確信します、卽ち益々重大ですこの重責を全うせんがためにはどうしても一旦赴任して滿蒙の現狀を充分に檢討した上日本の國是に基き各方面の意向を參酌して滿蒙の新しい實情に卽した適切なる施設を行はればならぬと考へてゐます從つて任地には一日も速に赴任し議會もある事とて一應歸京する考へです、長官更迭に伴ひ關東廳首腦部の更迭に就いてはまだ何も考へてゐないが斯樣な問題は一切事務引繼ぎ後に政府關係者と十分打合せを遂げて萬遺漏なきを期する方針であります

宇垣朝鮮總督 兩三日中歸任

【東京十一日發】今回の不祥事件に對する宇垣朝鮮總督の進退問題は十一日の總督入京と共に各方面から頗る重視されてゐるが十二日の犬養首相との會見では何等進退問題に言及せず兩三日中政府との打合せを了し歸任すと觀らる

英貨公債償却

【東京十一日發】大藏省發表=政府は十一日六分利英貨公債額面十七萬二千五百六十五磅を買入れ償却した、右買入れ代金は百六十四萬七千九十九圓十七錢三厘である

張學良を問責

【南京十一日發】國民政府監察院は張學良が滿洲防禦をなし得ざりし事及び中央の命に背き錦州撤退をなしたる等につき張學良を問責するに決したが院長于右任が香港より歸京するを待ち手續きを執る筈である

山奉線の運轉

山奉線は十三日より往復二個列車を運轉するに決した【奉天電話】

大藏省異動

【東京十一日發】大藏省異動左の如し

任銀行檢查官(二等) 大阪稅關長 加藤榮一郎
任專賣局長官(一等) 專賣局部長 佐々木謙一郎
任專賣局部長(二等) 名古屋稅務監督局長 佐野正次
任專賣局部長(二等) 專賣局參事官 岡雅枝
任同理事(二等) 專賣局參事 山下博敏
任同理事(二等) 稅務監督局書記官 實來龜四郎
任橫濱稅關長(二等) 大藏書記官 金子隆三
任神戶稅關長(二等) 熊本稅務監督局長 鈴木新之助
任大阪稅關長(二等) 專賣局部長 末次政一
任仙臺稅務監督局長(二等) 函館稅關長 元尾光輝
任名古屋稅務監督局長(二等) 仙臺稅務監督局長 西森猷太郎
任熊本稅務監督局長(二等) 長崎稅關長 嶺田丘造
神戶稅關長 篠崎昇
專賣局長官 平野亮平
東京地方專賣局長 富澤充
廣島地方專賣局長 華山親一郎
依願免本官(各通)

遞信省異動

【東京十一日發】十一日の閣議で遞信省の人事異動左の如く決定した

任遞信局長(二等)兼地方海事審判所長補大阪遞信局長 元仙臺遞信局長 前田直造
熊本遞信局長 關正雄
任遞信局長補廣島遞信局長 經理局監查課長 山崎晃
任遞信局長補札幌遞信局長 官房保險課長 猿熊貞治
任簡易保險局理事(二等) 簡易保險局業務長を命す 經理局需品課長 進藤誠一
官房保險課長を命す兼任遞信監察官(二等)
依願免本官(各通) 簡易保險局理事 加藤惠義

社說

滿洲委任統治說の出現

新國家建設を前提と爲す

……論が擡頭するは當然である。其中で、外國から主張さるる說の中に、必ず永久中立國案さ、委任統治案が出るに相違ない。尙吾人は其他にも、列國共同委員を以て組織さるゝ顧問府の設置案の如きも亦提案さるるであらうと考へる。吾人は曾つて支那本部の失地回復論さ、滿洲住民の新國家建設說さが、今後に於ける爭論題目であるさ說いたこさがあるが、更に今一つ、國際的解決案が、此れに絡まる可きを豫想せざるを得ない。其端緒さして、中立地帶案、委任統治案がチラホラ見え出したのである。此等の說に對して、日本が如何に處理す可きかは、今之れを論じない、但し一應斯の種の說が出る所以を指摘して置きたい。

◇

按ずるに中立地帶說も、委任統治說も、共に新國家を承認する事を前提とする。全然新國家を認めないまでも、中華民國の政府の治下より獨立した存在さして、滿蒙を取扱ふにあらざれば意義を爲さない。故に此兩說共に失地回復說とは兩立しない。固より名義だけを回復せんとする場合に、此說が役立つかも知れないが、それにしても南京政府が、只今此問題を持ち出すのは早過ぎる樣に思はれる。併し國際聯盟又は米國方面からは、此の提案を見る可能性が多い。但しこれも、國際聯盟の支那調査員が歸還して、報告書を提出してからでなければならぬ。

◇

元來ブルース氏なりクラウス……

……いさも云つて居ない。随つて……理問題さして委任統治の適……るこさを主張する人もある……まだ實際家の間にも言論界……ても、問題になつてゐない……國際聯盟及び米國が、最も……支那の實情を知り、日本の行動を理解した場合にも、尙委任統治の問題が起るであらう事を豫想して、我國でも此れに對する考を練つて置く事が必要であらう。永久中立國は稍趣を異にするが、之れさ聯關して研究すべきである。

始末の惡い匪賊團 困難なこれが掃蕩

今後最も厄介な代物

長春にて 南里特派員發

……なり

嚴寒 の空を白旗屯、槍坡子、天德盛、五常、寶縣等に雄飛愉快なる偵察さ爆擊を加へつゝあるが飛行機を一番恐れる彼等匪賊には特に大恐慌時代の出現であらう

滿蒙の治安上最も痛棒を感じてゐたのは大小各種の匪賊橫行であつた、この支那獨特の匪賊を徹底的に討伐するさしても例へ新政權の許に獨立國が建設されたさしても所謂支那人が統治者である限り將來永久に不可能たるこさは言を俟たなくさも明瞭である、それは匪賊そのものが一つの職業化して都合のよいさきは歸順して正規の軍服を着し都生活に都合の惡いさきは逃走して匪賊の群に投ずる、戶籍もなければ完全な戶口調査もない彼等に匪賊の討伐乃至は逮捕を求むるもそれは木に倚つて魚を求むると

同樣 である、さればとて軍隊及警察官を以て一擧に彼等を……居らんさせんか大部隊に對して相當の損害を與ゆる事さして生蠻が山中をかけ廻ると同じく彼等は密生してゐる高粱の中にリスの如く隱れる、それ程逃足が早い、從つて我軍警にも疲勞さ犧牲さを免かれる譯にはいかぬ

◇また地方部落民は彼等匪賊を援助し或はかくまふこさによつて自らの安全もあり匪賊からの保護も受けるさいふこさになる、匪賊さ部落民さは例へ惡因緣さはいへ先祖代々斯うした因果關係が餘りにも固く結ばれてしまつて速急な離緣話は思ひもよらないことである、新政權の許に於て職を與へるも或は一方法か知れぬが歸順させて軍隊に改編する、これが彼等には一番近道であらうけれど

匪賊 への逃げ路に過ぎないいまた軍隊を多く養ふさいふこさは今日の滿蒙の財政では結局重稅的搾取手段に落ちる懸念もある道業齋の匪賊から堅氣の職には絕對に支那の國民性が許さない、討伐も困難であり歸順せしめて職を與ゆるも求めないさすれば今後の新政權治下にこれ程厄介なものはない實に惱まされる問題ではある、結局各縣が努力奉仕で道路網の完成、通信網の完成、軍隊を全廢して警察制度を普及し派出所網を作つて自動車、サイドカーの交通機關を完備し古い制度ではあるが關東廳が現在州內部落に實施してゐる保甲制度を採用し日本警察官の指導のもさに實施したならば滿石の匪賊も影をひそめ將來生れ出でんさする匪賊の卵を或は根絕し得るであらう

◇この保甲制度は彼等の國民性からもまた慣習の上からも實施して最も易く且つ

効果 あるものと思はれる

派出所網の完成は所謂管內の戶口調査となり、戶口調査は戶籍法實施の基礎さなり匪賊の橫行に任せてあつた滿蒙大平原は完全に平和鄉さなつて部落から部落に豐作を祝ふ歡が流れ政治に經濟に交通に他の追從を許さぬ美しい樂土にならうこさが思はれる、今や賊擎學良の軍閥を滿蒙の天地から一掃し皇軍の鴻恩に感泣しつゝある三千萬民衆は內爭に次ぐに內爭を常事とする支那大陸さ隔絕した光輝ある新獨立國家の將來に希望を燃してゐる彼等の何物よりの願望は先づ徹底的匪賊の討伐による治安の維持であるこさを忘れてはならない、軍閥卽ち匪賊で三千萬民衆の吸血者は所謂この二賊であつたからである

不敬事件の御奉告祭御執行

伊勢神宮其他にも御使ひを御差遣

【東京十一日發】畏き邊りにては不敬事件に關し近く伊勢神宮、神武天皇御陵及び多摩御陵に勅使を御差遣御奉告遊ばされ、特に賢所には陛下出御のうへ大祭式御奉告遊ばされるが右は皇室祭祀の御條令に準ぜられての御……

內親王お三方 葉山に御避寒

【東京十一日發】照宮、孝宮、順宮三內親王殿下には十一日午前十時五十二分東京驛御發葉山御用邸に御避寒遊ばされた

負傷の鹵簿馬に

聖恩無邊、人參を御下賜

【東京十一日發】……八日の不敬事件の際負傷し……られ人參二貫を賜つた

名譽の戰傷者 けさ大連着

十四日出帆河南丸で廣島へ

戰死者遺骨は十五日に着く

旣報の如く滿洲各地衛戍病院にあつた戰傷者患者廿五名は十二日午前七時着列車にて來連直に大連衛戍病院に收容のうへ十四日午前十時甲埠頭九番バースより御用船河南丸にて西村一等軍醫附添ひの上廣島に向ふ事となつた同じく各地において輝く戰死名譽の戰死を遂げた勇士の遺骨も來る十五日午後四時五十分大連驛着その日は關東倉庫に安置十六日午前十時出帆のばいかる丸にて神戶に送らるゝ事さなつた、右亡き勇士等遺骨の內容は獨立第二大隊四體、同三大隊二體、同四大隊一體、同五大隊四體、第二師團管下第廿九聯隊一體、第三十聯隊三體、野砲第二聯隊二體、混成第四旅團步兵第五聯隊三體、同第八旅團騎兵第十聯隊一體、奉天憲兵分隊一體

滿鐵社友會

【東京特電十一日發】滿鐵社友會本部においては十一日正午丸の內鐵道協會に新年宴會を開き新會員大藏前理事を迎へ松本烝治博士入江、岡元理事、保々元地方部長、慶松博士、大淵支社長、上田恭輔氏等二十數名出席大藏男を中心に滿洲時局問題につき懇談午後一時四十分散會した

在滿軍隊慰問に陣中新聞

滿鐵社員會では在滿軍隊慰問のため「陣中新聞」さもいふべき「曉鐘」創刊號を去る一月一日に發刊し駐滿各兵士に送附した、形式は全然新聞さ同じく新聞紙四分の一頁大四頁のもので內容はニュース論文さ物語など讀み物に不自由な奧地の兵士諸氏には最も喜ばれるもので極めて平易に編輯されてゐる尙新聞「曉鐘」は每月二回（一日十五兩日）發刊されるが時節柄最も好適の企てさして各方面から非常に喜ばれてゐるさ

滿蒙問題を如何に解決する【下】

貴族院議員 石塚英藏

……奉天にはこれらを併せ統一するところの新政權が出來かゝつてか、かういふ機關さの關係がどうなるか。自分の見るところによれば支那人自體の中に於ても早晚完成された新政權が必ず出來るさいふのである。……

……滿洲問題が假に吾人の希望するが如く解決したさしても、將來最も注意を要する事があるさ思ふ。

口を開けば、滿蒙は日本の寶庫であるさか。日本には工業の原料が乏しいけれども滿蒙には豐富にその原料があるさか、口癖のやうにいふ所謂滿洲通がある。なるほど滿洲には各種の工業の原料が豐富にある事は事實であらう、然し需要、供給の原則をよく研究してかゝられば、折角大資本を投じて企業しても、結局內地產業を壓迫するやうになりはせぬか。要するに內地產業の發達さ、うまく連絡を取らないならば、勞して效少き結果さなりはせぬか。我輩はかやうな事を憂慮するのである。一例を擧げるならば、滿洲に於て水田の開拓を思ひ切つてやるさ假定する。その收穫が順調に行くならば、內地の米價は非常に安くなるさ思ふ。先年の內地の豐作ですら、米價が低落して悲鳴をあげたやうな始末であつて、かつ又朝鮮の產米增殖計畫の如きも、米價維持のために今日まだ躊躇されて居るやうに聞いて居る。それ故假へばこの農業を促進する事丈でも餘ほど研究してかゝらねばならぬ更に石炭の問題でも、鐵山の問題でも、內地の產業に脅威を與へるやうな事があつてはならぬさ考へる。

いふ迄もなく、日本帝國に於ては旣に屢々聲明してゐる如く、滿洲に於ては門戶開放主義を取り、諸外國に向つて機會均等主義を取つてゐるのであるから、產業の開發についても各國人の協力を求めて、共に滿洲の文化を向上せしめ滿蒙をして所謂世界の樂土たらしめたいさ思ふのである。對支外交については、我輩さしても、大に考ふる處もあるが、次の機會に於て申述べたいさ思ふ。たゞ懸案三百餘件を一氣に解決も困難であらうさ考ふるが故に、緩急自から別ある事を考慮して、正々堂々さ、旣得權益の確保に當局の邁進せられんこさを切望してやまぬ次第である（完）

馮を過信した罪

岡部平太氏歸連して 問題の顚末を語る

日本運動界の一大權威者たる岡部平太氏は事變突發當時奉天馮庸大學校長の馮庸を保護し同校長のために努力を拂つたが釋放後の馮は同氏のこの盡力を裏切り脫走して抗日學生團に投じたため兎角の流言を放たれ全國的に傳播し、ために大日本スケート聯盟及び文部大臣の推薦に依り日本スケートチームの監督をも辭しひたすら

謹愼の 意を表して居たが出身校たる東京高師並に文理科大學當局の了解をすまし昨十一日歸連同氏は今回の顚末につき左の如く語る

自分はこれまで馮庸大學の顧問教授として出來るだけ盡力をして來た、自分の考へではあの排日の盛んな時よし一つの支那側の大學にでも吾々日本人の持つ眞精神を徹底さすことが出來たら自分の力さしてはそれで十分だと思つてやつて來たのである偶々事變勃發して馮は監禁されて終つた、自分としては最近の馮を知るものは日本側には自分一人しかなく友情忍び難く馮大の內情や馮の現在の政治的立場を說明して特に釋放して

頂いて 星ケ浦に連れて來たが、この動亂が靜まるまで一二年間日本及び歐米諸國を視察したいさ云ふしそれが馮の將來にさつて最も賢明な策だと信じたから彼の家族及び通譯をつけて日本へ出發させた、馮は一昨年鄭家屯附近に有する墾地の大水害に遭つて以來大學の經營難に苦しみ拔き昨年夏から自分も一緖になつて借金をするやら四苦八苦してやつさ切り拔けて來た揭句のこさだから外遊の旅費はおろか小遣にさへ窮して居た狀態だつたので星ケ浦出發に際して大學に關する校產一切を無條件で自分に一任して出かけた、馮は一旦東京に行き地中海經由先づスイスへ落ちつく筈のところ上海寄港の際南京に行き

蔣介石 に會つて變心したものらしくそこから北平の抗日學生團に投じてしまつた、それ以來馮さは一切音信不通だからその間の詳しい事情は自分にも全然不明である、このことは自分が馮をあまり過信した不明の罪でその重大な過失の責任に對しては自分は辯護の餘地もない、如何なる方法を以てしても償へないさ思つて居る、ただ自分がこの件に關し馮さ金錢、物質上に種々の關係があつて馮を逃したさ云ふ如き風說は全然噓でありそんな馬鹿げたこさがある道理はない、このことは今自分が兎や角辯明して見たところで無駄であるが時局が靜まつたら必ず明瞭になる時期が來るこさを確信して居る

滿鐵中央試驗所 重大使命に躍進

栗原鑑司博士を招聘

內容を擴充した滿鐵中央試驗所々長は目下根橋技術局次長の兼任であるが何分更生滿鐵の重工業計畫に最も重大な役目を持つ位置だけに滿鐵にてもその責任者の決定を急ぎ目下明治專門學校教授工學博士栗原鑑司氏に內交涉を進めてゐる、栗原博士は根橋次長さ同期の明治卅八年東大工學部應用化學科卒業で日本燃料界の第一の權威者さして名を知られ撫順オイルシエール工場の建設にも參劃し、屢々滿洲にも訪れ滿鐵さの關係も非常に密接な人であるだけにけだし最適任さ見られてゐる、而して目下は栗原博士、明治專門學校双方の內諾は得てあり唯文部省の認可未定の狀態にあるだけでその認可のあり次第氏は着任するこさゝなつてゐる

運轉手と制度

兒玉九公

◇料金を安くする朦朧自動車激增さ題する新聞記事を見て、私は深く考へさせられた、わが國の自動車界が遲々さして發達せざるには種々の理由事情があるであらうが、一般的にいへばその經營者さ勞働者、卽ち自動車營業者さその車庫にゐて働く運轉手さの利益があまりに隔離してゐるこさも、自動車界の發達を遲らせてゐる一つの大きな原因だと思ふ。

◇一般經濟界の不況に影響されて最近自動車運轉手の稼ぎ高は好況時代の殆ど三分の一位に減じてゐるに拘らず、運轉手が營業主卽ちタクシー經營者に支拂ふ車庫料は依然さして八十圓位納入せしめられてゐる、現金制度さいふこさも幾度か强調されたが、這は常に實行されぬ空文に終つてをり、この未收入金に對しても一割乃至二割の手數料を徵收され、從つて車輛償却金などはまるで夢だ。

◇自動車が大連に輸出されたのは確明治四十年頃さ記憶する、爾來二十五年を經過せる今日、なほ不潔極まる支那馬車が驅逐されず、しかも大連市目拔の場所に於てすら小車さ乘合馬車さが蟻の如く徨ひながら五月蠅く乘客を漁つてゐるのに、一方自動車の運轉手のみが、ボカンさ車を止めてこれさ直接競爭するこさが禁ぜられてゐるさは、心あるもの、頭に如何に映るであらうか。

◇大連の自動車の運轉手は不眠不休でしかも食ふものも食はずに働いても浮ぶ瀨のないのが實狀である。この狀態を放置せば、運轉手が食ふために遂に禁を犯して馬車さ競爭すべく街頭に進出するこさは寧ろ當然である。言はゞ今大連の自動車界は運轉手を殺すか、制度を殺すかの極點にまで到達してゐるさいへる斯界のため心ある人達の一考を望む次第である。

投書歡迎 五十行以內 中傷はさらす

實業校學則制定

きのふ市參事會同意

大連市立實業學校學則制定に關する市參事會總會は十一日午後二時より市役所會議室に於て開催、前回に引續き學則の逐條審議に入つたが大體に於て市の原案に同意を得同四時閉會した、近く市會へ提案されるが學則は第一章總則、第二章學科課程、第三章學年學期及休業、第四章入學、退學及休學、第五章進級及卒業、第六章賞罰、附則に分れその要點を枚擧すれば左の通りである

第一章 總則

第一條 本校は實業に從事する者に須要なる智識、技能を授け兼て德性を涵養するを以て目的さす

第二條 本校の學科目は文部省令の定むる商業學校規程に依る

第三條 本校に專修科を附設す、專修科の學科目は英語、支那語、簿記、タイプライター、珠算、土木、建築及び電氣さし二科目を限り之を兼修するこさを得、但し入學志望者二十人に達せざる學科目は之を開講せざる事あるべし、專修科の授業は夜間に於て之を行ふ

第四條 修業期間は三年さす、但し專修科に在りては六月又は一年さす

第五號 生徒の定員は二百四十人さす、但し專修科に在りては三百人さす

第二章 學科課程

第六條 學科課程及每週教授時數は別表に依る

第三章 學年學期及休業

第七條 學年は每年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る

第八條 學年を分ちて左の三學期さす

第一學期 自四月一日至八月二十日

第二學期 自八月廿五日至十二月廿日

第三學期 自翌年一月一日至三月卅一日

中略

附 則

本則は昭和七年四月一日より之を施行す但し第十一條乃至十三條及第十五條の規定は公布の日より之を施行す、大連市立商工學校學則は之を廢止す、但し同學則中男子部商科に關する規程は現に在學する生徒の卒業する迄仍其の効力を有し其の學年の學期の休業日及授業料徵收に關しては本則の規定を準用す

因に市立商工學校の組織改正さ共に校名も大連市立實業學校さ改稱される事になつた

大藏前理事

【東京特電十一日發】過般大連を引揚げた大藏前滿鐵理事は家族同伴此程上京、夫人の實家東京市外代々木富ケ谷一五〇四川合邸に落着いたが今日初めて滿鐵支社に顏を見せて語る

もつさ早く上京する積りであつたが事變のために遲れた譯だ、僕は事變後の滿洲の實際をよく視察し又在滿邦人の立場をよく研究して住馴れた大連を引揚げて來たのであるが內地に來てみるさまだ滿洲程に緊張してゐない、或は松の內だから正月氣分が漂つてゐるのかも知れない、今後滿洲の統治機關に就ても或は諸般の建設問題についても所謂平和の樂土を建設するにはもつさ國民が腰を落着けて眞劍に滿洲問題を考へねば不可ぬさ思ふ、自分は微力乍らこれから各方面を歷訪して充分にこれ等の事情を訴へる積りである

滿鐵社員慰問

滿鐵は事變發生以來特に激務に當つた社員に對し慰問品代さして金一封を贈與した

關東軍航空費に五千圓

【大阪十一日發】大株並びに堂島取引員大阪北濱富和商店主富和嘉介氏は滿洲事變に於ける我空軍の活躍に感激し滿洲軍航空費さして五千圓を寄附する事さなり恰も日本電報通信社常務取締役龍島進氏が十一日輪木津川發旅客機で滿洲視察の途に就いたので右寄附金を同氏に託し本庄關東軍司令官宛送つた

大朝から禮狀

滿洲事變後本社にて蒐集の排日資料を大阪朝日新聞社に送附のところ、一月七日附を以て同社々長村山龍平氏より松山本社長宛に左記の通り叮重なる禮狀が到着した

拜啓時下嚴寒の候愈々御清榮の段奉賀上候、陳者昨年貴社御蒐集にかゝる排日資料を弊社ならびに各商工會議所主催の排日資料展覽會に多數御貸與下され御陰を以て各地いづれも盛況裡に終了仕り候段誠に有難く厚く御禮申上候、御貸與下され候品は弊社大連通信部を經て御返却申上候間御查收下され度候、尙ほ排日資料展覽會を開催したる場所は大阪、京都、神戶、名古屋、廣島、門司、福岡、吳、岡山、姬路の十ケ所に有之右御禮旁御通知申上候草々不一

昭和七年一月七日

大阪朝日新聞社長 村山龍平

滿洲日報社長松山忠二郎殿

大連洋畫研究會展覽會

滿鐵洋畫部會務委員平島信氏指導の洋畫研究會は來る十三日より十五日迄三日間三越樓上に於て春期作品發表會開催、なほ同會場にては同人數氏にて來場者の似顏スケッチもなす筈である、なほ出陳點數は總數八十餘、卅二年度洋畫の傾向をも紹介するさ因に賣約の際は實費を差引き餘りを事變死傷者に贈呈するさ

木谷辰巳氏危篤

滿洲スポーツ界の先輩であり、奉天國際運動場のグラウンドキーパーたる木谷辰巳氏は十日同運動場リンクに於て開催されたスケート大會終了後あさかたづけ中滑走中の一中學生のため腹部に追突を受け、直に運動場內事務所に運び込み滿鐵醫院の診察を受けたが結果追突に依り腸切斷され危篤狀態にあり各運動關係者は憂慮してゐる

大觀小觀

遼中海城遼陽諸縣の匪賊、歸順と見せて反抗、討伐すれば歸順――誠に厄介千萬な代物△匪賊さいふも裝甲自動車迫擊砲、機關銃など文明の武器を有し、しかも統制、戰術を持つ純然たる軍隊△時に我精悍な軍隊を苦戰に陷らしめ、我忠勇な將士に無念の唇を嚙ましめる▲我權益を害する事多大なるは論なし▲新國家新樂土の出現に妨害を與へる▲徹底的剿滅の必要あるは無論だ▲幾ら立派な武器を持ち、幾ら優勢でも、匪賊は匪賊、どこの國にこの政權に屬する軍隊でもない、徹底剿滅に何の遠慮もいらぬ▲國際聯盟で保留した討伐權など引合に出すにも及ばぬ▲保留があらうが無からうが頓着ない▲賊は只々討つべき者滅す可き者▲新興力士團が協會から分れて我相撲界が二分した▲殘つた方でも何さか問題が起つて結局は又統一されねばなるまい▲師匠さ弟子さの關係、現役者さ退役者さの關係、興行法、競技法、經理法等、甚くて繁ある▲ものはすべて更新されねばならぬ▲沈滯の極に達して改新の機運が旣に熟したのだ▲此れを機さして時代相應の潑剌たるものが出來るであらう▲土俵入りを選手入場式さしたのはよい、弓取りさ化粧廻しの廢止は惜い氣がする▲古い歷史あるものには古い形を少しは保存しておくのもよいではないか▲さるにても觀のチヨン髷はどう？

市況（十一日）

株式

內地株弱含み 地場株弱保合

內地株弱含み商狀を傳へ當市地場株も弱保合を呈した

後場

◇定期 [illegible]

◇延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一〇七	一〇九	一〇六	一〇六
新豆	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
錢鈔	一三〇	一三〇	一二九	一三三
東新	一六三	一六五	一六三	一六五

特產

新材料なく一般平調

後場の定期は差したる材料もなく大豆は買氣一服で軟調を呈し他の各品も一齊保合平調を示した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘 [illegible]

▲三等大豆 出來不申

出來高 二百九車

▲豆粕（保合）單位厘 [illegible]

出來高 六萬三千枚

▲豆油（弱保合）單位錢 [illegible]

出來高 三千五百箱

▲高粱（保合）單位厘 [illegible]

出來高 十一車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四八七〇	四八三〇
大豆（裸物） 出來高	六十車	
普通大豆（袋物・裸物）	四七八〇	四七八〇
出來高	三車	
豆粕	一六九五	一六九〇
出來高	二萬五千枚	
豆油	一二三五	一二三〇
出來高	七千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

當市軟弱

日米爲替午後は第二回より二分の一安の三十五弗二分の一を入れた當市は却つて軟弱を呈し薄商內であつた

◇定期後場（單位錢） [illegible]

出來高（期近五十六萬圓 遠期二百六十五萬圓）

◇現物後場（單位錢） [illegible]

出來高（銀對金二萬圓 銀對洋一萬圓）

商品

麻袋保合 綿糸變らず

大阪三品後場は釘付商狀を傳へ當市見送る、麻袋も氣配保合にて出來不申

奧地市況

▲奉天票 現物 八五、〇〇

▲奉天大洋 現物 六九、三〇

▲開原大洋 現物 一四五、〇〇 先限 一四五、七〇

▲安東鎭平銀 現物 六九、四〇

市場電報

神戶特產

[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七三〇〇	一七三五〇
東新	一七五〇〇	一七五四〇

（以下 [illegible]）

東京株式（短期）

[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八三三〇	八三〇〇
大新	七七四〇	七七一〇
鐘紡	二一五九〇	二一五八〇
鐘新	九七〇〇	九七二〇
東株	不申	不申
東新	七七〇〇	七六八〇
日糖	四八二〇	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	六四五〇	六四四〇
滿鐵新	不申	不申

	東新	鐘新
寄値	一六一四〇	九五六〇
引値	一六一一〇	九四八〇
高値	一六二一〇	九六〇〇
安値	一六〇一〇	九四一〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三一七	二三〇〇
二月	二三八九	二三七〇
三月	二四七一	二四五九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三四一	二三一九
二月	二四〇九	二三九六
三月	二四八一	二四七一

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三三四	二三三〇
二月	二三二三	二三一九
三月	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

橫濱生糸

[illegible]

冬の服装とわたくしの經驗（上）

山口喜代子

滿洲の長い冬を家にばかり閉ち籠らずに、成るべく外に出る様にと云ふ事は、單に專門の方々のおつしやる様な健康の爲めばかりでなく、生活其のものゝ上から見ても、懶な冬籠りに少しでも灑ひを附けると云ふ意味で、私共女性、殊に主婦にとつて心懸けてよい事の一つだと存じます、けれど、如何に當局の方が外へ外へとおつしやつても、お太鼓に結んだ姿のまゝ、出ますと云ふ事は、寒くつて、とても無理な御注文ですし健康の上からも如何かと思ひます、女性の冬の戸外生活には、先づ此の日本の服装が大きな關係を持つと思ひますから、當局の方々も一度、お太鼓に結ばない迄も、私共の服装を御經驗御研究になつて、日本服でも滿洲に適當と思はれるものを御考案して戴きたいと存じます、同時に私共もお互に考へなくてはならない事ですから、私の冬の服装についての經驗を御參考までに述べたいと思ひます、

何よりも問題は、腰から下の服装ですが、それでなくても太くなり勝の日本服のことですから、此の上に襞袋の様な厚いものを穿けといふ様なさけない事をおつしやつては困るのです、形の惡くなくて、溫かつて

安いものであつて欲しいのです、私の考へでは、保溫の出來る第一のものは、矢張り絹物だと思ひます、モミの切れででも作れば、大して贅澤といふ程でもありませんので、私はこれでパンツを作つて、大變重寶して居ます、之れにもう一つ薄い何かを穿いたら大抵な寒さには大丈夫と存じます、それから下の足袋までは、結局靴下の先の無い様なものか、形を惡くしないズボン式のものを使ふ外はないと思ひますが、未だ私共が喜んで使ひたいと云ふ様なものが見當りません、現在は靴下の惡くなつたのをなほしたりして使つて居ますが、もつと良いものが考案されてよいと思ひます、日本式のコートは、滿洲では廢止してよいものと思ひます、あれは日本の冬向きに作られたもので、之れに相應しい氣候と云つたら、こちらでは一ケ月も無い位だと思ひます、滿洲の冬に、日本のコートは何と寒さうな、貧弱に見える事でせう、そして恐らく、多くの人は、別にマント類をお持ちなのでせうが、それならば「マント」を使ふ法は―羽織が「コート」として間に合ふ筈で、私は「コート」は滿洲の婦人には、一種の贅澤品だとさへ思つて居ります、そんな贅澤なお

金で一つだけほんとの冬の「コート」を作つたら、どんなに立派なものが出來るかわかりません、今から八年程前に、少しばかり考へて作らせて見た私の「オーバー」（勿論大して自慢にはならないものですが「マント」と「オーバー」の相の子の様な形にして、毛皮をつけましたもの）は都合に氣持ちがよくて今でも他所へ着て行つて、恥しいと思ひませんし、其後種々の方々が之を借りて行かれて作られましたのみならず、近頃却て同様なものを合した方を、屢々見受けますので、之れなどは作つてほんとによかつたと思ひます、それに之れは外へ遊びに出る位なら、洋服にも決して可笑しい事はありませんし、八年も恩惠を受けられるものに、決して贅澤品だと云ふ事は出來ないと存じます、冬の戸外生活に、スケートなどの運動をするのは、樂しみを增しますもので、私共冬分はこれに親むことにして居りまゝ、戸外生活として、スケートを初めてから、氷に裏まれた滿洲の冬を、却て喜ぶやうになりました、之によつて、私は毎日の一二時間を、子供のやうな氣持ちで、愉快に遊ぶことが出來ます、のみならず、家庭の生活の方にも緊張して、お仕事が、捗どるやうな氣が致します、

アサヒ ノボル（24）

中澤いんちい作　河野さしじ画

一　オヒサマ ハ タカク ツチヲ ハナレテ ドコ ノ スミ ニモ テリカガヤイテ キタカ ト オモフト

二　スグ マツクロナ クモ ニ オホワレテ ニハカ ニ ユキ ト ナツタ ソコヘ ヒトリ ノ シナジン ガ

三　タイチヤン ニ オマンヂウ ヲ ヒトツ モツテキタ オナカ ガ スキスギテルノデ ナカナカ タベラレナイ

四　ソバ ノ タルバカン ニ ポーント ナゲテヤル ト バクツト ヒトクチ タベタラ ミテルマ ニ シンデシマツタ

Kon.

1932年の春を迎へて（3）

單純生活をしてその餘力を献げませう

大連婦人會　石井豐

年毎に年頭にはあれもこれもと豫定をたてるが歳末になつて總計算をして見ると取殘された仕事が心的、物的兩方面に可なり澤山ある事を發見して遺憾に思はれる今年こそはほんとうに豫定通りに歩きたいと願つて居る

▼▽…今年年頭第一日が克己デイの金曜日であつたことも、元旦の晩から女中が熱を出して寢下りをしなければならなくなつた事も或は何かの意味があるのかとさへ思はれる、それは今年こそ自分の生活を單純化し樣と考へて居つたからだ、學生時代からシャール・ワグネの單純生活といふ本が大好きで手から離した事がなかつた私であるが何時の間にか理想から遠い生活の中に自分を見出して愕然とする事がある、昭和七年、此年こそは我が日本が未曾有の難關に遭遇する年ではあるまいか。

▼▽…滿洲に蟠居して居つた東北軍閥、兵匪が漸く影を薄くしたとは云へ國際的に我が日本が世界に其眞價を問はれ日本國民の能力を國際的に試練される時ではあるまいか、此重大な時に於て各々の生活を改善し單純にして其餘力を國家社會の爲に民族發展のために幾分でも働くことは婦人の義務であり責任であり又最も光榮ある働きであるまいか、新滿蒙の計畫は遠大にしてなかなか一朝一夕にして實現は困難であるかも知れない。

▼▽…然し我々昭和七年に滿洲の一角で働いた其事がやがて國家大計の礎石の一細胞になる事が出來たならばお互は何と愉快な事ではないか、其事を考へるとき我々は生を此時代にうけて國籍を日本に持つといふ事に大なる誇りと歡びを感じないわけにゆかない、我々の前途には婦人の手をまつ仕事が澤山ある、さし當つては隣保事業と兵士ホームである、婦人會員であるとないとにかゝはらず各々の家庭にはきつと改善すべき單純化さるべき事が澤山にあると思はれる

▼▽…昭和六年までの植民地的安眠からさめ舊套を脱して單純生活をなし其餘力を國家社會に民族發展の爲めに献げ樣ではありませぬか母國日本の爲めに（寫眞は石田豐子さん）

日本髮の洗髮　これは手輕

しかも効果疑ひない

松飾の街頭をはづかしさうに、でも嬉しさうに歩いてゐた初々しい高島田や可憐な桃割れも薄れ行く正月氣分と共にボツボツ姿を消して行きます「やつぱり洋髮の方がサツパリしていゝわ」と今更らしく洋髮の功德をたゝえ乍らさてベトベトした日本髮の洗髮になやまされる方たちに遼東美容院の磯口逸子さんからごく手輕にしかも効果疑ひないシャンプーの方法を伺ひました。

丹念に練油で固め上げた日本髮は普通のシャンプー・クリームやフノリや油粕位ではなかなかサラリとなりません、で私は第一にマルセール石鹸の洗ひ髮をおすゝめ致しますはじめ髮を一度湯にぬらしてマルセール石鹸を熱い湯に思ひ切り濃く溶いたものを髮にひたひたになる位に用意してこれを毛先から頭の地まで充分しみこまして兩手でよくもみます、このもみ方が足りないとベトベトして油氣がすつかりとれません、大がい落ちましたら一度上からや、熱い位の湯をかけて眞黒になつた石鹸を洗ひ流し、もう一度濃い石鹸で洗ひますすると今度は眞白な泡が立つてもめばもむ程泡がポトポトに固まり髮はフタフタとやはらかになります、毛がフタフタになるのは油やよごれの落ちた證據ですから後を一度熱い湯で石鹸を洗ひ流し、その後は微溫湯ですつかり綺麗にすゝぎ上げます、かうして油や垢が充分落ちさへすれば後はサラサラと氣持よく乾きます、でもふだん髮洗粉を使ひ馴れてゐる方なら髮洗粉でもかまひません、この場合は髮の多い方なら三袋、少い人なら二袋か二袋適宜に熱い湯にドロドロにといて用ひます。

これも前と同じやうに一度豫じめ毛全體を溫湯にぬらしたあとに塗りつけて充分もみたほすのです、普通東髮の洗ひ髮に用ふるやうに洗ひ粉を多量の湯に薄く溶いたのでは到底よくおちません、指先で爪を立てぬやうに注意しながら三十分ばかりもグツグツと地から毛先にかけてもみますと毛が軟かにかたまりがなくなりますからこれを熱い位の湯で洗ひ流しあと微溫湯で灌ぎ上げればよいのですこれもよい方法ですが髮洗粉はとかく着物や周圍をきたなくするのが缺點です。

半襟にも迸る

愛國の誠と軍事思想の反映

一九三二年の初頭を行く優に美はしい婦人の半襟にまではさばしる愛國の誠と軍事思想の反映が見えます、寫眞は錦州入城奉祝の半襟で片側に國旗を、片側に「君が代」を染抜いた目新しいもの、人絹古濱地で値段も一掛四十五錢の大衆向なところから若い奥さんや孃さんの方のふだん襟として大に人氣を博してゐます（今中洋行調べ）

變つたお餅の喰べ方（下）

お雑煮にお飽きの方は是非

＝磯まき＝　お餅を巾六、七分、長さ一寸五分位の長方形に切り、ふんわりと燒き上味の生醤油に浸し再びあぶり別に淺草海苔を燒き一卷捲いて供します

▲お餅を好みの形に切り前と同樣に燒くか、生醤油に少量の砂糖を加へて餅をつけてやいてもよいのです、靑海苔を燒き、粉にして薄くまぶして供し靑海苔は小さくほぐして、半紙にのせ、遠火で焙ずる位に炙ります、直接火に炙りますと黒くなり風味も見榮も惡くなります、燒けましたら半紙のまゝ手で揉みます

＝變つた阿部川＝　砂糖に水を加へて煮ておき燒いたお餅を入れ、別器のきなこをまぶし溫い中に供します

匪賊に圍れた遼陽 漸く危險から脫す

我軍出動賊團を擊退

遼西の大討伐戰に從軍して

【遼陽】遼陽城西小北河を根據とする三勝は老北風と連絡且つ氣脈を通じて遼陽の西方を脅かし北方沙河十里河から煙臺附近に亘りては大小頭目が二三百乃至五六百の部下を率ゐて常に附近部落を脅威するあり之等は錦州假政府と氣脈を通じ武器彈藥を豐富に供給せられて皇軍の行動を妨げて居たのである、現に老北風は二日迄皇軍の錦州占據を知らずに居たのが之を知るや其の部下は俄かに腕章を外して逃走中であるそれかあらぬか煙臺縣臺子附近には數百の匪賊團が或は步隊或は騎馬隊で直ちに附屬地を襲擊せずして數丁を距てた部落を掠奪暴行放火到らざるなきである、五日夜半來遼陽管內張臺子村落を襲ふた騎馬匪約四百は同地より約一里の老太臺に宿營して機の到るを待つて居たのであるが同地附近の公安隊も自衞團も施す術がない事は間違ない

遼陽の西方小北河、劉二堡附近一帶には老北風三勝の率ゐる數千の賊團あり之等と密接の關係を有する全勝其の他の小部團が城北方面に出沒常に民家を燒き或は掠奪し又は婦女に暴行する等頻々たる情報は遼陽の警察署や軍衙に到つて居たのである然るに支那側の公安隊とか自衞團とか云ふ連中は匪賊が出たと云へば每時物々敷出動はするが其の結果に於ては逃げて歸ると云ふ有樣甚だしきは公安大隊長までが武裝解除されて逃げ歸つたと云ふ事實がある

偶々五日夜半から六日未明に亘り遼陽管內張臺子附近に約四百名から成る騎馬匪が襲來將に張臺子附屬地を襲はんとする形勢にありとの急報に接した遼陽當局では幸ひ前夜大石橋岩田大隊長の率ゆる一部隊が着遼したので此の際一擧に匪賊を潰滅すべき計畫がたてられたのである、卽ち六日午前十時半張臺子より飛報到るや時を移さず遼陽に來た松井中隊と煙臺に分駐した小野塚小隊が張臺子に出動した賊の一團と云ふは張臺子東方約三杆克立寨に於て六日正午頃晝食中であつた、頭目張德宣の率ゆる約四百名の騎馬賊であつた獨立守備第○大隊の松井中隊は六日午前十一時半張臺子驛着同中隊の小野塚小隊は十一時二十分同驛着

遼陽警察署菊池警部の率ゆる一隊は松井大尉と共に出動した

賊は六日未明張臺子驛東方約二町の張臺子村まで襲來したが直ちに引返し一部は東方八克樹(驛を距る四支里)一部は克立寨(驛を距る五支里)一部は老大臺(驛を距る七支里)に逃走したとの事で之等の隣接村落包圍攻擊を加へたが賊も頑强に抵抗したが勇敢なる守備隊の攻擊に潰滅其の一部約百五十名は乘馬で北方に潰走した時恰も菊池警部以下十餘名が北方から攻擊を加へ協同動作を實際上に現はしたと當日守備隊では敵に多大の損害を與へた事は云ふ迄もなく賊の軍馬廿頭、長銃四拳銃一軍刀一彈藥多數であつたが遺憾ながら同隊一等兵谷本幸藏氏は克立寨に於て機關銃士として奮戰中賊の巨彈を左胸部に受け卽死した斯くて松井討伐隊は午後三時半張臺子驛に歸着した

當時の激戰

唯一人戰死させたは殘念と 松井大尉戰況を語る

【遼陽】張臺子東方に於ける頭目張雨峰(前電張峰雨)の率ゆる騎馬匪約四百名の掃蕩に從事した獨立守備第三大隊松井中隊に屬した機關銃士一等兵谷本幸藏氏は克立寨に於て賊と交戰中機關銃を操縦して居たが餘りに賊と接近したので攜帶せる拳銃で應戰中左胸部貫通銃創を受け卽死した

谷本機關銃士は本籍千葉縣長生郡茂原町高師三六七番地出身で東京市深川區門前仲町三十六番地に寄留昭和五年六月一日獨立守備第三大隊に編入され現在同隊小野塚中尉の最愛なる部下であり、同隊でも溫厚篤實の譽れ高かつた(松井大尉、小野塚中尉、同中隊軍曹も激賞)が可哀想なのは谷本は幼にして父に死別したるものの如く今は寄留地東京に母と幼妹二人あり扶養の義務を有するもので家庭的には誠に惠まれざるものであつた

張臺子驛頭に於て軍醫の處置を受け臨時列車で午後四時四十分遼陽着岩田大隊長を初め多數官民は驛頭にこの尊き谷本上等兵の遺骸を迎へ一先づ衞戍病院に安置七日午前八時四十五分發列車で原隊に送還した、張臺子東方五支里の克立寨及び老太臺(七支里)附近に於て獨立守備第三大隊松井中隊の爲め殆ど潰滅された頭目張雨峰も六日正午頃は相當抵抗し中隊長松井大尉は當日防寒外套を着けず出動僅に覆面頭巾の上に軍帽の輕裝であつた然るに谷本上等兵の戰死する直前賊彈飛來松井大尉の右耳上を銃彈掠過頭部には何等の負傷もなかつたが毛糸製覆面は賊彈で貫通して居た松井大尉は當時やられたなと思つたが部下の士氣を沮喪してはと一言もいはなかつた幸ひ別段痛みもせずに匪賊掃蕩の目的を達したのに谷本一人を戰死さした事は返すがへすも殘念である、谷本は此の前湯崗子附近大王屯の戰鬪に於ても機關銃士として殊勳あり大隊長から賞讃されて居たのであつた

部下を思ふ中隊長は自己の事など眼中になく部下は今日も能く働いて呉れたと喜んで居た當日の討伐で能く記者が感じたのは上等兵櫛淵兵衞右である、彼の銃劍は中央から折れ鮮血に塗れた同人は謙遜して語らぬが松井大尉の談に依れば當日賊と接近して一人は咽喉部を突き他の一人は胸部を突くと云ふ有樣で奮戰力鬪の結果であつたと如何に當日の討伐がものすごかつたかは想像に餘りあるのである

歸途を襲はる

【長春】九日午後五時三十分頃范家屯附屬地鐵道北櫨田商店止宿伊通縣農民李國發(三五)ほか五名は鐵道南に於てメリケン粉及油反物類約現大洋十五圓の買物をなして歸る途中鐵道北大通一一號先路上に於て二名組の匪賊に會ひ李國發は賊のため右上膊部に貫通、右胸部に盲貫銃創を受け前記買物全部を强奪された、急報により派出所全員出動したが賊は既に逃走後であつたが李は公醫に擔ぎ込み手當を受けつゝあるも出血多量のため生命危篤であると

馬賊團の祝賀會

頭目李福田實弟の結婚に 各馬賊團續々と集合

【鳳凰城】徐文海と連絡をとり安奉沿線を脅かしつゝある李福田の率ゐる匪賊四百五十餘名は目下鳳城縣第四區管內刀窩堡に在り、同村豪農周某の長女(二〇)を自己の實弟の妻女に貰ひ受け、十日に盛大なる結婚式を擧行する事となつたので各地の匪賊團は頭目李福田の實弟の結婚式を祝賀すべく同地に續々集合しつゝあり、李福田は各村より豚四十頭を徵發し祝賀準備をなし、各村長、豪農等四千人に對して招待狀を發したが、之は軍費充當の祝錢集めであると、右の情報に接した我獨立守備第四大隊では鈴木少佐指揮となり、藏重中隊、吉村小隊、機關銃〇〇隊、曲射砲〇〇隊及び山砲〇〇隊を率ゐ九日午後五時半當地出發之が討伐に向つた

二十名の匪賊

【鞍山】鞍山警察署司法係刑事隊の探聞する處によれば九日午後八時頃鞍山西方約二十支里の遼陽縣馬家屯部落に二十數名の騎馬賊襲擊し王某方の高粱稈垛に放火し掠奪せんとする處を同村自警團數十名が發見し交戰約三十分にして擊退したと

開原縣內匪賊

【開原】開原縣管內孟家寨大小山崗堡馬家臺附近に一月七日以來賊首金山好及六合等の匪群集結の情報に接し守備隊及警察隊は一月八日之れが討伐に出動したが逃走後にて獲物なし尚同陽堡附近にも多數匪賊來襲の恐れありとて附近村民は軍隊の出動を希望してゐると最近鐵嶺縣より追はれたる匪賊は續々開原縣內に集結しつゝある模樣であると

滿蒙新國家

日支人の行くべき途

滿蒙新國家の建設これは勿論在住日本人は云ふまでもなく支那人も擧げてその實現の一日も速かならんことを願望してゐる、日本人は古來人を疑ふといふことに頗る淡白であるが支那人はそうでない、從つて今日なほその多くは滿蒙新國家建設の急を欲してゐるも日本が何處まで援助して呉れるか、軍隊の撤退後南京政府の勢力が入込むことはなからうか、學良の勢力が蔓ることはなからうか若しそれ等の勢力が及ぶときは自分等の立場はどうなるだらうかと彼等の內面的には想像も許さぬ位疑ひを持つてゐる、其處に支那人が積極的に國家建設に進み得ない點が充分窺知される、從つて在滿支那人を救ふにはモ一步日本は積極的に急速に新國家建設のため援助し指導するの必要がある

建國以來軍閥のため搾取されてゐる彼等は生色を失ひ今日では統治者の何者であらうと搾取主義でない統治者であればよいと悲鳴を擧げてゐる、恐らくこれは偽らざる告白であらうが暗に日本の監理統治を切望してゐる者も決して少くない、之は今次の事變により吸血搾取者たる軍閥を一擧に屠つた日本の軍隊が規律整然として秋毫も犯さゞるのみか軍行動に徵發使用した總てのものに對しては支那人からすれば餘りに高價過ぎる程の金錢を支拂ひ兵匪のために掠奪された悲慘な良民に對しては金品を惠與し曾て味ふたことのない人間味を日本軍隊によつて味ふたことが彼等支那人間に如何に好感を持つて迎へられたか彼等は日本の軍隊と支那の軍隊とを比較して見たのである、前者は勇敢で強く、勝つて良民を犯さず戰ひ休めば我等の顧客で毫末も搾取的に出でない、後者は良民にのみ強く敗走に際しては敗戰の駄賃として手當り次第にこれ掠奪、婦女子を姦し放火殺人全く強盜か軍隊か解釋に苦しむ、また役人は役人で重稅に重稅を課し安い日本品の輸入買入を壓迫し或は日本人との合辦事業禁示、國土盜賣等々で個人的の財產を殆んど搾取し盡すといふ有樣である

今日の彼等は生きんとして生きられぬ悲慘な極に達してゐた、何が彼等をそうさせたか云ふまでもなく軍閥と役人所謂彼等の統治者である、日本の統治を切望し歡迎するのは理の當然であらう、日本の投資が如何に滿蒙の天地を明るくしたか、滿蒙三千萬民衆の生活をうるほしたか、經濟的に產業的にその文化施設は急速に進步發達したことは衆知の事實である、今後の滿蒙新國家を日本に統治せしむるか或は指導援助を仰ぐかは更に滿蒙を明くして眞に平和樂土たらしむることは明かであることを百も承知してゐる彼等ではある、學良及學良を中心として軍閥が滿蒙にとつては國賊であつて、彼等のために凡ゆる搾取を敢行された三千萬民衆は先づ學良及學良系の軍閥を叩き殺すことである、而して支那とは全く別個の獨立した明かな新國家建設に鋭意努力してその新國家の發展を期すべきである

また日本の軍部は御苦勞であつても道遠く迷つてゐる滿蒙の若い民衆をして政治に產業に交通に凡ゆる方面を積極的に敎へ導くことである、何も日支直接交涉などの必要はない、滿蒙民衆の赴かんとする處へ導いてサッサと建設して行けばよい、滿蒙民衆の滿蒙であつて南京政府や賊黨學良などの兎や角云ふ筋合は毫もない筈である、得てしたがる英佛米等異人の干涉參見たようなものだ、殊に奉天に於ける米國人の毆打?などは毆打した者が惡ければ毆打されものも惡い、毆打するにも毆打されるにもそれだけの理窟があるから文句を云はるべき筋も云ふべき筋もない筈である、官賊學良軍閥の橫暴を極めたとき內鮮人はどうだ毆打位のなまやさしいものではなかつた投獄殺人あらゆる殘虐が繰返されてゐる

然るに何ぞ米國は日本を排し支那を迎へんとする態度である、正義心でなく野心滿々たる處からであらうが斯る米國輩は默殺に限る、先天的に異人を以て偉いと過信する其の崇拜癖を斷然一蹴する必要がある、從來對支外交の軟弱が此處から胚胎してゐる、此處に於て彼等の讒言を默殺し滿蒙新國家建設使命に向つて猛進すべきである【長春にて南里生】

情夫と共謀して本夫を絞殺

約一月後に犯行發覺

【安東】雲山郡城面延峰下洞一一〇一番地農朴君洪の妻許萬玉(二三)は昨年四月頃から同地吉定八(二三)と私通して居たが本夫があつては逢ひ引の邪魔になるので姦夫姦婦は共謀の上昨年十一月十七日夜自宅熟睡中の本夫朴君洪を荒繩を以て絞殺し附近の畑中に死體を埋め表面家出した如く裝ふてゐたところ最近犯罪發覺しさうになつた爲め犯人兩名は本月五日驛し合せ平壤に行くと家出し初めて犯跡露顯したので所轄署は手配中八日方角違ひの君湄に潛行したところを同署員に逮捕された

一億五千萬圓位融資してもよい

在滿邦人發展のため 大倉喜七郎男談

【奉天】出動軍隊慰問と滿洲各地の實情視察のため來滿せる大倉喜七郎男は北滿方面の視察を終へ九日朝來奉したが同氏は語る

北滿方面の狀況を視察し色々意見を聞いて來たがまだ內地へ歸つて大いに研究しやうと考へてゐる、今後滿洲の經濟的發展を期するにはどうしても產業に俟たねば外に途はない、政府も現在の在滿邦人の經濟的進出發展とこれから來滿せんとする邦人に對しては大いに考慮し往年西原借款の如き二億も使つて居る點からして邦人の發展活躍に對しては一ケ年三千萬圓五ケ年間位融資をなし少くとも一億五千萬圓位の援助をしても好いと思つてゐる、今回の事變で軍部は紗からず犧牲を拂つてゐるがこの上は政府としても將來邦人の生命線として活躍する滿洲に對しては愼重に考慮し滿洲における開拓事業發展策經濟問題については調查會でも設けて大いに研究する必要があると思ふ

郡山巡查告別式

警察內部の僚友達でしめやかに營まる

【鐵嶺】鐵嶺警察では壯烈なる殉職を遂げた郡山巡查部長の遺骸を樓上に安置し八日夜は心からなる冥福を祈るべく通夜の筈であつたが警報頻りなる爲め僚友の通夜も營めず西に東に寸暇なく地方有志によつてしめやかな通夜が營まれ故人に對しせめてもの慰藉を與へた、而して九日午後二時より樓上に於て神式により警察內部の告別式が營まれたが太田齋主の奏する祭文も哀調を帶びて悲しく式半ばにして畏くも皇后皇太后兩陛下より警察官の勞苦を思召されて御下賜相成りたる眞綿が供へられ一層の思ひ出と感激を深くした、遺兒三人を抱く未亡人の姿も涙をそゝり父に對する最後の告別とも知られで無心に眠る遺兒の姿は一層いぢらしく列席者中には嗚咽の聲絕えず涙多き告別式であつた、遺骸は當日荼毘に附し今は在りし日の面影もなき一片の骨と化した因に郡山部長の公葬は十一日午後一時半より小學校講堂に於て執行された

吉林印花稅法

一日より實施

【吉林】吉林省長官は印花稅處の整頓のため省下各稅(分)處に對し次の如き辦法を制定して一月一日より實施した

印花稅處整頓辦法

第一條 印花稅總處の支出經費額は原豫算を標準とし其內部組織も仍ほ舊設立の三科制に依る但し印花票照の關係重要なるを以て票照科員一名を增員し調查部も稅務進行上に關係あるを以て調查主任一名を增置し專任の責を負ひ尚ほ秘書一、二名を置き機密事務處理に便ずべし但し增員は原豫算より融通し別に經費を增すことを得ず此の外の參議諮議及兼任の定員は一律に廢止し浪費を節約す

第二條 印花稅處の印花は總て財政廳より受領し權利を一にすべし各縣の稅金徵收事務は十九年度實收額哈大洋四萬元以上の者は印花稅分處を設け四萬元未滿は情況を酌量し縣政府又は稅捐局にて之を兼辦するものとす

第三條 徵收稅額の標準は事務分局を設けあると又は縣政府稅捐局にて兼辦するとに論なく當分十九年度の實收額を考查の標準となす

第四條 各印花稅分處支出の經費額は豫め支出豫算書を編成し總處の查定を受くべし其の支出額は卽ち十九年度の實收額百分の五に依據すべし但し多くも百分の五を超過することを得ず

第五條 各縣政府又は稅捐局兼辦の印花稅事務に就ては別に支出經費額を定めず當分每日の實收額百分の五を控除し經費に充つるものとす

第六條 各分局の徵收稅金にして標準定額を超過したるときは其の超過總額十分の一を賞與に控留し其の十分の七を分處員の賞與に充て其の殘餘十分の二は總處員の賞與に送達し以て獎勵に資するものとす

第七條 各分處の徵稅考查は三ケ月を以て一考查期とす賞與金の發給も亦三ケ月每に標準額と比較決算したる後にあらざれば支給することを得ず

第八條 印花稅分處には各分處長一名を置く分處長は分處一切の事務を總理すべし其分處內の辦事員使役等は各經費の多寡及事務の繁閑を按じ適宜に規定を行ふべし此の外坐辦幫辦等の名義は一律に取消し以て一律に歸すべし

遼陽部隊出動

【遼陽】遼陽駐剳步兵聯隊の齋藤中隊〇〇名と機關銃隊〇〇名は十日午前六時四十九分發列車で安奉線鳳凰城方面匪賊掃蕩の爲め出動した

守備隊凱旋

【瓦房店】遼陽附近匪賊討伐に出動中の瓦房店守備隊中約三十餘名は十日午後六時急行にて凱旋した驛には在住民の出迎へあり萬歲聲裡に歸營した

鄭家屯から守備隊歸る

【鞍山】鞍山獨立守備隊第六大隊は客年末錦州城攻擊の爲め一時歸隊したので其の後任部隊として精銳なる初年兵百二十一名が鄭家屯の鐵道守備の重任に當つて居たが去る七日大隊全員が再び鄭家屯に出動したので初年兵は山本中尉引率の下に十日午後十時四十三分着列車にて百二十一名は元氣旺盛にて歸隊した、驛頭には時局委員會在鄕軍人分會、實業靑年團、地方委員、各區長其他官民多數の出迎へあり歡呼の聲に迎へられ萬歲聲裡に威風堂々守備隊に歸還した

鐵嶺の不安

避難者續出

【鐵嶺】連日の兵匪襲擊に由來絕對安全と信じてゐた當城內支那人は極度に不安を感じてか家財を纏め家族を引連れて他地方に避難するもの少からずよつて城內居住民を安堵せしむる爲め當分の間城內にも日本軍隊を配備する事となる模樣である

鐵嶺警備充實

【鐵嶺】最近の鐵嶺は頗る危險の狀態にあるを以て事變以來四平街に出動中であつた獨立守備隊第五大隊本部及び第四中隊機關銃隊は再び鐵嶺に駐屯の命を受け九日午後三時十四分着列車にて來鐵したるが驛頭には馴染の軍隊出迎へとて多數の市民人垣を作つて歡迎し在鐵領事代理官民を代表して歡迎辭を述べ田所大隊長これに應へ前田時局後援會長の發聲で第五大隊の萬歲を三唱解散した、鐵嶺も山形聯隊の駐屯と五大隊主力の歸還とで警備一層充實し市民は軍の行動に對し感謝の意を表してゐる

心盡しの靴下

軍警へ慰問品

【開原】開原婦人聯合會は曩に手製の飴を賣りて得たる利益金を以て毛糸を購入し各家庭に於て溫かき靴下を編みつゝありしが一月六日迄に全部完成したるを以て一月十日中に同會幹部は憲兵隊警察署を訪問し右手製靴下を寄贈する筈である

貨物列車脫線

【瓦房店】九日午後十時瓦房店發貨物列車が田家普蘭店間進行中前部より二十輛目石炭積貨車が脫線し續いて二十一輛目も脫線した原因は不明損害高大した事はないが之が爲め上り列車は一時不通となつた

胃腸病治療に革新を齎せる
わかもと
澤村帝大名譽教授によつて
發見せられたるヘーフェ療法
今日までの治療界はほとんど對症療法に支配されてゐた。胃腸病の治療もまた然りで、胃酸過多症には重曹を與へて酸を中和し、減酸症には鹽酸を與へて酸を補ひ、痛みには鎮痛劑を投じ、下痢には收斂劑、便秘には下劑といふ如くである。かゝる對症療法は投與せられた藥劑が適當ならんには、その症候が一時にもせよ消散し、患者は苦痛より解放されて恰も病氣全快せるが如き感を抱くのである。
併しながら症候は病氣の一つの現れであつて、病氣の本態とは異るが故に、症候の消滅は必ずしも病氣の消滅とならず、服藥を止むると同時に再び症候の發現を見る場合が屢々ある。
然るに、東京帝國大學名譽教授、澤村眞博士によつて發見せられたヘーフェ菌劑『わかもと』は、汎く一般の胃腸疾患に應用せられて、胃酸過多症には過度の酸分泌を制限し、減酸症にはその分泌を促進し、下痢を整便ならしめ、便秘を快通せしめ、炎症を去り、醱酵を止め、一劑にして數劑配伍も及ばざる効果を奏することが尠くない。これは本劑が在來の對症藥と異り、特有の細胞原形質賦活作用によつて、疾患の本源に治療作用を及ぼすからであつて、胃腸病の治療は本劑の發見によつて、一革新を齎したといはれてゐる。
胃腸衰弱を伴へる
結核疾患に投藥
醫學博士 東 輝夫
ヘーフエに治療的價値のあることは既に各國の學者によつて注目されるに至つたが、余は近頃國產のヘーフエ製劑「わかもと」を主として結核性疾患に使用して、その効果を實驗する機會を得た。
その結果を總括するに、食慾催進の効果が相當著しいことが認められる。輕熱もしくは中熱ある肺結核患者で食慾殆んど缺損せるものでも「わかもと」を投與すること數日で、多くは食慾の著しき亢進を見るに至つた。停止性の患者で無熱、食慾不振と多少の無力感を訴ふるに過ぎないものにあつてはこの効果の發現は一層迅速である。
而してこれとゝもに患者の自覺症狀は大いに改善されるを常とし、神氣爽快を覺え、疲勞感の減少を見ることが多い。從れて便秘、もしくは下痢などの隨伴する胃腸症狀にも良好の轉歸を與へる。
第三號病室
醫家自身の體驗
神經衰弱と
胃酸過多症
(長崎縣) 醫師 大森定三
小生一昨年秋頃より頭書の疾患にて不眠、食慾不進、全身倦怠、一日數回空腹時の腹痛、嘔吐等の症狀あり、五月初旬より多發性筋肉炎にて凡そ一ケ月臥床せしめた前記の症狀惡化せしに約二週間前より「わかもと」服用致し處睡眠佳良となり、食慾は著しく亢進し、腹痛も一日一―二回位に減じ般症狀佳良となれり、加ふるに本劑突然白髮の著しく減少せるを認めあり(一昨年頃より髮の五分の一位白髮と化し居たるもの。)尙目下他の結核患者及び萎縮腎の患者に使用中。何れ後日詳報すべし。
★ ★ ★
胃潰瘍
(北海道) 醫師 山中豐次郎
一昨年五月頃から胃窩より約三寸位上部に壓重の感あり、時々嘔吐あり五月下旬三回程テール狀の吐血及び粘稠の黑色便あり九月中旬レントゲン檢査に依り食道の潰瘍より出血せしものと判明しました。
加療四ケ月後も、胃の具合良しからず、しばしば醱敗質を吐出し、腹部の緊滿去らず閉口しました。胃の醱敗には一時的制酸劑を手づから調合して服んで居りましたが一進一退にて百方術盡き今回雜誌上で「わかもと」を知り今日で四日服用しましたが、醱敗は止み腹部緊滿も止み、實に愉快に業務に服して居ます。尙は連續服用する考へでゝ。何れ詳細は後便にて。
藥價低廉
粉末 三〇日量=一圓六十錢 (用量一日三・〇瓦=九〇瓦入)
粉末=二七〇瓦入 四圓五十錢・五四〇瓦入 八圓五十錢
錠劑=二三〇錠入 一圓六十錢・八〇〇錠入 五圓
發賣元 榮養と育兒の會
東京市芝公園大門內際 振替東京一七〇〇〇番 電話芝(43)三三八、一三三六五番
海外代理店 三井物産株式會社 大阪支店 海外各支店出張所
滿洲代理店 日本賣藥株式會社 大連市濱速町一四七

天皇陛下の萬歳を叫び 悲壯！波藤中尉の死
栗本一等軍醫は全身に八彈を
打虎山で戰死のわが二勇士

十日未明山奉線打虎山を襲撃した匪賊の狀況を目撃した軍司令部小川茂大佐は左の如く語つた　匪賊は打虎山東方唐家窩舖、打虎山間の鐵道を破壞した爲め打虎山部隊より急援列車にて一小隊現場に急行したが

匪賊は 更に急援列車の後方線路を破壞して進退不可能に陷らしめ、この間打虎山市街より約五百米突の停車場を襲擊すると見せてわが部隊をその方面に牽制し突如として主力を以て市街に突入したものである、市街に突入した匪賊の兵力は約二百名である、而して打虎山附近一帶を襲擊せる勢力は合計約一千名でその南方に後退する時はラッパを吹奏してゐた、この戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた通信班長波藤中尉は急を聞き準備を整へて屋外に出るや直ちに暗中より匪賊の小銃彈を受けその場に斃れたが、中尉の部下は直ちに勇を奮つて敵を倒し以て班長の爲め復讐した、一方看護兵は重傷を受けた

中尉を 抱き大聲にて「傷は大したことはないしつかりなさい」と連呼するや中尉は勇を鼓して「この位のことで死ぬものか」と言つたが出血が甚だしく意識が次第に不明瞭となり施す術も無かつた、突然、中尉は最後の勇を起して「天皇陛下萬歲」を二回叫んで「皆樣に宜しく」と云ふ言葉を最後に殘し息を引取つた、栗本一等軍醫は身に八彈を受け實に悲壯極まる戰死を遂げた【奉天電話】

は左の如くである
イ、義勇軍第四路狄景開指揮二千名、根據地新民南方八粁長溝沿
ロ、義勇軍第五隊、皤世賢指揮二千名、根據地新民西北第十八粁王山胡屯
右兩者は完全なる連繫を保ち新民を襲擊せんとする情勢にあり、兩者は四日の失敗にこりず更に再擧を計るべく市中に多數の密偵を放ち軍行動配置を探りつゝその機會を待ちつゝあり

チチハル西方でも兵匪奇襲

【チチハル十一日發】各地を掠奪し良民を苦めつゝあつた兵匪四百名は十一日午前三時頃突如チチハルの西三里の地點に現はれ我が軍に奇襲を試みんとしたので田上少佐統卒の二個中隊之が討伐に向ひ激戰の後之を殲滅した、敵は死體三十、軍馬、武器彈藥多數を遺棄して逃走し我が軍の損傷なし

砲を持たぬ悲しさ かくて苦戰に陷る
古賀聯隊奮戰の詳報

【錦州十一日發】古賀聯隊苦戰に關し諸情報を綜合するに古賀聯隊は二千の優勢なる正規兵匪賊錦西の周圍に迫れるを知り傳騎を現場に派し後方連絡完備を期すると共に防備を嚴にしてゐた九日朝八時頃**西方から黃塵萬丈の烈風を衝き敵の全軍錦西に向つて猛襲し來り古賀中佐は二十倍の敵兵を迎へ**軍を西方に進め軍刀を振つて第一線に突擊したが寡兵の上砲を持たぬ悲しさは惡戰苦鬪敵は漸次我が軍を包圍戰傷將士の山を築き一方糧秣輸送の任に當つた步兵聯隊も參戰し激戰三時間後敵を擊退した時に**聯隊本部は敵の銃火の集注する處となり終に古賀中佐の戰死をみるに至つたが寡兵克く敵を擊退した、跡には血染の聯隊旗燦として飜り**敵兵は多數の死體を遺棄して退却したが敵は更に逆襲の氣勢を示して居り該方面は依然暗雲低迷樂觀を許さない

新民附近匪賊

め同地方の婦女子は殆ど全部奉天城内に避難しつゝありと【奉天電話】

八日新民における匪賊の配置狀況

わが討伐隊出動 交戰三時間
鳳凰城西南の激戰

鈴木少將の率ゐる〇〇討伐隊は九日夜行軍にて出動、當地西南八里の地點にて李福田の匪賊四百と遭遇し激戰三時間の後敵は死體四十三を遺棄して潰走しわが軍櫻井、南澤兩一等兵負傷、捕虜一馬十五頭小銃五捕獲午後七時歸還した、北里警部外十九名の警官も參加奮戰した【鳳凰城電話】

罹災同胞に慰問金

【東京特電十一日發】東京在滿洲派遣軍、在滿同胞慰問會加藤吉三郎氏は九日堀切拓務を訪問、帝大内にて集めた金の一千九百卅九圓四十五錢を罹災同胞慰問金として寄附の申出をなした、又京都西陣學區聯合會代表細川佐一郎氏よりも同樣救恤金四百八十二圓卅一錢の寄附をなした

新城子の西方でわが兵死傷
王家堡の部落は全燒

匪賊討伐に向つた守備隊は新城子西方十七支里の王家堡に午後一時四十五分到着、右部落を包圍して野砲にて攻擊し、匪賊約五十名を全滅せしめたがうち約七名脫走を企てたゝめ追跡して射殺された、右部落は砲彈のため全燒したがこの交戰による我軍の損害は兵一名戰死、二名重傷、一名輕傷、なほ討伐隊は午後八時卅分新城子に歸來し直に奉天に引揚げた【奉天電話】

坂本上等兵死亡

【チチハル十一日發】鈴木旅團第〇聯隊機關銃隊附岩手縣出身坂本上等兵は馬賊討伐中罹病入院加療中の處急性肺炎を併發し藥石効なく死亡した

盤樹臺で匪賊放火

十一日奉天城内居住者よりの情報によれば去る九日午後六時頃盤樹臺（奉天を距る三十支里）に銃器携帶の馬賊七、八十名來襲、金品を要求したるも應ぜざるため民家に放火し數十戶を全燒、これがため...

第二回目戶外デー
十六日鏡ケ池氷上で始めて開く大觀樂境

大連民政署、同市役所、滿鐵會社共同主催の第二回戶外デーは來る十七日午後四時より南山麓鏡池スケート場に於て擧行されるが、これより先十六日午後七時よりは「戶外デーの夕べ」として小川市長その他のラヂオ放送がある筈である、十七日當日は定刻に南山麓スケート場に集合、銀盤上スケート行進を爲し同六時よりはスケート祭に移り五色の照明彩なす中で大連始めての盛大なカーニバルが行はれ優秀な假裝者には賞品も授興される事となつてゐる、ソレより一組六人の競燈競走なども有る筈で池の周圍に裝飾する三百の提灯並に點ずる數十の照明燈と相俟つて當夜の鏡ケ池は忽ちにして一大歡樂境と化するであらう、なほ假裝行列、橇送り競走、競燈競走に參加希望者は市役所總務課に申込むが好い若し當日吹雪その他天候の關係で擧行不能の際は翌日に繰延べる事となつてゐる

大連市内の眞ン中に 獵奇を喚る魔窟
濕つた露路、惡臭、天井裏

大連市内の眞ン中に奇怪な賣淫窟の巢屈が存在してゐることが既報小山稲治(三)の傷害事件から發覺し噂の種となつてゐる、賣淫窟の巢窟――この獵奇的な感覺をそゝる場所は市内監部通十七番地を中心に附近監部通の

裏手 一帶にかけ支那細民窟がそれである
試みに魔窟に足を踏み入れたところそれらしい奇怪めいた所は少しもなく單に惡臭鼻を突き、夏なれば繩が亂れたなしこれでも人間が住む家かと感心させられる程度であるが、一歩家屋に入れば「成る程」と感歎する別世界である、家屋の構造は六疊敷位のブタ箱に等しい部屋に三夫婦乃至四夫婦が雜居し妻に淫賣を稼がせて夫が阿片と賭博にふけつて

享樂 する……といふ支那ならでは見られぬ社會なのであるところで人肉の取引はどこでするかといへば天井に人間が出入出來る位の四角の穴があり客があれば梯子をかけて天井裏に這ひ上り形ばかりのベットの上で安價な肉の切賣りをするのである、普通の場合天井の四角な穴は蓋をしその下にいろいろな家財道具をかけて入口のあることを隱してゐるので春秋二回の淸潔檢查の時でも警官の目を誤魔化すことが出來たこの不潔にして奇怪な巢窟へ性を求めて...

大規模な時計寫眞機の密輸遂に發覺
元船員が手先多數を使って惡事
近く身柄を神戶へ

時局のごさくさに紛れて最近脫稅地方へ時計、寫眞機、寶石類の密輸が素晴らしく增加し有稅の脫稅地方の相場と無稅の滿洲及び南支方面の市價とが殆ど値開きのないほど洪水のやうに脫稅品が内地に流れ込んでゐるので門司、神戶、大阪各稅務局では市價を左右する如き脫稅品の洪水に狼狽し密輸の

本據を 摑むべく昨年十月以來活動中のところ、舊臘爭銃密輸の嫌疑で大連署司法係で檢擧した元船員浦三郎(三)が多數の手先を使ひ大連を發送地として大規模な時計、寫眞機類を巧妙に密輸してゐることが發覺した、同署では事件を稅關當局に移し爾來脫稅密輸の中心人物浦三郎が未だ

大連署 に留置されてゐるので神戶稅關城戶稅務吏外三名は十一日大連署に出張し極秘裡に浦の取調べを開始したが、これを機會に別派密輸團の檢擧を見るべく成行を注目されてゐる、元來時計、寫眞機、寶石類の輸送は禁制品でないため當地官憲では刑事事件として取扱はれぬが一度これを日本内地に密輸すれば稅關法に觸れる違反行爲となるので浦に關する事件は今後稅關當局の手に移ることゝなり近く身柄を神戶に押送する筈である

蝟集 する男はどんな階級かといへば日本人が約半數を占めてゐるのに驚く、下級船員、下級勞働者などが滿されぬ性の滿足を求めて蝟集し五十錢、三十錢を投げ出すのである、傷害殺人として大連署に檢擧された市内監部通二五番地西山洗布所外交員小山稲治も最近被害者王某の妻を金一圓で買つたことあり兇行當夜も二十錢持つて同家を訪れたが金が尠ないといつて賣女の夫から素氣なく拒絶されたことから兇行を演じたものである

大連署では文化を誇る市の眞ン中にかゝる奇怪な人肉の市があることは公安、衞生上から由々敷

問題 であるとなし近く徹底的に一掃する方針であるといふ

大石橋飛行隊奉天へ引揚ぐ

當地駐屯飛行第〇〇隊は奉天根據地へ引揚の命に依り本田少佐以下輕爆機七機共出發す内本田編隊の三機は牛莊西方二十キロ砂嶺及び砂嶺東北十キロ砂田方面の匪賊を爆擊しつゝ奉天に向ふ、石川四機編隊は午前十時離陸、市民多數萬歲歡裡に見送つた【大石橋電話】

東京の郊外に相撲村新設
大日本新興力士團

【東京十一日發】大日本新興力士團は角道刷新の華々しきスタートを切る爲十一日興行準備委員會を組織し武藏山、常陸島、霞ケ浦、常盤野、羽後響、和歌島、大鶴の七力士を委員に擧げ午後一時から第一回委員會を開いたが新興力士...東京市内に事務所を...なほ武藏山、大ノ里...に相撲村を新設する...

新興力士團滿洲軍慰問興行

【東京十一日發】新興力士團の旗揚げ興行は滿洲派遣軍慰問のため來る二十三日より五日間靖國神社...

出羽海辭任

塚本長官挨拶電

川村氏歡迎會

脫退力士の稽古振り

角道改革の火の手をあげて東京市外大井町の春秋園に立籠つた大相撲協會西方力士團は既報の如く同園庭に土俵を築き溌剌たる元氣をもつて火花を散らす稽古を勵みつゝ初志の貫徹に意氣込んでゐる（寫眞は龍城力士の稽古――組んでゐるのが（右）大ノ里（左）武藏山、正面大きいのが出羽岳）

兄自身は定めし本懷
古賀聯隊長實妹 カズ子さん談

【佐賀十一日發】名譽の戰死を遂げた古賀聯隊長は佐賀縣佐賀郡出身、佐賀市元町吉岡倉三氏に嫁せるカズ子（三）氏は中佐の實妹で同家を訪へば語る

兄は舊臘東上の歸途立ち寄り二十五日經南に向ひましたが其の際珠數を持つてゐたのも何かの因緣でせう、其の後奉天から度々戰地に行く、通信は暫らく控へるから子供をよろしく賴む旨の通信が最後で軍人の本務を盡して戰死したので兄自身としては本懷に思つてゐるであらうと思ひます

...して來たので拓務省ではその好意を受けこれを中央融和協會に回附し傳達方を委囑したと

中佐はヒサ子夫人との間に三男一女あり長男保君は佐賀高等學校三年生二男司君は佐賀中學四年生である

滿洲の秘密

張學良、馬占山の間に交された密書を、我が得るまでの勇壯、凄慘、波瀾に富む物語『朔北の嵐に喚ぐ』は講談俱樂部二月號で大評判だ。

重爆擊機四機

濱松、大連間の長距離耐寒飛行演習のため來連中の濱松飛行聯隊重爆擊機四機は十四日午前七時から八時までの間に周水子飛行場を離陸、一氣に日滿間を飛破して歸還の豫定であるがなほ右四機に分乘以外の殘部隊は十六日出帆のばいかる丸で歸還の筈である

世界航空界明日の問題
七人鳥座談會（下）
世界早廻りを目差し

出席者（ABC順）
アムメル氏（無着陸世界一周飛行計畫家）
ボードマン氏（世界長距離飛行記錄保持者）
コドス氏（パリ齊々哈爾間直線飛行家）
コスト氏（大西洋逆コース橫斷成功者）
ドレー氏（パリ東京間連絡飛行生存者）
パングボーン氏（太平洋橫斷飛行成功者）
ポスト氏（世界早廻飛行記錄保持者）

アムメル氏（出席）何うも遲れて失禮しました、大變面白さうな樣子ですが。

パングボーン　たつた今貴方の無着陸世界一周飛行が話題になつた所です、早速ですが一つ御說明を願ひませう。

アムメル　私の計畫と云ふのは要するにニューヨーク、モスコー東京の三ケ所を飛石とする世界一周飛行で、ニューヨークを出發しロンドン、ベルリンの上空を經てモスコーに飛びそこで第一回の空中給油を行ひ一路シベリアの曠野を橫斷して東京に出で、そこで第二回の給油を行ひ一氣に太平洋を越えてニューヨークに歸還せんとするもので前後約百二十時間で完全に世界を一周する豫定です。

ポスト　貴下のニューヨーク、パナマ間の無着陸飛行には充分の敬意を示すものですが今度の計畫は餘りにも机上の空論的ではないでせうか？

アムメル　私は確信を有つてゐます。これは決して荒唐無稽な夢では無く可能性をもつた科學的な結論です。

コスト　而してこの大飛行に對する特別な御用意は？

アムメル　大飛行の成功に必須な要件は人と機と天候の三拍子です。最後の一つは運命に近いものですが前の二つは充分に人爲的な要素です、先づ同乘者として操縱士兼航空士二名、機關士一名、無電技師として一人を選定してゐます。機體は發動機二臺搭載付けのベランカ機を目下特に建造中です、機體は私の特に重要な關心を置く所であつて成功の大半は機體に左右されるものと信じます。

ポスト　その點全く御同感です。而して米國が世界に誇る多くの記錄はある意味に於て米國の飛行機を誇ると云つても過言でないでせう。實際ヨーロッパの水冷式發動機に對し吾々の機體は殆どワスプ（空冷式）です。而して之が有する威力は絕大なるもので第一吾々のウキニー・メーは大冷式を使用して...

パングボーン　我等の蓋機も瀨戶を出るまでに可成り痛めつけた...

かボードマン氏のケープ・コード號もベランカ機と記憶してゐますが。

ボードマン　正しくそうです。無暗矢鱈な強引飛行の成功は愛機の偉大な耐久力に原因するものと感謝してゐます。

コスト　勿論貴方達の御言葉を認めると共にベランカ機の輝かしい業績の實例をも承認します。と云つて我々は我々の水冷式に決して絕望するものではありません。イスパノ・スイザーが長距離飛行に於て不幸な失敗を重ねたのは事實ですが、なほ且つ我々はイスパノ・スイザーに全幅の信を措くものです。

ドレー　そうだ、長距離用のイスパノ・スイザーは誇るべき我が國產發動機です、これには以上偉大の加護と共にフランス國民の無限の聲援があるのです。

コドス　我々はこれを以てル・ブリ氏の再び企戰をも行へば、これを武器として米國飛行界に對する挑戰をも辭すものです。

ポスト　而して米國飛行界は世界に於ける我々の最大のライヴァルとして喜んで貴國の挑戰に應じませう。

パングボーン　新しい一九三二年の前途には希望に滿ちた新しい計畫と飛躍とが期待されます。

ボードマン　大空を舞臺にして奏でらるべき無數の航空行進曲――而してその最大なる世界早廻飛行の新記錄を中心に華々しいお互の爭覇戰が演ぜられると云ふ譯ですね。

ドレー　そうです、お互に祖國の名譽の爲めに而して祖國の文明の爲めに。

コスト　米國に取つて多幸であつた一九三一年、而して一九三二年は必ずや我々に幸ひするでせう、貴方達に依つて奪はれた多くの榮冠を見事我々は奪ひ回されなばならない。

ポスト　我々も必死を以てそれ等を守り續けるでせう、そして更によき勝利を目指して精進するでせう。

司會者　何うも色々と有難うございました。人類の進步と科學の勝利の爲めに大西洋を挾む二つの空の王國の勇士達の多幸な御健鬪を祈ります。

◇　◇

若し東西南北の航空路が拓け「一ケ集らうぢやないか」その誰が「OK」とばかりに何れもが寄り集まつたならかうした有益な座談會が開かれる事だらう。

尋犬　純粹チン雄毛色白黑のブチ...方には御禮す　磐城町おでんや八千久...

◎頭痛にノーシン

亀の子束子　明けましておめでたう...今年も賀...束子なら亀のマークときめませう

◎特典　帝國女子藥學專門學校　大阪市外守口町

曙の鐘 (163)

倉田潮　河野想多畫

誰？（三）

「あの不思議な男は何者だらう」

よもぎは次日、床の中にゐる時から、そのことを考へた。昨夜は壯三であるときめてしまつてゐたが、今考へて見ると全然違つた人間のやうな氣がした。第一周圍をかへり見ず無理な戀を突き貫ぬうとする性質の人には見えなかつた。おとなしくて、心がひろく何事にも理解を持つてゐる紳士のやうに思はれて來た。その爲に壯三に對しても、あゝ云ふ同情のある言葉をはいたのではないだらうか。

よもぎの起き出したのは、八時過ぎだつた。外の者はまだ誰も眠つてゐた。が、早くマリアを迎ひに行かねばならないと思つて、彼女は支度に取りかゝつた。するとノックもなく扉が開いて、青ざめた女の顔が眼に涙を光らせながら部屋の中に突きこまれた。瞬間、よもぎは其病みほふけたやうな女の顔を誰とも思ひつかなかつたほどだつた。が、次の瞬間に彼女は驚いて立ち上りながら

「まあ、たえ子さん。何うしたのよ」

と鏡臺の側から扉の方に走つて行つた。たえ子はそれを見ると、牀の上に泣き伏してしまつた。

「何うしたのよ、たえ子さん。譯を話してよ」

「總てが無益でしたわ」

と、たえ子の語るところによると、隱す處なく申し立てたたえ子の言葉は、殆どそのまゝ信用されなかつたとの事だつた。係の者はたえ子をみだらな女だと、最初からきめてかゝつてゐた。前には壯三と關係があつて屋敷に同棲し、後に剛太郎の妾となつて洋館に起居してゐたと云ふのだつた。たえ子は事實が全然反對であることを抗辯したが、屋敷で壯三と關係のあつたことは壯三とあけみが證言してゐるらしく「剛太郎が千圓の金でたえ子をおびき出し、洋館につれこんだ經由」は「はその仲介をしたお冬とお夏の口から鮮明されてゐる」と云ふのだつた。そして、その千圓をうけとつたことはたえ子自身の母も旣に認めてゐることだつた。また春木とは前から關係があつたが、洋館に春木が侵入して來た時、再び密關係を復活して、手をたづさへて田舎に落ちたと云ふのである。これほど馬鹿らしい誤解がまたとあるだらうか。しかも、係り官はたえ子の申し立てをてんで相手にしないで「今までのしらべの通りに白白しろ」と强るのだつた。

「私、こんなに侮辱され、こんなに誤解されたとは始めてですわ」

とたえ子は悲しげに再び泣きくづれた「世の中の人が皆手をくんで私達を陷し入れやうとしてゐるのよ」

「皆あけみと云ふ其の女の仕組んだことだわ」とよもぎも恨めしげに云つた「屋敷の者をうまく仲間に入れて、警察の人の眼を欺いてゐるのだわ」

「さうよ。山の湯に來た時、私があゝ云つたので、先をこして春木さんを殺してしまはうと考へたのだわ」

「春木さんのことは、警察では何う思つてゐるんでせう。あけみと云ふ其の女が何んな告げ口をしたんでせう」

「仲居や女中まで心をそろへて、春木さんが殺したと云つてゐるらしいのよ。それに、駒太郎さんにまで御迷惑をかけて、私、何と御わびしてよいのか解らないわ。言葉のはしでよく解らないけど、警察では春木が駒太郎さんとぐるになつて、剛太郎を殺したと思つてゐるらしいのよ」

「まあ」とよもぎは眼を輝かした「何と云ふ曲つたつくりごとでせう」

「そのつくりごとが、そのまゝ信じられてゐるんですから、私、世の中がいやになつてしまつたわ」

その言葉が途絶えた途端に、よもぎは廊下にかすかな靴の足音を聞いた。神經の鋭くなつてゐる彼女は急に立ち上つて、引つぺがすやうに扉を開いた。と、まだ皆眠つてゐる部屋と部屋の間に暗く走る廊下の突あたりを、黑いオーバアを着た男が走るやうに曲つて行くのが見えた。

と、よもぎは棒立になつたまゝ叫んだ。昨夜よもぎを訪れて來た知らぬ男と姿も服裝もそつくり共のまゝだつた。

SOW—

新刊紹介

▲法學（一月號）石田文次郎氏「投資抵當の起源」栗生武夫氏「經濟上の自由放任と契約の自由」中川善之助氏「身分行爲論」廣濱嘉雄「法規の構造」判例研究會「大審院判決集」等（東北帝大法學會編輯、岩波書店發行定價五十錢）

▲理科教育（一月號）石川千代松博士「サルと言語」山本一清博士「木星來る」柴田雄次博士「非常的の化學」加瀨勉博士「合金の常識」松村瞭博士「最古の人類」その他八十六頁（東京市小石川區雜司ケ谷八七理科教育研究會發行定價四十錢）

大連 JQAK

一月十二日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時五十分　ニュース
▲華語講座「テキスト第七十課」滿蒙學務課秩父固太郎
▲管絃樂その他（イ）管絃樂（一）セレナーデ（ドルドラ作）（二）同（グノー作）（ロ）ピアノ三重奏ラルゲツトベートーベン第二シンホニーより（ハ）セロ獨奏アリア（バッハ作）ヤマトホテル管絃樂團
▲三曲「松の壽」三絃富森大檢校、同高木夫人、箏外山勾當、同宮森祥惠、尺八竹根臣山、同奥村趣雨山、同恒吉趣雨嶺
▲浪曲「名馬の譽」乃木將軍と神風號」山川流宗家山川入道
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

一月十二日午後六時三十分

▲時事講座「揚子江方面に於ける帝國海軍の警備狀況」赤城艦長海軍大佐柴山正樹▲落語「按摩の炬燵」桂文樂▲小唄「春霞、初雪、浮名立てごと、逢ふて見し、四條の橋、雪はちらちら」唄金子千惠子、三味線同千代子▲放送映畫劇「新作金色夜叉」（尾崎紅葉作）林長二郎、岩田祐吉、八雲惠美子、田中絹代、演出野村芳亭

滿日臨時碁戰

先相先先番　永田利八二段　井上太市初段

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

—【6】—

○三二ホの十三の處粘ぐ

●一〇一ソ十五　○一〇二ツ十四　●一〇三ヨ十八　○一〇四ヌ九
●一〇五ワ八　○一〇六ワ七　●一〇七チ八　○一〇八カ七
●一〇九ヌ十六　○一一〇チ十三　●一一一リ十六　○一一二チ十五
●一一三ヘ九　○一一四リ十七　●一一五ヌ七　○一一六リ七
●一一七チ九　○一一八ヌ八　●一一九ル七　○一二〇チ八

感冒の★後に來るもの？

怖るべき蓄膿症

かゝる症狀に御注意！

一〇〇％の新治療法

輕卒を愼め

寒くなると共に我々文明人は殆ど例外なしに風邪を引きます。熱が出る、身體が痛む、食慾がない、咳嗽が出る、鼻咽喉を犯されて、而して鼻汁を出す。所で我々の常識では此の鼻汁、殊に青洟が出るに至つて感冒は全快したと爲して再び生活戰線に向ふのでありますが所が豈ぞ知らん、此の果敢なる戰士が執務中屢々鼻汁をかんで居る時には成程感冒は全快過程を取つて居るか知れませんが、其の代り怖る可き腦の破壞者である蓄膿症等鼻病の初期を體驗しつゝあるのであります。

本態を知れ！

一體我々の鼻の中には多くの横穴があつて個々別々の腔洞に通じて居ります。健康狀態では此の腔洞内には空氣が充滿して居るだけですが、感冒に罹つて鼻孔粘膜が炎症を起すと、此の腔洞内にも瀰漫して來ます。其の時鼻孔中の横穴から化膿性の黴菌が侵入して來ますと、炎症を起して居る腔洞に直ちに化膿して膿は腔洞内を充し外部即ち鼻孔へ溢れ出ます。之が即ち蓄膿症の本態であり、溢れ出る特有の不快な惡臭を持つ膿汁の刺戟で出來るのが鼻茸であります。鼻茸を手術しても尙鼻が癒らないと言ふ嘆聲を聞くのは實に其の病氣の根原蓄膿症を治癒せぬからで有ります。又感冒に罹つて一時的の鼻の炎症を起す。屢々之を繰返すと粘膜は次第に肥厚して來て鼻孔が狹くなつて閉塞し、同時に粘膜と粘膜とが接觸する刺戟に依つて分泌物は益々盛んとなり鼻孔は愈々狹塞する、之が肥厚性鼻炎であります。

呪ふ可き症狀

鼻を犯されると言ふ事は取りも直さず最も緊密な關係にある腦を犯される事であります。從つて其の影響する所は極めて大で放任すると重大な結果を惹き起す事となります。從つて次の症狀を自覺したなら速座に療法を試みねばなりません。不快極まる惡臭ある鼻汁が出る、鼻が塞つて呼吸困難を覺える頭痛がする、微熱がある、肩が凝る、身體がだるい、記憶力判斷力が鈍る、胃腸を害れ易い、感冒に罹り易い、ひいては神經衰弱不眠症となり、時に喘息癲癇となり扁桃腺炎の腫張肥大等文明人としての生活機能の根本條件を全く破壞されるのであります。

手術に據るか

而も呪ふ可き此の鼻病の療法に殆ど全部外科手術に據るの外なき現狀であります。而も蓄膿症の手術の如き多感性の者の見るに堪へざる底のもので、唇の間から肉を割き骨を穿つて排膿するものであります。而も手術後尙ほ再發の憂ひを見る者すらあります。從つて蓄膿症を自覺しつゝも此の手術の嫌はしさに荏苒期を逸して病靈い瀰漫を來し、遂に落伍者の一人と墮し行く悲慘事は屢々見聞する所で有ります。所が最近皇漢藥の成能が療養學上重大視されるに至ると共に其の研究が旺となり、其の結果意外な事實が發見されたので有ります。と言ふのは此の種化膿性耳鼻疾患は外科的手術に據らず内服藥に據つて治癒される、即ち血液中の白血球を增殖する事に據つて化膿菌の撲滅が可能であると言ふ學理で有ります。此の學理に基いて創製されたのが實にチクノール錠で有ります。

劃紀的新療法

斷して生れたチクノール錠は實に療病學上一新紀元を劃するもので最も難治とされた蓄膿症は勿論、肥厚性鼻炎、中耳炎、アデノイド鼻茸、聽道癤瘍、耳だれ等化膿性耳鼻疾患は痛ましき外科手術に據るの外なしと爲れたものが内服藥に依つて的確に治癒される事となつたのであります。而も本劑は白血球の增殖に據る化膿菌の撲滅と言ふ根本的な治療藥でありますから、外科的手術の場合の如き化膿菌の遺殘と言ふ事は無く從つて再發の憂ひも少いのであります。本劑は服用後快い程度の下痢を伴ふ事がありますが、之は既に藥效の患部に行き亘つた證據で、同時に病菌は次第に滅じて種々の自覺症狀は解消し快頭爽りなき頭腦となるのであります。

満洲日報

(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

發行人 編輯人 印刷人 ... 大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社満洲日報社

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢

廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上増

北支警備重大に伴ひ旅順要港部復活

海軍當局調査員を派遣

【東京十一日發】北支方面のわが海軍警備は從來青島を基地とせる第二遣外艦隊が專ら之に當つて來たが、**滿洲事變勃發以來同方面の警備任務倍加し**今後滿蒙建設事業進展と共に益々重大となるので、海軍では過般來之が對策研究中だつたが、此程**大正二年廢止された旅順要港部を復活する事に內定、**近く調査員を派遣する事となつた

近く旅順で打合せ

津田司令官等が會合し

旅順要港部は大正二年廢止されて今日に至つたが滿蒙及び中支方面における警備任務が重大となつたので再び要港部復活問題が擡頭し政府は近く調査員を派遣し**今議會に提出の運び**となる模様であるが、一方旅順においては調査員の赴旅に先だつて**目下來滿中の軍令部員小林少將、佐々木少佐及び十七日歸**任する**久保田駐在武官が旅順に落ち合ひ同問題について協議**する筈であるが第二遣外艦隊司令官津田少將も二十日ごろ來旅の豫定の處多分その時日を繰上げて協議に參加し大體の方針を決定するに至らうと、因に滿洲事變に際して關東軍司令部が奉天に移駐すると傳へられ旅大市民の憂慮してゐる際この吉報に接して一般市民は心からその實現の早きを望んでゐると

原大佐調査に來旅

【東京十一日發】滿洲事變以來北支方面海軍の警備任務は舊に倍加し今後益々重大化するので海軍は旅順要港部復活の必要を痛感し十五日軍務局第二課長原大佐等關係官を實地調査のため派遣し調査の完了を待つて今議會に追加豫算を以て提出復活せしめるに決定した

崩壞近き南京政府

新任各役員仕事も手につかず

孫科氏の悲壯な決心

【南京十日發】汪精衛、蔣介石、胡漢民氏三巨頭引出しのため上海に赴いた孫科氏は出發に際し三氏が出廬せざれば再び南京に歸らずと悲壯なる覺悟を近親に漏らした事が判明し三巨頭の出廬不可能なる現狀より見て孫科氏も亦歸らずと見る者多く南京政府の運命は風前の燈火の感あり新任の各役員連も仕事が手につかぬ有樣である

南京各委員の入京督促

【上海十一日發】崩壞の道を辿りつゝある現中央政府は新政府の組織法に依る最高責任者中央執行委員會常務委員として蔣介石、汪精衛、胡漢民氏三巨頭に入京を乞ふて共同負責を求めるの他なしとし、國府主席林森氏以下各委員の連名で三巨頭の入京を督促する事となり、行政委員長孫科氏は病氣療養を名として辭表を出した汪精衛氏を慰留すべく九日朝來滬し極力斡旋する處あつたが蔣介石氏挽留のため兩三日中に吳鐵城氏を同伴し奉化に向ふ筈で胡漢民氏に對する入京督促には監察院長于右任氏が香港に派遣される事となつた

芳澤大使臧省長等と會見

芳澤大使は十日午後四時から一時間に亘り臧奉天省長、于沖漢市政部長等と奉天總領事館において會談した、寫眞向つて左より芳澤大使、森岡領事、臧省長、森島領事、于沖漢氏

天津支那側が兵備充實

【天津十一日發】灤州の東北軍より當地保安隊に貨車四輛に小銃彈を積載して送つて來た、當地公安局は新に裝甲自動車を仕入れた、最近天津支那當局が着々武器彈藥の市內搬入をやつてゐるのは特に注目されてゐる

綏中の我部隊きのふ匪賊二千に襲撃さる

二名戰死、十七名負傷す

十日午後綏中のわが部隊は突如約二千の匪賊より襲撃をうけ、わが將校二名戰死し、十七名負傷した【奉天電話】

奉天飛行隊錦西出動

古賀○聯隊救援の爲奉天飛行隊では偵察、輕爆擊機の全力を擧げて錦州、錦西方面に出動する事となり○○隊は十一日朝七時半爆音勇ましく奉天を出發した【奉天電話】

錦西兵匪事件發表

關東軍司令部發表＝騎兵第○○隊は錦西々方地區において約二千の匪賊の襲擊をうけ聯隊長古賀中佐以下將校四、下士官以下十五名戰死、負傷者二十名を出した、右の報に接し錦州、連山部隊を急派しこれが救援に向はしめた【奉天電話】

打虎山に匪賊再び逆襲

打虎山一帶の匪賊は十日夕また突如打虎山に逆襲し來り既に打虎山驛に肉薄し形勢極めて重大となつた【奉天電話】

日露役當時には斥候として殊動

新民から通遼方面に潛入

戰死した古賀聯隊長

【東京特電十一日發】錦西において敵の重圍に陷り悲壯な戰死を遂げた第○○聯隊長古賀中佐はかつて日露戰爭當時未だ旅順陷ちず我軍進擊に大いに困難を感じてゐた頃古賀中佐は第一軍下の一少壯士官として僅に四五名の兵士を率ゐて將校斥候の重任を帶び奉天方面の敵狀偵察のため新民より通遼方面に潛入し、しばしく死地に瀕しながら重大使命を果したことで有名な人である、更にその後遠くハルビン方面の敵の背後にまで潛入して露軍の奉天集中計畫を探知し我軍の奉天總攻擊に一大勳功をあらはした人である

白廟子に匪賊五千襲來

興城附近に三千

【錦州十日發】十日朝北寧線錦州綏中の中間に在る白廟子に有力なる匪賊約五千名襲來し、我軍の後方攪亂し鐵道を破壞せんとしたがわが綏中○部隊は直に出動白廟子の手前二キロの地點で激戰數時間

謝家屯でも激戰中

【錦州十一日發】錦西方面は昨夜十時謝家屯（錦州西南方八里）を襲擊し鐵道電話を破壞し目下我軍と激戰中

遂に敵を擊退した、尚興城附近及びその北方山地には尚三千の匪賊潛伏し期をみてゐるので我軍は極度に緊張してゐる

多事の北滿勤務

大に自重して任を果す

滿洲里赴任の小原大尉談

今回新たに參謀本部より關東軍司令部附となつた步兵大尉小原重孝氏は滿洲里駐在特務機關として北滿に活躍する事となり十一日入港香港丸にて來連、船中語る

滿洲には二度目だ、この前はシベリア出兵當時で鐵嶺に居つたが、幹部候補生の理由で自分達だけ取殘されて淋しい想ひをした記憶がある、それだけにその時の殘念さを今度は取返さうとしてゐる、私の聯隊は北海道だしサガレンにも一年三ケ月許り居つた事があるから寒いところは大丈夫の自信がある、今後北滿にあつてはロシア側と色々問題も起る事だらうし自重して君國のために働く氣だ、大阪では板垣大佐にお會した短い時間だつたので映畫の樣な忙しい目を見たよ、門司まで岩田愛之助氏と同行したが岩田氏は急用が出來て下船してしまつた十二日奉天に行つて色々打合せた上任地に行くのは本月末だらう、昨夜船中ラジオで聞いたんだが古賀聯隊の錦西における全滅は本當かれ殘念な事だれ、どうしても徹底的にやつつけなければ駄目だ、チチハルにおける馬占山の態度がとかくの評があるが何時までも信じたりしてゐては駄目だ何分相手は支那人だから充分な警戒の要がある

滿鐵の事業遂行着々準備を進む

けさ歸連した江口滿鐵副總裁談

江口滿鐵副總裁は外相就任のため歸朝の途に在る芳澤謙吉大使を奉天に迎へて重要協議を遂げ十一日朝八時着列車で八木秘書役を帶同歸連したが左の如く語る

芳澤大使とは度々會つて十分に語つた、大使は自身の意見はあまり出さなかつたが出來るだけ各方面の人々と接觸してそれ等の意見を聞くことに努められ非常に多忙なやうであつた、南大將や板垣大佐の上京に次いで芳澤大使が着京してから政府の方針も決ることであらうが、滿鐵として遣るべき仕事は既定方針に從つて遂行すべく着々準備を進めてゐる

學良、南京政府と完全に分離

米政府、南京に警告

【天津十一日發】北平における東北將領會議の結果、西北は閻錫山を、東北は張學良を首領とし東三省の新政府とは專ら學良が連絡を保つて日支關係今後の問題の衝に當りこの際南京とは完全に手を切る事に決した、斯くの如く學良が南京と分離せんとの傾向あるを察知せる米政府は將來の外交關係の複雜化を憂慮して南京に對して警告を發したといはる

吳佩孚氏閻氏と會見

【天津十一日發】太原十日發來電によれば、吳佩孚氏は密かに甘肅より大同に到着、閻錫山氏と現下の北方の情勢につき種々協議するところがあつた、然し吳佩孚氏の今後の行動に就いては一切秘されてゐる

上海學生の大デモ

我總領事館襲擊を企つ

【上海十日發】上海各大學、女學校學生約三千は本日午後一時より學良を銃殺せよ、對日即時宣戰布告、無氣力の國民政府打倒等のスローガンを高唱しつゝ共同租界內で大デモを擧行後七、八百名は日本總領事館襲擊を企て日本電信局よりブロードウエイに雪崩をうつて進出したが非常召集された工部局警察裝甲自動車隊、騎馬巡査隊のため阻止され總領事館は危ふく危難を免れた、デモ行列はそれよりブロードウエーを北進したが、招商局倉庫附近にて警官隊と大衝突し十數名は逮捕され物情恟々たる騷然、領事館一帶は嚴戒中、なほデモ隊は學良の行先と大書した棺桶を引廻したが警官隊に押收された

蔣、胡が出馬せば辭職を取消さん

汪氏、孫科氏に答ふ

【上海九日發】行政委員長孫科氏は今朝來滬し、病院に汪精衛氏を訪ひ辭職の翻意を懇請したが、汪氏は蔣介石、胡漢民兩氏出馬せば辭職を取消す旨答へた模樣で孫氏は明日奉化に蔣氏を訪ひ更に香港に向ひ胡氏の出馬を促す筈である

民政黨新政策

起草委員會開催

【東京十一日發】民政黨は休會明け議會に臨むに當り二十日の大會で宣言政策を發表して黨の態度を明かにする事となつてゐるため過日の幹部會でこれが起草委員を擧げ特に新政策の調査研究に努めてゐるが、更に明十二日起草委員會を開き調査の材料を纏めることとなつた、而して新政策としては産業振興國民生活の安定を始め財政經濟に關し具體案を得べく苦心して居りこれがため一部には米穀蠶絲國策案まで持ち出すものあり結局實行可能な政策に重きを置いて立案する方針である

鴨獵を拜辭し閣議を開く

【東京十日發】犬養首相以下各閣僚は十一日鴨獵仰付けられたが時局重大の折柄これを拜辭午前十時より閣議を開き對議會策、ドイツ賠償金不支拂問題其他當面の重要問題につき協議する筈

定例閣議議事

【東京十一日發】本日の定例閣議は午前十一時首相官邸に開催、犬養首相以下全閣僚出席中橋內相から不穩事件犯人取調の結果を報告後、文官高等官懲戒裁判に關し諒解を求め、之に就き各閣僚より種々意見の開陳あり、更に不穩事防止方法に就き意見交換の結果森幹長の手許で急速に具體案を作成するに決定、次いで荒木陸相より近西方面の古賀騎兵隊襲擊事件の報告あり、更に森幹長から十二日閣僚並に黨幹部の懇談會開催の件を報告十一時四十分散會した

遞信省異動

【東京十一日發】遞信省大異動十一日閣議に依つて決定した

任大阪遞信局長（二等） 元仙臺遞信局長 前田直造

任電務局長（二等） 郵務局兼電務局長 山本直太郎

廣島遞信局長 久埜茂

任郵務局長 大阪遞信局長 香西俊雄

任簡易保險局長（二等） 工務局電話課長技師 米澤與三七

任工務局長（一等） 札幌遞信局長 吾妻耕一

任熊本遞信局長 工務局長 稻田三之助

依願免本官（各通） 簡易保險局長 園田榮五郎

チチハル公所長內定

チチハル滿鐵公所長は從來洮野洮南公所長が兼務であつたが今回太田滿鐵學務課長が公所長に就任することに內定し近く正式發表を見る筈【奉天電話】

哈市郵政局長

新任ハルピン郵政局長佛人エムミカード氏夫妻は十一日入港長春丸にて上海より來連直ちにハルピンに赴くさ

人事

▲高橋高氏（日本赤十字社參事）十一日入港香港丸にて來連

▲山口十助氏（滿鐵社員）同上

▲小原重孝氏（步兵大尉）同上

▲下島元次郎氏（關東軍囑託）同上

▲西村英二氏（一等軍醫）同上

▲江口親憲氏（普蘭店民政署長）同上

▲川村貞次郎氏（三井物産常務）十日晚奉天から來連

▲寺田虎次郎氏（三菱支店長）十一日朝奉天より歸連

1932

板垣參謀、十一日午後七時十分東京發歸奉の途に就く、ドッサリおみやげ物がある筈。

◇

錦西方面の匪賊猖獗、匪賊討伐は正規兵には厄介物、警戒最も肝要。

◇

賠償金全廢のドイツ聲明、問題は頗る大きい、歐洲の政治外交から、全世界の經濟への大波小波がこれから起る。

◇

新南京政府、最高責任者が蔣、汪、胡の顔觸れではシックリ行く筈がない、三人が三人共、サッパリ南京に寄りつかぬでは仕樣がない。

◇

吳佩孚大同まで出て來た、閻錫山と天下取りの相談は知れた事、學良目の上の瘤又一つ。

新なる世界的動向

正隆銀行常務 楊井勇三

現時我國が當面しつゝある最大の案件は滿洲時局と金輸再禁止の問題である、我國民の全能力と全注意とが、この二つの問題の上に注がれてゐることはいふまでもないのであるが、更に大きく世界も亦同じくこの二つの難問に直面させられてゐる、第一の

滿洲問題 は支那側の滿鐵線破壞を動因として突發した、これより先列强は支那の國權回復乃至法權撤廢運動を前に如何にして既得權益を保持すべきかにつき焦慮しつゝあつたが、在支外人とその本國政府との間に對支觀の一致を缺ぎ、從つて列國の對支政策は單に間に合せ的にその日暮しの方策を事とするのみで、中には既得權益の擁護を支那の歡心に依らんとするが如き不見識を暴露するものさへあつた、斯くて最近における列强の對支政策は支離滅裂をきはめ、その根柢において毫も見るべきものがなかつた、一方我國といへども、從來必ずしも國民的

對支觀と して統一されたものがあつたわけではないかも知れない、併しながら今度こそは全國民の腦裡に從來とは餘程違つた新なる何物かが把握されてゐることは疑ひのないところで、今次國際聯盟において文字通り世界を擧げて四面楚歌の裡にありながら、我國が終始一貫毅然として一歩も讓らなかつたのは、元より實力の自覺にも依るであらうけれど、それよりもつと根本的な力の源泉となつたものは、如上のわが信念であつた、これを以て國際聯盟の認識不足に對し牢乎たる確信を以て痛烈に反擊を加へ、遂に外交上の勝利を收めることが出來たのであつて、從つて、これに因つて蒙を啓かれた各國はこゝに根本的に支那を見直す必要に迫られたわけである第二の

金輸再禁 問題についても私は今や世界的に金本位制に對する懷疑時代に入つたものと考へる

金本位制 は殆んど不磨の金科玉條の如く世界的信仰を享有してゐたのであつた然るに最近この傳統的信仰が大動搖を始めた而もこれが震源地は從來金本位制の守本尊として自他共に許したイギリスで、今や次第に全世界に波及しつゝある、勿論一部の論者はまだ〳〵金本位制そのものに對する

金本位制は假令完全なる理想的制度でないにしても、少くとも現實に考へ得らるゝ最良の制度として全世界の傳統的信仰を贏ち得てゐたのであつた、それが未曾有の大戰に遭遇して一旦その停止を餘儀なくされたけれど、それは金本位制の權威そのものに對して毫も疑ひを懷いたわけではなかつた、それ故大戰の終了と共に各國は先を競つて金本位制への復歸を急いだ然るに最近又復金禁時代への逆戾りを再現するに至つた、今次の金禁は形こそ大戰當時のそれと變りないが、その思想的背景において大なる徑庭を生じつゝある事實を看過することが出來ない、從來とても金の權威に對し疑念を挾んだものがないではなかつたが、一般にはまだ金の盲目的信仰に大動搖を來してゐることだけは疑ひの餘地がない、そこで今次の金禁時代の次に來るべきものは何?それは金への執着と金からの解放との間に挾まれた苦惱の時代でなければならない。

哈市々黨部閉鎖

滿蒙平和阻害のため

【ハルピン十一日發】張景惠氏は國民黨の存在は滿蒙の平和建設を阻害するものなりとしてハルピン市黨部を閉鎖した

印度官憲彈壓

【ボンベイ十日發】官憲に逮捕された國民會議々長代理アンサリ博士は九日禁錮六ケ月罰金二百ルーピーを宣告され共產黨領袖ロイは十二年の國外追放を要求され官憲の彈壓甚だしくなつた

東亞の謎 (171)

國枝史郎 作 / 伊藤順三 挿畫

三角の戀 (一)

それから數日の日が經つた。

戈壁の沙漠の綠地の一所に、蒙古人の包が點在してゐた。

その一つの包の中に、ダットが蒼褪めて伏せつてゐた。

肩の負傷が痛むのであつた。

彼の枕元に坐つてゐるのは、心配さうな洋子であつた。

彼女も疲勞してゐるらしく、不健康さうな顔をしてゐた。しかし眼ばかりは活々としてゐて、情熱の爲めに燃えてゐた。

ダットの寢てゐる裾の方に、小枝次郎が腰かけてゐた。

面白くもないと云つたやうな、ひどく冷淡な顔をしてゐた。

彼は洋子が狂人のやうな、大變もない情熱で、蒙古青年國民黨のリーダー、ヤポン・ダット氏を介抱するのが、どうにも虫が好かないのであつた。

「さあ」

と次郎は氣の無いやうに云つた

「內地へ歸るより仕方ありますまい」

「內地へですって、日本へですか？」

「さうです、最後に滿洲里あたりへ出、それから大連へ引き上げて、それから日本へ歸るんですれえ」

「兄さん達何處へ行つたんでせう？」

「それが判れば可いんですが、一向消息が知れないのでれ……和林の方へ行かれたか、滿洲里の方へ行かれたか、この二つには相違ないんですがれ。……探す方法が無いのですから、どうにも仕方ありませんよ」

「こつちみち沙漠には居るでせうよ」

「日數が經つてゐないんですから、そりやまだ沙漠に居りますさも」

「この邊にまご〳〵してゐるかもしれない」

「目付出してくれると可いんだがなあ……さうですよ秘密をれ」

「れえ次郎さん私達は、これから何うしたら可いでせうれえ？」

洋子はダットを介抱しながらも自分達は是から何うしたものだらうかと、行末に就いて考へてゐた。

この一隊は遊牧人達で、極めて善良の人達なのであつた。

隊長は快く許してくれた。

そこで此群の隊長に賴み、包の一つを借りることにした。

それで何うしても數日の間、休息しなければならなかつた。

ダットの負傷は惡化してゐた。

さうして翌日になつた時に、この綠地の蒙古包の群へ、次郎達の自動車だけが着いたのであつた。

沙漠を右往左往したのである。

無數の自動車隊や騎馬隊は、間もなくチリ〳〵バラ〳〵になつて自動車を乘り出した。

「このお孃さんの氣まぐれにも困る、こいつは何うしたつてロマンチシズムだ！」

こんなやうに思つてゐるのであつた。

それにしても、何うして三人だけが、こんなところにゐるのだらう？

帽兒營の亂鬪で、みんながバラ〳〵に別れたからであつた。ダットと洋子との乘つてゐた自動車、そこへ次郎も乘り込んで、伯と南部と小夜子との來るのを、しばらくの間待つてゐる。その中に亂鬪は擴大した。巴林の部下が大擧して攻擊しはじめたからであつた。

伯達三人は敵に遮られたのか、自動車の方へは來なかつた。さうして何時までも待つてゐられないやうな、さういふ危險が迫つて來た。

（僕を無視するなんて不心得だ）

歸順を装ひ油斷させ 南滿驛襲擊計畫
遼中、海城、遼陽縣の匪賊呼應 近く多門師團討伐

賊目三勝は遼中縣に蟠居する韓文、治國、青山及び海城縣を横行中の占中原、南仁義、海覧、海樂、五羊等と合同して目下遼陽縣第八區（城西八十支里）哈喇杭子に於て會議を開き近く第七區を襲擊同地占據を決議した、支那側の内偵する處に依れば賊團の總勢は約四千名と稱するもその實二千五六百名なるもの、如く然して賊團の有する兵器は裝甲自動車二、トラック二、自動車四臺を有する外迫擊砲二、輕動機關銃若干を有しをり之等戰車隊を先頭に行動を開始すべく準備中なりと豪語しをれり三勝は巷間傳ふる處に依れば官憲に歸順するが如く装ひたるもその實官憲の油斷に乘じて南滿驛を襲擊破壞の計畫を進めてゐた、これがため原駐地に復歸待機中の多門師團はいくよ／＼一兩日中に遼中泰安一帶の兵匪大討伐を決行することゝなつた【遼陽電話】

不時着の偵察機に 匪賊來襲し拳銃で應戰
勇敢な奉天飛行隊の高橋曹長

高橋曹長の搭乘せる奉天飛行隊偵察機は十日午前七時頃石佛寺方面の敵狀偵察中機體に故障を生じ遼河々畔白砂坨子に不時着陸するや約三百名の匪賊が來襲したので同曹長は勇敢にも拳銃を以てこれに應戰し賊三名を斃し鐵道沿線八里庄に避難して來た、午前九時同曹長は急を鐵嶺守備隊に報じたので同九時二十分救援部隊を派遣したなほ機體は白砂坨子公安分局長が保管してゐると【奉天電話】

結婚式に行く 李福田擊退
死體五十餘を遺棄し退却 鳳凰城附近で激戰

匪賊頭目李福田が部下鐵梅と對抗するため鳳凰城の豪農の娘を自分の實弟にもらひうけ十日鳳凰城に於て結婚式を擧げるとの情報に接せる第〇大隊〇〇成部隊は九日夜駐屯地を出動行軍中十日拂曉鳳凰城西南方約八里白旗に於て鳳凰城に向つて進軍中の李福田の率ゆる四百の匪賊と正面衝突し數時間に亘り激戰し敵は死體五十餘を遺棄して退却した我軍は安東守備隊一等兵櫻井武平氏が大腿部に盲貫銃創、同じく一等兵南澤尚正氏が足部に輕傷を受けたのみであつた、兩氏は共に長野縣人で昨年六月入營の勇士である【安東電話】

赤十字社加藤救護課長來る

日本赤十字社救護課長高橋高氏はさきに派遣した同社救護班の活躍ぶりの視察並に傷病兵慰問の大役を帶び十一日入港香港丸で來連したが語る

赤十字社からは旅順、遼陽、鐵嶺、龍山、廣島に約五班百名の看護婦を派遣してゐるがそれ等の救護班がどんな風に仕事をしてゐるかを見に來た、そして我忠勇なる傷病兵を心ゆくまで御見舞するのだその上もつと救護班の必要があればドシ／＼出す私の所へなぞは戰地にやつてくれと云ふ可憐な看護婦の志願の手紙が毎日澤山來て困つてゐます、中には血書のものもありその熱心さには驚いてゐます約十六日間の豫定で旅順、遼陽、奉天、鐵嶺、長春、四平街、鞍山を廻ります

同志會遊說班 けふ二名歸連

在滿帝國在鄉軍人時局同志會の關東北陸地方講演派遣班として活躍中であつた下島元次郎氏は同じく近畿班として在滿鄉軍の意氣を示した渡邊勇氏と共に十一日入港香港丸で歸連したが船中下島氏は感激に滿ちた語調で語る

自分は第二師團、第十四師團、第一師團管下を約五十回に亘り滿蒙問題の重大性につき論じて來た、殊に今度感じたのは長野縣下の青年の如きは黨利黨略に血眼の政黨屋に對しては今や全然期待をかけず全くファッショ的な考へ方に變つたのは實に意味ある事と思ふ、そして何處に行つても國防同志會、國權擁護會、軍國會なぞを作りいづれも七八萬の會員を擁し時局に相當の觀念を持つてゐる事には驚いた

各師團選拔の將校團來る
けふ平津青島を經て

内地各師團より選拔されて北支の近況視察並に滿洲戰地遍歷の重任を帶び歩兵三十三聯隊附井上中佐、歩兵第一聯隊附石黑中佐、砲兵六聯隊附稻[illegible]少佐、歩兵第六十一聯隊附齋藤中佐の一行は去月廿八日内地を出發その後天津、北平、山海關、濟南、青島のコースを經て十一日入港長春丸にて來滿したが一行を代表し井上政吉中佐は語る

自分達の行動は滿洲事變とは全然別個の動きでたゞ最近のこちらの事情を詳細に知つておくために來た、二十八日神戸を出發して天津北平の案外平靜な事を知り錦州への皇軍入城は山海關で聞いて、たしか六日には錦州と山海關よりの連絡軍用列車が通じ一同で萬歲を絕叫した生々しい愉快な記憶がある、北平では永津駐在武官に會つたが却々活動して居られるには心强かつた、今度は戰地巡りだ出來るだけ詳しく出來るだけ一生懸命で見てくるつもりでゐる、約一ケ月の豫定で月終りには歸る

水町中佐來連

龍山野砲隊附水町義道中佐は上海南京方面視察に赴滬中のところ十一日入港長春丸にて內地より派遣された選拔將校團と共に來滿した

滿鐵青年同志會演說會開催

今次時局に際して滿鐵社員有志は滿鐵青年同志會を組織し滿蒙百年の國策に向つて邁進すべく一月二十日第一回の意見發表演說會を開催して實行運動に着手することゝなり十二日午後四時半に社員倶樂部で下打合會を開くと

天機麗はし 大觀兵式御親閲

滿蒙新國家建設の意見書を提出
時局後援會が軍部に

[illegible]行政產業に關する根本案議定のため專門家會議を開催するのでこれに意見書を提出すべく十一日午前十時より市役所會議室で總務委員會を召集種々協議したがその結果來る十三日午後三時より總會を開き**滿蒙新國家建設に關する宣言及び決議を爲しこれを意見書に代へて**提出する事とし同午後一時散會した

内地に歸つた戰傷兵感謝
在滿邦人の心からの親切に また十四日に約十名歸國

その後の戰傷兵輸送の重任を帶び廣島衞戍病院本部より西村英二等軍醫は十一日入港香港丸にて來連したが語る

十四日出帆の河南丸で約四十名の患者を輸送する任務を受けて看護長看護兵約十名を伴つて來た、今までは河南、貴州、武昌型をこれにあててゐましたがこれをやめて今度は二月の一日から原田汽船の照國丸を戰傷者輸送にあてる事となり船室の配置等も充分注意して一航海百二三十名を送り得る樣にしました今日までは約三百五六十名の戰傷者を送還してゐますがいづれもその後の經過良好、義手義足の必要あるもの又は小河原少佐の如き特殊の手術を要するものは何れも東京に送りました、二師團管下の患者は仙臺、新發田の衞戍病院に送り目下のところ三百名位居ります、好いものはどし／＼別府にやつて保養さし萬遺憾なきを期してゐます、なほ患者一同は私のこちらへ出發の際とくに大連をはじめ奥地邦人から泣かれた親切に對し淚を流して喜んで居ましたから私から代つて感謝します

全滿ラヂオを統一
大連奉天兩放送局で日滿連絡放送の計畫

日本放送協會では日滿ラヂオ放送を計畫し先般來短波長による發受信試驗を行ひ好成績を納めてゐるが、右は單に日滿聯絡放送を圖るに止まらず全滿ラヂオの統一を企畫し目下東京放送局業務課長國米藤吉氏來滿し支那側と具體策につき協議中である、この案によれば遞信省及び關東廳の諒解を得て現在の大連及び奉天の兩放送局を以て日滿連絡放送局とすると同時に全滿にラヂオ網を張らんとするものので目下奉天放送局の設備を改良するため內地より技師及び機械を輸送することになつてゐる【奉天電話】

短波にして直接放送
土屋局長語る

右に關し土屋大連放送局長は語る

まだ正式に何等の交渉を受けてゐないから判らないが東京放送局から國米業務課長が來て支那側とは何か交渉をしてゐる模樣です、支那側の放送局は目下軍部に於て管理してゐるが長波であり且つ機械がボロ／＼になつてゐるので內地との交驩は全部大連が中繼となつてゐた、然うした不便があつたので東京のAKや軍部から再三改善の意見が出てゐたので國米業務課長の來滿もさうした用件からであらう、改良のために機械を輸送する事になつてゐるといふのも恐らくは短波にするではないかと思はれる、短波にすれば大連を中繼にしなくとも直接放送が出來るから

方面事業成績

十一月中に於ける關東廳方面委員取扱ひ事業件數は合計六百四十件前月に比し二百三十五件の減少であるがその內容は左の通りである

社會調查二二六▲保護救濟三七▲相談指導七九▲醫療保護八三▲周旋紹介四七▲兒童保護二一▲金品給與二〇▲教化福利六七▲その他六〇▲計六四〇

なほカード階級は第一種一一八、第二種七三である

相當に有望な葫蘆島築港
工事は順調に進捗

滿鐵々道部附技師桑原利英氏と共に葫蘆島に赴き同地の工事情況視察を終つた滿鐵鐵道部港灣課調查係主任關根四男吉氏は十日歸連したが葫蘆島の現狀に就て語る

一寸見物して來ただけで詳しいこともお話出來ないが仕事は今でもやつてゐる、御承知の通り同港は和蘭の築港會社の手でやつてゐて第一期工事の着手が一九三〇年五月で竣工は一九三五年十月の豫定だ、第一期工事の經費が米貨六百五十萬弗で月々九萬弗宛築港會社に支拂ふ契約になつてゐる、そして外面上その金は北寧鐵路局から支拂はれてゐるものと言はれてゐるが、北寧鐵路にその能力がありさうな筈がなく何れ何處かで拂つてゐるのだらう、大體工事は順調に進んでゐるがまだ防波堤が約五百米と內部の埠頭が四百米位出來てゐる程度で盛んに山を切り崩してゐた、何分今年は暖いので未だ氷の姿も見へなかつたが大體一年で約一ケ月半位は結氷で使用も駄目だらう、然し地勢的に見れば好適の港地で港內は大連港の半分位だが相當有望であることは事實だ、勿論滿蒙の經濟發展上から見て今後この築港の進捗を滿鐵が反對する筈はないと思ふ、更に角特產物を出すまでには相當の日子を要するかも知れぬが現に附近の石炭などはドシ／＼積出してゐるやうだし、昨年中も同港から北票炭を約八十萬噸も出したといふ話で現に僕が同地に行つた時も英國船が入港して盛んに北票炭を積んでゐた

この勇士この遺族

忠勇義烈、一死以て國に殉じた滿洲事變の九勇士遺族の訪問記事。誰でも熱淚に咽ぶ感動感激の大特輯『富士』二月號に滿載、早く御覽！

貨物列車脫線

九日午後十時一分より貨物列車第二五八列車が田家、普蘭店驛間九十三粁二百米附近進行中二十輛目貨車のコラムボールト折損のため前輪脫線したためその後の列車は田家、普蘭店間を下り線による單線運轉を行ひ漸く十日午後六時復舊を見た、なほその結果各列車とも相當の遲延を見たがそれ以外の被害はなかつた

麻雀倶樂部は五ケ所許可
大連署に出願廿八件

麻雀熱の流行からさきに關東廳では麻雀倶樂部營業に關する命令規則を發布したが大連署では目下提出中の倶樂部出願者二十八名に就き嚴重な身元調查、營業資格、營業場所等に關し考查中のところ、この程漸く調查完了、近く許否の決定を與へることゝなつた、しかして大連署管內における許可數は出願數二十八件に對し僅か五件でこれ以上は許可せぬ方針であると

血の滴たる出刃庖丁怪事件
支那人に斬りつけて逃走後二ケ所を窺ふ

十日午後九時ごろ市內監部通り十七番地靴職王長維(二八)方へ突如日本人が躍り込み出刄庖丁で王の頭に斬りつけ鮮血に染まつて打ち倒れるを見て逃走した怪事件があつた、大連署では非常線を張り犯人搜査中同夜九時三十分ごろ市內若狹町二四番地吉田國雄方裏二階から血のしたゝる出刄庖丁を持つて忍び入り奧の間を窺ふ怪漢を家人が發見「泥棒々々」と大聲で騷がれ賊は兇器を置き忘れて逃走したそれから間もなく今度は市內近江町[illegible]方の裏口を窺ふ怪しげな男を隣家の者が發見して大騷ぎとなり怪漢は中央公園方面に逃走した、引續く怪事件に大連署では監部通傷害犯人の仕業と睨み警戒中同夜十時ごろ西公園町途上で丹治巡査が難なく逮捕し本署に連行取調べると右は長崎生れ市內監部通二五番地西山洗布所の外交員小山穗治(三)といひ監部通の傷害事件及び忍び込み二件を自白したが兇行原因に就いては何事も語らず怨恨か强盜の目的か判明せず兇行當時犯人はやゝ酒氣を帶てゐたので惡性な醜れの結果ではないかと見られてゐるしかし忍び込み二件は明かに居直り强盜を目的にやつたものらしいが歸り早く騷がれ目的を遂しなかつたものである

新興力士團の角道改革案
今後の方針と規定

【東京十一日發】十日發表された西方力士團新團體の方針並に規定の大要は左の如きものである

一、組織 現力士團を以て民法上の組合組織となす
二、統制 本部員(大ノ里、武藏山、天龍、山錦の四名)を最高幹部とし組合を統制す
三、名稱 大日本新興力士團
四、職員 部署を分つて組合員中よりこれに當て別に總支配人(マネジャー)一名、書記四名、雇人三名を置き競技の時審判員五名、呼出二名、アナウンサー一名、床山(髷結ひ)二名を置く
五、競技 A、B、Cの三クラスに分ちA十名、B十名、C十二名とし順位は本年一月五日發表の協會番附順に據る
六、競技方法
(イ)一年を二期に分ち年二回選手權爭奪戰(從來の本場所に相當)を興行し勝負は各クラスとも總當りの一番勝負に依つて勝拔きの最高點者をその期の選手權保持者とす
(ロ)二位より五位までをその期の選手權挑戰有資格者とす
(ハ)有資格者の挑戰に依り臨時選手權挑戰試合を行ひ勝者はその期に於ける爾後の選手權保持者とす(選手權保持者が負けたる場合は一回だけ雪辱挑戰を申込むことを得)

(ニ)土俵入り、弓取は廢止し選手入場式を行ひ化粧廻しを廢止す
(ホ)審判は主審一、副審二名とし勝負は主審の判定に依る、物言ひは多數決に依り決す
(ヘ)勝負は總てアナウンサーをして觀客に報告せしむ
(ト)競技場は靖國神社、神宮競技場、日比谷公會堂等を借り受け屋內及夏期は夜間、冬期の屋外競技は晝間興行とす
(チ)入場料、指定席は相當額とし其他は一圓乃至五十錢とす
(リ)地方巡業は招聘ある時に限り原則として行はず、相撲道場を開設して後進の養成に努め學校その他のコーチなども行ふ
(ヌ)組合員には生活を保證するに足る固定給を支給し妻帶者には帶妻料を與へ引退者はコーチャーとして生活の保證をなし財政の基礎確立の上は養老金の規定を定む
(ル)收支決算は半期每に經理し公表する
(チ)興行は一月平均五回以上而して差當りの資金は後援者より支出し來る二十三日頃一回の旗揚興行をなし滿洲軍慰問興行をす【寫眞は春秋園で協會側と交涉する力士團】

相撲場借入れ
各方面に交涉

【東京十一日發】七日夜大日本相撲協會を脫退した西方力士一同は十日午後六時より引續き大井町春秋園道場に於いて今後の具體方針に就き種々協議した結果新力士團の名稱を大日本新興力士團と決定十一日早速靖國神社及び明治神宮外苑事務所に同力士團の名において相撲場貸受けの交涉をなす事となつたのに對し協會側の對策は極めて緩漫な態度であつて決定は十一日に持越す事となつた

撫順のアイスホッケー試合

撫順遠征の大連滿鐵アイスホッケーチームは十日午前十一時より撫順永安臺コートに於て撫順中學及び全撫順の二チームと對戰、對撫中戰は九對〇、對全撫順戰は七對一でそれ／＼大勝した

▲大連滿鐵九―〇撫中
滿鐵 尾寺 部井 倉野 西小 阿浦 內山 (RW C LW LD RD GK) 田本 林 島本 石安 是高 山 撫中

▲滿鐵七―一全撫順
滿鐵 尾寺 部井 倉野 西小 阿浦 內山 (W C L D D GK) 川塚 本原 田峰 金吉 安相 梅片 全撫順

御召を萬引

十日午後一時ごろ市內常盤町四番地中島吳服店にて店員の隙を窺ひ陳列棚にあつた西陣御召一反(時價廿三圓)を萬引逃走した日本人男があるのを店員村川常次郎(一九)が發見明治洋行前にて逮捕小崗子署に突き出した 取調べの結果右犯人は市內文化臺丸辰醬油工場森茂方小川晋(二八)と言ひ餘罪ある見込で引續き取調中

毛布橫領逃亡

市內沙河口仲町西林館止宿吉岡定(三二)同西里末喜の兩名は沙河口大正通り小松勉强堂こと小松圓吉氏方の毛布三十枚(價格五百圓)を三日前旅順方面に販賣に赴いたまゝ横領し行方不明となつたので小松氏は十一日沙河口署へ訴へ出た

希望社で寄贈

在滿將士の凝ぐましき奮鬪に對し滿腔の誠意を表するため希望社では昨秋滿洲美術展覽會に出品の柴山哲舟畫伯大作「野風」長さ一丈の大掛軸を來る十五日大連神社に於て武運長久祈願祭を執行同十六日同志赴奉寄贈の手續きを爲すと

公主嶺農業實習所生徒募集

公主嶺農業實習所は實習生十五名を募集する、農業學校卒業者又は同等以上の學力體驗を有する滿二十歲以上の者で入所希望者は一月三十一日までに同所に手續され度いと

天氣餘睨 (十二日)
北西の風曇一時晴 溫度降る
●暴風警報 風强かるべし、午前八時南滿附近を警戒す

	昨日最低	午前十一時
大連	零下四・三	四・七
旅順	同五・〇	五・四
營口	同一・一	三・四
奉天	同四・四	三・一
長春	同二〇・七	〇・九

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一六八圓六〇錢

武門血笑記 (20)

下村悦夫作　布施長春挿書

美しき仇敵（二）

お蓮は、源之丞の顔を見ると、にっこり笑つて

「源之丞さん、今日は大分、お顔の色がようござんすね」

「むゝ、お陰で、もう大丈夫だ」

と、源之丞、べつたりと前に坐つたお蓮の美しい顔を、しげしげと見てゐたが

「この程から聞かう聞かうと思つてゐたのだが――隱さずに云つて貰ひ度い。そなたは云つて呉れるだらう。なうお蓮どの」

「おや、大變眞面目になつて妾から何か聞かうと云ふのですえ？」

と、眼を据えて、自分の顔に見入つてゐる源之丞をジロリと見たお蓮

「えゝ、かくさずに云ひますとも、お前さんのことだもの。さ、どんな事か聞かせて貰ひませう」

「むゝ、實は外の事でもない。拙者が、大熱で寝てゐた、いつかの晩の事だが――」

と、源之丞、言葉を切つて、珠をちりばめたやうに輝いてゐる、お蓮の瞳を、探るやうに、ぢつと覗く。

この時である。隣の部屋の壁際へ耳を當てゝ、二人の話に、そつと聞耳を立てたのは、例の町醫者の柳庵だつた。何時もは、遠くの別の部屋に押込められてゐるのだが、今日は、別に用事でもあつたのか、偶然、源之丞の隣の部屋に居合したと見える。相變らず、目隠しをされてゐる、猿轡を嵌されてゐる、後手にも縛られてゐる。が、お蓮たちの千慮の一失か、耳までは包んでゐなかつたので、隣部屋の話は、手に取るやうに聞えるのであつた。

（はゝあ、源之丞どのは、あの晩の事を切り出されたな。あの時の叫び聲は、確に鵜飼の先生であつた。あれは、あの時、先生の云はれた事なら、一から十まで知つてゐる。先生は、この寺で殺されたのぢや。お蓮め、源之丞どのに、どんな返事をするだらう？）

柳庵は、こう思ひながら、耳を澄ました。眼隱しがなかつたなら彼の眼の光るのが、確かに見えたに相違ない。

「そなたは、あの夜、拙者にさうでないと云つたけれど、本當は、やはり鵜飼先生が、こゝへ來て居られたのであらう。そればかりではない。そなた達で、鵜飼先生を殺したのだらう。拙者は、いかにも、あの時、大熱にうかされては居たが、先生のお聲は、未だに耳に殘つてゐる。たゞ、熱にうかされて見た夢の中での聲ならば、熱がさめれば直忘れてしまふ筈であるのに、今に至るも、尚忘れないのは、確に事實であつたに相違ないと思はれる。お蓮どの、隱さずに云つて貰ひたい」

「いゝえ、そりや、お前さんの感違ひさ。お前さんの先生を殺すなんて、何が何だつて、そんな事がありますものかね」

きつぱりと、さう云つたのは、お蓮の聲だ。と、また續けて

「ところで、源之丞さん、あたしが、若しあの晩、お前さんの師匠を殺したのであつたとしたら、お前さんどうしなさるゑ？このお蓮を師匠の仇敵として、斬るおつもり？」

と、お蓮は、ぢつと源之丞の顔を、さし覗いたらしい。さうした氣配までが、錐のやうに鋭くなつてゐる、柳庵の耳に、聞き取られる。

（ふゝん、女賊め、うまく持ちかけやがつたな、どうやら、これは唯事ではないらしい、源之丞どのは、どう返事をなされるぢやらう？）

柳庵は、腹の中で、こう呟いて愈々、熱心に聞耳を立てた。

マダムと女房　中央館上映

蒲田第一回トーキー作品として、その成功が大々的に賞議された作品で、北村小松の原作脚色を五所平之助監督が土橋式録音によつてトーキー化したものである

ストオリイは劇作家の鷹野新作（渡邊篤）が郊外の文化住宅を借りて演期日の迫つた脚本を依頼され細君（田中絹代）や子供や猫や隣のジャズに邪魔をされ、隣家へ談じ込んで美しいモダンマダム（伊達里子）につり込まれてスッカリ陽氣になつて歸り、一氣に脚本を書き上げて目出度しくで終る

このシナリオが先づ今までの日本トーキーの如く舞臺などからの借り物でなく、トーキーとして充分に用意されてゐるために五所平之助監督が案々樂々と本格的トーキーへの第一歩を踏み出して、この一篇を映畫的に價値づけることが出來たのである、作品は喜劇として製作されギャッグマンとして伏見晃の名が出てゐるが、それ程の事はない

問題は録音發聲効果であるが土橋式録音にもまだ／＼幾多の缺陷がある、筆者は第一日の晝間興行を見たので、中央映畫館が新しく裝置したクラング發聲機の發聲効果がベストコンディションにあつたとは言へまいがサウンド・トラックが損んでゐるところもあらうが不愉快な雜音が相當氣になつた

俳優では主演者の渡邊篤のセリフに聽が多い、全く聽きとれない箇所もあつて、最も氣になる、田中絹代は評判通り一番よく録音されてゐて、トーキーによつてはじめて成熟した女の味が出て、無聲版の持味とスッカリ一變した彼女となり新しい期待が聲と共に生れて來た、その他伊達里子のモダンマダムも無難で今までに較べて發聲に救はれた形で、快かな印象を與へトーキー女優として、これまた期待されさうである

さてこの一篇は日本最初の本格的トーキー構成を味はす作品だとは言へ、録音發聲の難關を突破し切れない作品である以上トーキー製作を松竹に奬勵する言葉としてこの一篇を絶讃する必要も効果もない自分らには日本のトーキーもこゝまで來たことを示す道しるべの一つでもしかない、がしかしトーキーの強味や面白味といふものを味ひ知るには充分効果的な作品でありやがて來るべき日本映畫のトーキー時代を樂しく待望さすに足る發聲映畫である

海洋大活劇放浪船　パラマウント特作全發聲映畫ロウランド・ヴイ・リー作品で主演者はジョージ・バンクロフト【十二日から映樂館上映】

噂話

正月五日間の各館揚り高の概算を調べてみると中央映畫館が第一位で六千六百圓、帝國館と大日活が大差なく五千五百圓前後▲常盤座が三千圓を少し切れ映樂館が二千三百圓、寶館が二千百圓といつたところ▲これだけあげて中央映畫館が俳優を立たすのに一苦勞とは矢張り興行は儲かりそうで儲からぬものと匿名組合の連中をさらしたか▲それとも最初から手出しせなかつた先見の明を誇らしたか？なか／＼味なところである▲けふの船でまた二映人が來連一人は寶館の解説者吉田麥村君でも一人は帝國館の宣傳部に招聘された堀田君、この人の手腕は既に定評のあるところ、伊藤茂氏を相棒にどんな良さを見せるか興味津々。

本社特選 新棋戰【其一】

平手先 △四段 志澤春吉
▲四段 坂口允彦

【圖は三二金迄の局面】

△志澤氏「持駒」歩歩
▲坂口氏「持駒」歩

△八七歩　▲八二飛●
△四八銀　▲六二銀
△五六歩　▲五四歩
△五八金●　▲五三銀
△六九玉　▲四一玉
△五七銀　▲七四歩
△三六歩　▲六四銀●

【土居八段講評】▲坂口君は敵と同様の駒組では後手番だけに不利と思ひ八二飛と下段に据へ而して攻勢的の意味の下に次第に銀を六四へ繰り出し變化に出たのは面白い△志澤君の五八金は惡い手ではないが、餘りに決り切つた手で味がない、直に六九玉、四一玉、三六歩、五三銀、五七銀、七四歩、四六銀と早く繰り出して攻勢を採りたい。

【萩原六段解説】後手八二飛の構へに出で以下四八銀六二銀五六歩五四歩等は双方共に對抗して位を進めるもので相懸戰の模様である先手の五八金は敵の模様によつては六六歩と留め六七金右の形にする含みがあるので六九玉寄より先に五八金と上つたのである後手五三銀は先に四一玉と寄つて然る後に五三銀と上つてもよいのであるが模様によつては居玉の儘で六四銀と進み七筋より攻める含みもあるので一旦五三銀と上つたのである。後手七四歩は此處で六四銀と上ると敵に六六歩と留められ次に七四歩では六五歩と突かれ同銀六七金右と指されて惡いから七四歩は順であります。

經濟的制裁斷行をドイツに要求せん

賠償金不拂ひを正式言明せばフランス政府が反對

【パリ十日發】ブリューニング首相の賠償金不拂ひの宣言は最も利害關係を有するフランス朝野に大センセイションを惹起しつゝあるが、フランス側は右宣言は二十五日のローザンヌ會議で正式に繰返される樣な事があればフランスは斷然たる態度をもつてこれに反對しヤング案及びヴエルサイユ條約に規定されてゐるドイツに對する經濟的制裁斷行を要求する事は間違ひないと見られてゐる、然し往年のルール及びラインランド地方占領の如き軍事行動に出でる事はあるまいと觀測されてゐる

英首相聲明

【ロンドン十日發】英首相マクドナルド氏は今夜一時間以上に亘つて外相サイモン卿や藏相チエンバーレン氏と協議後ドイツ首相ブリューニング氏の賠償金支拂不能の聲明に對し左の如き聲明を發表した

余は總ての關係國政府が歐洲の復興は極めて困難なる事實に當面する事に掛つてゐる事を諒解したと確聞するものである、英政府の政策と見解とは適當な時期に於てのみ發展すべきものであるがその間次の事を云ひ得ると思ふ、卽ち專門家の報告によつて明かにされた**ドイツの經濟狀態及其國內的政治問題に鑑みブリューニング首相がなした如き種類の宣言がローザンヌ賠償會議でなされるであらうといふ事は有り得べからざる事ではない**といふ事である、この宣言が既になされたといふ事實はローザンヌ會議を從來にも增して重要なものとした、蓋し事態をあるが儘に放置する事は不可能である、現下の狀勢は國際諸協定に由來するものである、從つてこれを處理するが爲めには國際會議を必要とするものである

英佛首相會見の急務を叫ばる

フランスの輿論を刺戟したドイツ首相の聲明

【パリ十日發】ドイツ首相ブリューニング氏が賠償金支拂繼續不可能の聲明をなしたことは佛國の輿論を刺戟し政界に大なる波紋を生ぜしめたが、引續き發表された佛藏相フランダン氏の聲明はラバール首相と熟議の結果されたものと觀られ佛國の輿論は大いにその立場を支持されてゐる狀態である、而して今回ブリューニング首相の聲明によつて表示されたドイツの態度は現在民間債務と賠償金とを併行せしむる事に依り共同戰線を布かんとする兩國政府の立場を分裂せしむべく策動せるものと解され、從つてこの際英佛協定を成立せしむる事が焦眉の急であるとしラバール首相とマクドナルド首相との會談の急務が叫ばれてゐる

紐育銀行界樂觀

【ワシントン十日發】ドイツ首相ブリューニング氏の賠償金支拂不能聲明に關し米國政府は未だ何等意見を發表しないがニューヨーク銀行界は一般に樂觀的見解を持してゐる

重要物産先物取引高

昨年中の大連特産市場

大連取引所特産市場に於ける昭和六年の重要物産先物取引高を示せば左の通りである

品目	數量
大豆	一一七、七八八車
高粱	一七、五一三車
豆粕	三八、五〇〇千枚
合計	一七三、八〇一車
豆油	五〇、九八五百箱

しかして昨年の立會日數は二百八十一日であり一日平均の出來高を示せば

品目	數量
大豆	四一九車
高粱	六二車
豆粕	一三七千枚
合計	六一八車
豆油	一八一百箱

更に昭和五年に於ける出來高と比較すれば左の如くで割合を以て示せば大豆は二分の減少、高粱は五割九分の減少、豆粕は四割四分の增加で三品を平均すれば八分方の減少をみてゐるわけである、豆油は南支方面の需要旺盛で八割一分の增加であつた（▲印は減少）

品目	增減
大豆	▲二、四六五車
高粱	▲二五、四三〇車
豆粕	一一、七九九千枚
合計	▲一六、〇九六車
豆油	二二、七四〇百箱

朝鮮の木材

先高見込み

【京城十一日發】朝鮮の木材界は目下不需要期のため取引閑散であるが相場は爲替の下落と共に外材の輸入原價の自然昂騰による內地材價の三割高唱へとこれに伴ふ內地製材の朝鮮移入減少により昨冬に比し約三割の高唱へである、併し一般に先高見越しであるから今後需要期に接近するに從つて一段の高値出現は免れまいと見られてゐる

さて！新春は迎へたが銀はどうなる？（下）

デイターデング氏の見込にさへ誤算なければ幸ひ

インド人も銀に愛着する、これは寧ろ本能的で裝飾品として愛玩するのみならず、病氣の時には粉にして飮むものもあるといふ、儲備その他の非常時の準備として土中深く埋藏して了ふものも多い、その埋藏量だけでも三十五億乃至四十五億オンスに上るといふ

然るに此の國、一九二七年（昭和二年）迄は銀貨國であつたが、同年に幣制を改めて金塊本位制となし、從來有してゐた莫大な銀準備を減らす事にして續々銀を拂下げた、歐洲諸國は既に銀貨を補助貨としてのみ通用させてゐる、そこへ更に佛領インド支那やペルシヤなども本位貨としての銀を捨てた、斯くして造幣用の銀需要が減少すると共に、一方銀貨の鑄潰しが殖まつて銀の供給過剩となり、これが銀相場を下げる大きな原因ともなつた

◇

然らば銀の相場を上げるにはどうすればよいか、これには金銀複本位採用論等がもつとも力を得て本位貨としての銀の地位が復活されるに越した事はない、昨年九月國際商業會議所の委囑を受けた專門委員會の報告書にも

（一）各國政府が各自に銀を以つて正貨準備に當つる事

（二）銀に對する信用を回復するため、各國政府は銀貨の品位を戰前のそれに引上ぐる事

（三）銀生産者に於て銀の用途開拓に努むる事

等を提案してゐる、然しながら右の實行には國際間の意見が仲々一致しない、前記の專門委員會も「國際銀會議成立の機運乏しき折柄各國政府に銀本位制併用を提唱するも實行疑はしく、又補助銀貨の品位改善を勸奬するも急速實施の見込みなし」

と云つてゐる、然らばどうするかといふところは「世界の銀生産の大部分が數箇のアメリカ會社に掌握せられてゐる現狀に鑑み、アメリカ生産者とインド政府の間に銀賣出しに關する協定を締結せしむべし」となし、その協定に就いては本年三月一日パリで開かれる國際商業會議所の會議に討議される運びとなつてゐる

◇

右のやうな有樣で、銀の根本的救濟が物になるか、どうかは容易に見定めがつかない、然し昨年九月頃から銀の相場は著しく恢復した、これはイギリスの金本位停止で銀の價値を計る物指しのポンドが下落した事、その後極東の時局不安やドイツの銀貨增發等で思惑買が多量に上つた事などがその原因であつた、當時の思惑買の大手筋、世界屈指の大石油トラスト、ローヤル・ダッチの重役デイターヂング氏に從へば

「われ〳〵は金のみに頼り、金に次ぐ有力な支柱たる銀を棄ろにしてよいのであるか、銀を投賣りして自ら破滅に赴かんとする國が近い將來銀の最も熱烈な買手になる事は疑ひない」

と、さうなれば銀が助かる、インドや支那の民衆も助かる、それが世界の景氣に好い影響を與へない筈はない、デイターヂング氏の見込みに誤算なければ幸ひである

四平街の滯貨と發送

軍事その他の關係にて貨車廻り不圓滑のため四平街では當分の間發送運延荷主承知のものに限り託送受付中であつたが八日現在において混保大豆百二十一車、大連及び朝鮮方面雜穀八十八車計二百〇九車の滯貨があるので四平街驛貨物係の斡旋により近日中毎日三四十車內外配車の見込がたつた、よつて持込みの激增しない限り託送後四、五日以內に發送出來得る模樣である【四平街電話】

海運經營の合理化と協調

大阪商船大連支店長　高見三吉

海運の不況も隨分久しいもので各國の繫船は依然不活潑である、それ故に繫船は左の通り年々增加して居る（單位千噸）

	一九三〇年自一月至九月	一九三一年自一月至九月
英國	一、三六九	二、〇四三（六七四增）
日本	四二	二〇九（一六七增）
佛國	一六九	五六二（三九三增）
獨逸	三三三	六五二（三一九增）
伊國	四四〇	五六一（一二一增）
米國	二、〇〇〇	三、六〇〇（一、六〇〇增）

（右の中日本繫船噸數は管船局發表の數字なり）

世界財界が立ち直らず全般的信用の縮小並に購買力が萎縮してゐる間は船腹過剩は免れない所である斯くの如く海運受難期に處して世界交通運輸の使命を完うする爲には經營の合理化を計る外に道はない、吾等は昨年元旦の滿日紙上においてドイツの二大汽船會社北ドイツロイド、ハンブルグアメリカ社の大合同を紹介して置いたが、其後世界各國共に之に類する合同或は航路協調が成立したのは蓋し當然の成行であらう。我國においても昨年四月郵、商の協調が成立した、兩社は今日迄個々別々に進んで來たが、各國共船腹過剩の爲め競爭の火花を散らして居る際に確固たる進路を開くには如何しても力を合せて外患に當らなくてはならぬといふのが此の成立の根本觀念である、其外昨年中航路協定乃至合同した世界各國の汽船會社を掲げて見るならば左の通である

一、アメリカルーズベルト社のアイ、エム、エム社合併

ルーズベルト社はその傍系會社と協力してアイ、エム、エム社株式の五割一分を買收しアイ、エム、エム社の支配權を獲得した、合併後の最初の事業はバルチモア、メイル汽船會社の營業開始であつて航路はバルチモアハンプトン、ロードよりハーブル、ブレーメン、ハンブルグに至る貨客航路を週一回の定期を以てする、尙合併前におけるアイ、エム、エム社の使用船舶は四五隻、總噸數四二四、〇〇〇噸、而してルーズベルト社はそれ迄は船主に非らずして船舶院船一八隻、一三五、〇〇〇噸の受託運用に從事して居つたのである

二、フランスに二汽船會社の共同經營

ゼネラル、トランス、アトランチック社とシアルヂユールレユニコムパニとの共同經營は一九二八年にユニオン、フランセーダルメマンと稱する組織し營業上の利益保護に努めて居たが、今回相互の關係を一層密接ならしむる爲め各社完全に獨立存在する事を一條件として新に共同經營を締結した、斯くて兩者は各地支店の整理に依りて經費の節減をなすと同時に統一的行動によりて共同利益の增進を計る事となつた

三、獨逸漢米、北獨、漢南米、三社の航路協定

漢米社、北獨ロイド社及び漢南米社が豫て協議せる各社南米東海岸配船に關する協定は此程成立したが之は北獨ロイド社が漢南米社普通株の八割を所有し漢米社が優占株の全部を所有せる事實に徵し當然の成行である、右協定の主要點は

一、各社は今後十ケ年間南米東海岸への共同配船をなし收益は共同計算によりて配分する事

一、漢南米社モンテ型（約一三、五〇〇噸）と之に相當する漢米ロイド聯合側の船による下級旅客輸送はこの協定中に含まるゝも漢南米社の優秀船キャップ、アルコーナ號（二七、五六〇噸）キャップ、ポロニア號（二〇、五一七噸）及び諾威並に地中海方面行の遊覽船の收入は同社の單獨計算とする事

四、ニユーヂーランド、ユニオン汽船會社及び加奈陀太平洋社の提携

ニユーヂーランド、ユニオン汽船會社及び加奈陀太平洋社はカナヂアン、オーストレリアン、ロイヤル、メイル、ラインを繼承維持すべく新會社を成立せり、カナヂアン、オーストレリアン、ロイヤル、メイル、ラインはモーター船アオランギ號（一七、四九一噸）及び汽船ナイヤガラ號（一三、四一五噸）の二隻を以つてバンクーバー、ビクトリア、ホノルルスバ、オークランド、シドニー間に於ける郵便貨客の輸送に從事せるものにして新會社はカナヂアン、オーストレリアン、ラインと稱し加奈陀に本社を置きオークランド經由桑港シドニー航路を經營せるマドソン汽船會社の航路改善に對抗する爲めであると言はれてゐる

五、イタリー三大汽船會社提携

イタリー主要汽船會社たるジエネラール、イタリアーナ社コスリッチ社及びロイド、サボード社は最近ミランに於て聯合重役會議を開き豫れて懸案中の三社合同經營案を可決した今回の合同經營の目的は冗費節減、能率の增進をなし北太平洋における國際的海運競爭に對抗せんとするに在る、從つて三社は現に五十年間の事業協定契約によりて經營せる北獨ロイド漢米兩社の場合の如く各社の存在を維持せんとする希望を有するも事務所其他に就きては可及的整理を實行せんとして居る

六、右の外米國にては主要汽船會社の大合同計畫が傳へられて居るダラー汽船會社副社長スタンレーダラー氏の發表する所に依れば此の合同の主要なる利益としては次ぎの如きものがある

1、北獨ロイド社のブレーメン號及びオイロパ號に匹敵すべき二大優秀船の建造を確保し得る事

2航路代理店、諸設備其他の整理を爲し得る事

3合理的營業方針を採用し得る事

4、この合同に加入すべき汽船會社の所有船舶は各社合計一二三隻、總噸數九三五、九三一噸でその外ルーズベルト社のアメリカン、パイオニア、ラインに運用して居る院船受託の十七隻一〇八、〇〇〇噸も之に合同さるる筈である

斯くの如くにして各國共國內における海運業者をして無謀の競爭を排し合理的經營に入らしめ世界海運市場に於て一大飛躍をなす覺悟を鞏固ならしめつゝあるものにしてわが海運業者の採つて以て大いに鑑鑑とすべき事であると思ふ

萬盛塵

◇…政局の安定で再禁景氣は依然として期待されるわけだが果して好景氣は來るであらうか。

◇…金輸再禁止による圓爲替の低落で輸出大いに振ふべしとは一應は肯ける。

◇…輸出增大せば從つて海運界も活氣を盛返すべく財界人の留意もこれ等の點に懸る。

◇…再禁直後の海運界は忽ち愁眉を開くが如くに見え、殊に近海市況の活況が喧傳せられたのもつい最近の事ではなかつたか。

◇…然るにいまだ荷動きの增大を聞かず、磅爲替の瓦落による採算難は容易に補塡すべくもない。

◇…大連橫濱間の豆粕運賃は辛うじて六錢を維持するに過ぎず。

◇…五十斤近くのあの重い豆粕が僅か三錢切手一枚貼れば橫濱迄行くに等しいのだから世話はない。

◇…輸出業者も海運業者も苦惱の程度は同じく光明の彼岸は程遠きものと知られる。

◇…豪雨に虐れた長江沿岸は最近永量の不足で船舶の運航自由ならずと傳へらる。

◇…かくて長江一帶に於ける食糧と缺くべからざる當地豆油も船運賃の昂騰で商內に不自由さあり。

◇…過ぎたるは及ばざるが如し、災ひなる哉。

市況（十一日）

特產　南支筋の買で各品强調

今朝の定期は大豆は油房及南支筋の買で强調を示し豆粕又南支筋の買で强調を示し豆粕又南支筋驛り豆油も同地向引合ありて强を辿り高粱も相伴れて强調した

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（單位錢）

錢鈔　爲替安なれど當市保合ふ

今朝日米爲替三十五弗二分の四分の三安、米日爲替二十五十五仙（二十五仙安）と低落を入れたるも當市行過ぎ氣味にて保合ふ海外銀塊は倫敦近物十六分の一安

◇定期喰合高（帳九）

品目	數量
大豆	五六三〇車
高粱	一三二〇車
豆粕	四七五〇千枚
豆油	四八五五百箱

手形交換高（十一日）

	枚數	金額
金	一、〇四三枚	二、九一三、八七四圓
銀	四六二枚	二、八六四、四三四圓

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片六分七
同　先物	一九片六分五
紐育銀塊	二九仙八分七
孟買銀塊	四三留〇分
スチール	一
アナコンダ	一一弗〇分〇
英米爲替	三弗四〇仙分一
米日爲替	三五弗二五仙
米支爲替	二三弗〇分〇

棉花

大連市三河町二番地　日下齒科醫院　電話三三六七番

埠頭在庫貨物

12月28日　（單位瓲）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	230,707.2	133,363.6
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	14,569.8	7,274.7
大豆 靑豆	4,965.3	6,307.8
大豆 合計	250,242.3	147,006.1
小豆	5,672.1	6,933.2
吉豆	1,976.3	1,839.5
高粱	22,336.7	10,664.7
包米	4,475.0	4,666.8
大米	3,652.3	1,573.8
小米	1,385.4	517.9
麥子		20.7
蕎麥	1,215.1	1,542.3
芝麻	269.7	8.9
大麻子	311.3	46.0
小麻子	931.0	486.2
蘇子	1,136.4	1,078.5
落花生	5,391.9	5,264.4
雜穀	1,185.7	1,767.4
豆粕	93,623.9	41,173.1
雜粕	1,006.9	317.5
獸骨	126.8	144.3
豆油	1,500.6	682.8
其他ノ油類		
麥粉	2,960.8	6,728.4
燒酎	7.4	
セメント	1,245.9	1,521.8
鉄子	2,721.5	746.0

滿洲日報
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武慈
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓三十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

東三省新政權の大綱 十七八日頃には決定
政體は聯省共和制か

東三省の政權成立會議は目下各省代表參集着々具體化されつゝあり憲法も既に起草を終つたが政體に至つては聯省共和制にするか立憲君主制にするかこの兩三日中更に愼重討議して決定する模樣であるから十七、八日頃には新國家の大綱が決定するだらうと、尚探聞する處に依れば一般に聯省共和制にする希望者が多い模樣である【奉天電話】

滿洲新政權不承認
南京政府各方面に通告

【南京十日發】國民政府外交部は滿洲新政權は非合法的にして之を容認し得ずとの電報を聯盟代表及び在外支那公使に發したが、更に重光公使を通じ我政府に對し東北交通委員會は非合法的につき同委員會と日本との協定契約は一切無効であると主張した照會を送つて來た

對日宣戰 布告建議
國民參議院から

【南京十日發】國民政府軍事參議院は對日宣戰布告を主張し詳細な戰時計畫を起草中參議院會議に附したる上國民政府に建議に決す

張學良を問責

【南京十一日發】國民政府監察院は張學良が滿洲防禦をなし得ざりし事及び中央の命に背き錦州撤退をなしたる等につき張學良を問責するに決したが院長于右任が香港より歸京するを待ち手續きを執る筈である

大石橋飛行隊 奉天へ引揚ぐ

當地駐屯飛行第〇〇隊は奉天根據地へ引揚の命に依り本田少佐以下輕爆機七機共出發す内本田編隊の三機は牛莊西方二十キロ砂嶺及び砂嶺東北十キロ砂田方面の匪賊を爆撃しつゝ奉天に向ふ、石川西機編隊は午前十時離陸、市民多數萬歳聲裡に見送つた【大石橋電話】

山奉線の運轉

山奉線は十三日より往復二個列車を運轉するに決した【奉天電話】

馬占山の騎兵三百 省城に接近し來る
王軍と衝突の危險

【チチハル十日發】昨日突如馬占山の騎兵三百、三三キロ木橋を發し南下する情報に接し、目下の處如何なる行動に出るか不明なるも夕刻には省城十キロの地點迄接近し來りたるを見るに、馬占山は省城攪亂の意はなきものと見らるゝも、彼の部下少壯派は張景惠氏入城に對し依然反對の徴あり、或はそれと王田中との衝突は免れぬものと觀られ我軍においても萬一を警戒しつゝあり、未だチチハルは樂觀を許さぬ模樣である、なほ昨夜六時半王田中は當地の飯店において我鈴木旅團長以下將校、我官民新聞記者等十餘名を招待、盛大なる日支交驩の宴を張り盛會裡に同七時四十分散會した

重要命令を受けて
板垣參謀昨夜出發歸任

【東京十日發】關東軍今後の方針につき重要打合せに歸京した關東軍參謀板垣大佐は要務を終へ十一日夜出發歸任するが、同大佐は主として遼西地方その他全滿蒙の匪賊討伐方針關東軍の部署配置等に關する新方針につき命令を受けて居る

【東京十日發】板垣關東軍參謀は各方面と協議を遂げ中央部の指示を受け明十一日午後七時十分東京驛發歸任の途に就く筈

森翰長と意見交換

【東京十日發】森翰長は十日午後三時虎の門東京俱樂部にて板垣關東軍高級參謀と會見、錦州占據經過並に滿蒙における今後の警備方針其他に關し詳細説明を聽取した後、政府の外交方針及び對滿蒙方策を述べ懇談を重ね五時辭去した

板垣大佐參內

【東京十一日發】關東軍高級參謀板垣大佐は午前十時參內天皇陛下に拜謁仰せつけられ退下後一木宮相鈴木侍從長その他側近奉仕者に最近の滿蒙大勢及び事變後の關東軍の活動並に今後の方針につき講演した

辭表捧呈に參內した犬養首相
—八日御前を退下後首相官邸にて—

重要案は解散前に 協贊を求める
政府の對議會方針

【東京十日發】櫻田門事件に伴ふ犬養內閣の留任は休會明け議會における野黨に攻擊材料を與へたので、前田鐵相は十日午後零時五十分永田町の官邸に犬養首相を訪問對策を協議し同一時二十分辭去したが、政府の休會明け議會對策として考慮してゐる處は左の如くである

首相の施政方針、外相、藏相の演說直後反對黨の口を封じて迄行ふ必要はない、卽ち右理由として一先づ民政黨に事件に關する質問を許し留任理由を明確に徹底せしめる

一、議會解散前に金輸出再禁止に伴ふ兌換停止緊急勅令事後承諾案の可決を求めたい

一、軍事費支出も解散に先立ち協贊を得たい

一、解散說を信ずるものは不敬事件に關する臣節決議案、中橋內相の彈劾案に對しては政府としては全く答辯の餘地なき爲め休會明け劈頭解散を斷行せんとみる

一、解散を信ぜぬものは休會明け議會には軍事費追加豫算案、兌換停止緊急勅令事後承諾案、亦といふにある

野黨氣迷ひ氣味
解散非解散見透せず 對議會策なほ未定

【東京十一日發】犬養內閣が居据はつた結果今議會の解散は實現性が多くなつたとの說と又反對にこれが可能性は乏しくなつたとの觀測が行はるゝに至り容易に政府の肚が見透かされぬので野黨として議會解散は避け難しとするも、

閑院宮殿下 御參內

【東京十一日發】閑院參謀總長宮殿下は十一日午後二時二十五分御參內滿蒙最近の事情關東軍の行動を委曲奏上あらせられた

は多少氣迷ひ氣味であり延いて十一日の幹部會に於ても「政府は臣節を全ふすべし」との決議案を提出して積極的に鬪ふか否かの對議會根本策に就いては纏まる迄に至らぬ

滿鐵中央試驗所 重大使命に躍進
栗原鑑司博士を招聘

內容を擴充した滿鐵中央試驗所々長は目下根橋技術局次長の兼任であるが何分更生滿鐵の重工業計畫に最も重大な役目を持つ位置だけに滿鐵にてもその責任者の決定を急ぎ目下明治專門學校教授工學博士栗原鑑司氏に內交涉を進めてゐる、栗原博士は根橋次長と同期の明治卅八年東大工學部應用化學科卒業で日本燃料界の第一の權威者として名を知られ撫順オイルシエール工場の建設にも參劃し、屢々滿洲にも訪れ滿鐵との關係も非常に密接な人であるだけにけだし最適任と見られてゐる、而して目下は栗原博士、明治專門學校雙方の內諾は得てあり唯文部省の認可が未定の狀態にあるだけでその認可のあり次第氏は着任することゝなつてゐる

獨賠償金不拂影響

中野一派策謀

【東京十一日發】民政黨を脫黨せ字公債發行法律案を提出せねばならぬ關係あり政府は野黨の諒解を求めて不敬事件に對しては頰冠りで切り拔けようとみる何れにしても野黨の對議會策は十一日の幹部會十三日の院內總務會更に十五日前後若槻總裁の歸京を待つて決定する事となるであらう

中野正剛一派の急進組は休會明け議會を前に俱樂部組織をなすべく協議を進めてゐるが肝腎の安達富田兩氏は此の際何も急いで俱樂部を組織し旗幟を鮮明にする必要はないとして頗る氣乘薄で進んで急進派に對し極力自重を求めて居る樣である

獨商品に高率關稅
ドイツの賠償不拂宣言に對し 佛政府の報復手段

【パリー十一日發】ドイツが拔打ち的に賠償不拂宣言をなしたに憤慨したフランス政府はヤング案の破棄さるゝ事を防止する爲めドイツに對する財政上のクレヂットを取り消しドイツ商品に對し高率な關稅を賦課するとの報復的手段を斷行するに決した模樣である

對外短期負債の 支拂を猶豫
墺國々立銀行聲明

【ウイン九日發】オーストリア國立銀行は本日左の如きコムミユニケを發表し、對外短期負債の事實上のモラトリアムを聲明した
オーストリア國立銀行は外國銀行に對しオーストリアが負ふて居た二千七百萬弗の短期負債の內その殘額二千萬弗の支拂に當てるための外國爲替及び貨幣を今後發賣する地位にあらざる事を通告した、右の二千萬弗は九月の停止協約により外國銀行が割當て償還を承認したものであるが、當銀行は右割當償還を目的とする外國爲替賣を十日より拒絕する事となつた

ドイツの聲明 事情
某前財務官談

【東京十日發】ドイツ首相ブリユーニンク氏が賠償金支拂不能を聲明した事が世界の政治經濟に異常な衝動を與へてゐるが右に關し我國における賠償問題權威者の某前財務官は左の如く語つた
ブリユーニング首相は今回の聲明をなすに至つた動機はドイツの經濟的窮迫の外に內政上の問題も多分に含まれてゐる樣である、卽ちヒツトラー一派の國粹運動が最近非常に強力となり、政府も對外強硬策を執らざるを得なくなつた事も一因と考へられる、實際問題として若しドイツが債務の支拂を支拂ふ場合には個人の債務の支拂は不可能であらう、しかるに政府債務賠償に依つて最も利益を受けるものはフランスであり、個人債務の支拂ひに依り利得するものはアメリカでイギリス國であつてドイツの對外感情よりして政府賠償より個人支拂ひを先にせんとする事は容易に頷ける、ドイツ國民の經濟生活から考へても經濟的信用を維持して行く上には個人の支拂ひを重んじた方が得策だから、ドイツ政府今回の舉は充分肯定出來るこの結果世界經濟界に好影響を及ぼす事は勿論である

我財界に好影響
森安田銀行副頭取談

【東京十日發】安田銀行森副頭取語る
賠償金支拂を不可能とするドイツ首相ブリユーニング氏の聲明はフランス側の强硬なる反對に會ふ事は必然であるから、之が政治的解決はなかなか困難であらう、然しドイツ賠償問題は現在の世界不景氣の大きな一因となつてゐるから、ドイツ今回の斷乎たる態度は歐洲經濟界回復の鍵を與へるもので、延いては世界經濟界の立直しに貢獻し我國經濟界にも間接的な好影響を見せるだらう

歐洲經濟影響
南條三井常務

【東京十日發】三井物產常務南條金雄氏語る
賠償問題に對するドイツ今回の態度は非常に强硬なものらしいが、果してフランス側が承知するに至るかどうかむづかしい問題である、ドイツが賠償金を絕對に支拂はぬといふ事になれば、ドイツ財界は立直り歐洲の經濟界も明るさを增す事になるが之が解決迄は未だ相當の曲折があらうから今早急にどうかうといふ事は出來ぬ

ドイツの聲明は 大體豫期されてゐた
三土遞相の意見

【東京十日發】ドイツの賠償金支拂不能聲明につき十日午後三時三土遞相語る
ローザンヌ會議に先立ち賠償金支拂不能の政治的聲明をなした事は大體豫期されてゐた、我國は大した關係なきもフランスは財政上と政治的、卽ちベルサイユ條約の破壞といふ深刻なる影響を受けるので斷乎反對するであらう、その他英、米には大した影響は與へないであらう

佛財務長官の 意見

【パリ九日發】ドイツの賠償金支拂不能通告につき、佛財務長官フランダン氏は若し右通告が事實とせばドイツはヴエルサイユ條約及びヤング案協定を廢棄するに等しく廿五日から開かれるローザンヌ賠償會議は不用のものとなると云つて居る

莫德惠氏近く歸奉
新政權と對露方針協議

【ハルビン十一日發】支那側消息モスコーにおける露支會議は一年八ケ月の時日を經過せるも完了せず前途五里霧中の狀態にあるが支那全權莫德惠氏は滿洲政局の急變に伴ひ滿蒙獨立新國家當局と打ち合せの必要に迫られ來る二月早々モスコー發奉天に歸り東鐵問題其の他滿蒙新國家對露方針につき協議する事となつた

歸京の南大將 閑院宮殿下に御報告

【東京十一日發】滿蒙視察より歸京した南前陸相は十一日午前十時半參謀本部に登廳閑院宮殿下に拜謁し視察の結果を御報告申し上げ今後の對滿政策諸般につき意見を具申した後午後二時半荒木陸相と會見午後三時五十分より非公式軍事參議官會議に於て同樣報告する

支那の正規兵とは 匪賊と同じ意味だ
事變の原因には日本に理がある
米從軍記者 ギボンス氏談

舊臘來我が軍に從つて營口より滿帮子に入り、更に北寧線によつて錦州總攻擊に從軍した米國の有名な從軍記者フロイド・ギボンス氏は軍司令部第四課附き池上氏と共に十一日入港の濟通丸で天津より來連、ヤマトホテルに投宿した、ギボンス氏は先に來連したユーモリスト・ウイル・ロジヤース氏と共に舊臘來朝しロジヤース氏より遲れて渡滿、軍司令部の許可を得て今回の出動に從軍したものであるが、ギボンス氏の肩書きはインターナショナル通信社、インターナショナル寫眞通信社、キング・フイチヤース・シンジケート・ユニバーサル通信社滿洲特派員と云ふ長たらしいものであるが、又それだけに氏の通信が全米の新聞紙に米人の見た滿洲事變として報道され米國輿論に偉大な勢力を持つてゐたものである、氏をホテルに訪ふと丁度晝食を終へ食後のアイスクリームに舌皷を打つてゐる處であつたが、記者が來意をつげると心よく握手して、獨眼をキラつかせながら不遠慮な記者の質問に答へる

「何の程度お話しを願へるでせうか?」
「僕は新聞記者なのだから自分の見て感じた事は何でも話すよーアメリカ人として取り扱はないでくれたまへ」
「滿洲事變をどうお考へになります」
「軍用飛行機が飛ぶ、列車の運行は停止される、そして砲聲が響きわたり、軍人が死傷する、立派な戰爭だ、事變と云ふには餘りに大きすぎる、しかしその原因は確かに日本に理が有る、日本が特殊權益擁護の軍を起した事はもつともだと思ふ、しかし現在の情況はどうかと君は必ず質問するだらうが、錦州占據に關しては各國が色々言つてゐるやうだが僕はこれに對して何とも云へない、この是非が僕にわかれば、僕は世界一の大政治家になれるだらうからね、ワハハ……」
「匪賊討伐に從軍して……」
「まつてくれ給へ、僕は何も匪賊といふ言葉は使はなくてもよいと思ふんだ、日本軍の相手は支那の正規兵だと云つてよいと思ふ、この正規兵が匪賊と同じ意味であることは世界の有識者は總て知つてゐる筈だ、奉天は勿論長春、昂々溪それから盤山等々で、日本軍は支那の正規兵と戰ひ、これを破つた、そして支那の良民は實に平和的に日本軍の治下に生活に安じ、再び正規兵の來らざることを願つてゐる…と云ふのが現在の滿洲だ」
「從軍中の感想は?」
「非常に愉快だつたのは光榮ある日本軍人と幾日間かの生活を共にすることが出來たことだ、一番不愉快なのは北滿の寒さだそれから日本軍に非常にユーモアを感じた、それは滿帮子でも錦州でも競馬のやうな氣がしたアマノ、カムラ、タモン何れもが第一着を競爭した、自分はアマノに從つて……アマノが第一着に溝帮子のゴールに入つた時は愉快だつた」
「恐ろしくはなかつたですか」
「戰爭は恐ろしくないが、日本軍步哨のトマレッ!には度々驚かされた、自分は色々云ふ言葉を知つてゐるが先づアメリカ!と叫んで通してもらつたよ」
「歸米されてから色々報道されるでせうが……」
「僕は噓云ふことは嫌ひだ、どこへ行つても云ふことは同じだ今君に話した通りのことを天津の米國軍隊でも話した、この十四日には奉天から全米へ對して放送するが、矢張り同じ主張で話す考へだ、まあ十四日は聞いてくれ給へ」(寫眞はギ氏)

宇垣總督入京

【東京十一日發】宇垣朝鮮總督は本日午前十一時半着京直に自邸に入つた

大藏省異動

【東京十一日發】大藏省異動左の如し

任銀行檢查官(二等) 大阪稅關長 加藤榮一郎
任專賣局長官(一等) 專賣局部長 佐々木謙一郎
名古屋稅務監督局長 佐野正次
任專賣局部長(二等) 專賣局參事官 岡雅枝
任專賣局部長(二等) 專賣局參事 山下博敏
任同理事(二等) 稅務監督局書記官 實來龜四郎
任同理事(二等) 大藏書記官 金子隆三
任橫濱稅關長(二等) 熊本稅務監督局長 鈴木新之助
任神戶稅關長(二等) 專賣局部長 末次政一
任大阪稅關長(二等) 函館稅關長 元尾光輝
任仙臺稅務監督局長(二等) 仙臺稅務監督局長 西森猷太郎
任名古屋稅務監督局長(二等) 長崎稅關長 嶺田丘造
任熊本稅務監督局長(二等) 神戶稅關長 篠崎昇
專賣局長官 平野亮平
東京地方專賣局長 富澤充
廣島地方專賣局長 華山儀一郎
依願免本官(各通)

遞信省異動

【東京十一日發】十一日の閣議で遞信省の人事異動左の如く決定した

任遞信局長(二等)兼地方海員審判所長補大阪遞信局長 元仙臺遞信局長 前田直造
任遞信局長補廣島遞信局長 熊本遞信局長 關正雄
任遞信局長補札幌遞信局長 經理局監查課長 山崎晃
任簡易保險局理事(二等)簡易保險局業務長を命ず 官房保險課長 猿熊貞治
官房保險課長を命ず兼任遞信監察官(二等) 經理局需品課長 進藤誠一
依願免本官(各通) 簡易保險局理事 加藤惠義

社說 滿洲委任統治說の出現 新國家建設を前提と爲す

東三省を永久中立地帶と爲す事を、南京の陳外交部長が、米國と相談せんとして居ると傳へられる。果して然るや否やは未だ確ではない。英國における支那通の陸軍豫備少將ブルース氏は、滿洲を日本の委任統治地域と爲す可しと、一雜誌上で主張して居る。又經濟學及植民政策の權威者として世界的に令名ある、ドイツの經濟學博士クラウス氏も、經濟學の見地から、滿洲を日本の委任統治下に置くのが當然である旨を、五日奉天放送局から放送した。

◇

滿蒙新國家の建設が、漸次具體化するに隨つて、此地方に關する政權を中心と爲す各種の議論が擡頭するは當然である。其中で、外國から主張さるる說の中に、必ず永久中立國案と、委任統治案が出るに相違ない。尙吾人は其他にも、列國共同委員を以て組織さるゝ顧問府の設置案の如きも亦提案さるるであらうと考へる。吾人は曾つて支那本部の失地回復論と、滿洲住民の新國家建設說とが、今後に於ける爭論題目であると說いたことあるが、更に今一つ、國際的解決案が、此れに絡まる可きを豫想せざるを得ない。其端緒として、中立地帶案、委任統治案がチラホラ見え出したのである。此等の說に對して、日本が如何に處理す可きかは、今之れを論じない。但し一應斯の種の說が出る所以を指摘して置きたい。

◇

按ずるに中立地帶說も、委任統治說も、共に新國家を承認する事を前提とする。全然新國家を認めないまでも、中華民國の政府の治下より獨立した存在として、滿蒙を取扱ふにあらざれば意義を爲さない。故に此兩說共に失地回復說とは兩立しない。固より名義だけを回復せんとする場合に、此說が役立つかも知れないが、それにしても南京政府が、只今此問題を持ち出すのは早過ぎる樣に思はれる。併し國際聯盟又は米國方面からは、此の提案を見る可能性が多い。但し之れも、國際聯盟の支那調査員が歸還して、報告書を提出してからでなければならぬ。

◇

元來ブルース氏なりクラウス氏なりが、委任統治說を主張するのは、支那政府に、滿洲統治能力が無い事を前提とする。又滿洲住民にも自治能力がない事を前提とする。故に世界の寶庫とも稱す可き滿洲を、政治能力なき者に任せておくのは、世界全人類の損失である。日本に統治權を委任するのが、最も利益だといふのである。國際聯盟の支那調査委員が、逐一調査の結果、如何なる結論に到着するかは、逆睹する限りでない。若し支那に立派に滿洲を統治する能力があるとか、滿洲住民に自治能力があるとかの結論を得るならば、如上の問題は起らない。若し支那に滿洲統治の實力なく又滿洲住民に自治能力がないとの結論を得たならば、日本を受任國と爲す委任統治案が出現するであらう。

◇

現今、支那本部では、いふまでもなく失地回復說が盛んである。滿洲住民の間には、滿蒙新國家建設が着々運んで居る。日本の輿論は、滿蒙を從前のまゝに支那本部の治下に置く事を好ましとしない。蓋し其結果滿洲が復た以前の如く無秩序狀態となり、日本の權益も消滅し、果ては日本人の生命財產の安固をさへ氣遣はるゝに至ること明白であるからである。隨つて新國家建設を歡迎するのであるが、さりとて滿洲住民に、自治の能力がないとも云つて居ない。隨つて學理問題として委任統治の適當なることを主張する人もあるが、また實際家の間にも言論界に於ても、問題になつてゐない。但し國際聯盟及び米國が、最も多く支那の實情を知り、日本の行動を理解した場合にも、尙委任統治の問題が起るであらう事を豫想して、我國でも此れに對する考を練つて置く事が必要であらう。永久中立國は稍趣を異にするが、之れと聯關して研究すべきである。

始末の惡い匪賊團 困難なこれが掃蕩 今後最も厄介な代物

長春にて 南里特派員發

長春飛行隊は錦州占據後從來の平壤飛行隊が太刀洗飛行隊と交代駐箚することゝなつたが匪賊の飛行機討伐は八日から于深徵司令及び馬錫麟副司令の率ゆる剿匪遊擊隊四千と共同作戰で開始されこれを徹底せしむることゝなり野村、上村、岩松各軍曹操縱、福井中尉、南方大尉、林原少尉等が偵察者となり

嚴寒 の空を白旗屯、槍坡子、天德盛、五常、賓縣等に縱飛しつゝ愉快なる偵察と爆擊を加へつゝあるが飛行機を一番恐れる彼等匪賊には將に大恐慌時代の出現であらう

滿蒙の治安上最も痛棒を感じてゐたのは大小各種の匪賊橫行であつた、この支那獨特の匪賊を徹底的に討伐するとしても例へ新政權の許に獨立國が建設されたとしても所謂支那人が統治者である限り將來永久に不可能たることは言を俟たなくとも明瞭である、それは匪賊そのものが一つの職業化して都合のよいときは歸順して正規の軍服を着し軍警生活に都合の惡いときは逃走して匪賊の群に投ずる、戶籍法もなければ完全な戶口調查もない彼等に匪賊の討伐乃至は逮捕を求むるもそれは木に倚つて魚を求むると

同樣 である、さればとて我軍隊及警察官を以て一擧に彼等を屠んとせんか大部隊に對して相當の損害を與ゆる事としても生蠻が、山中をかけ廻ると同じく彼等は密生してゐる高粱の中にリスの如く隱れる、それ程逃足が早い、從つて我軍警にも疲勞と犧牲とを免かれる譯にはいかぬ

また地方部落民は彼等匪賊を援助し或はかくまふことによつて自らの安全もあり匪賊からの保護も受けるといふことになる、匪賊と部落民とは例へ惡因緣とはいへ先祖代々斯うした因果關係が餘りにも固く結ばれてしまつて速急な離緣話は思ひもよらないことである、新政權の許に於て職を與へるも或は一方法か知れぬが歸順させて軍隊に改編する、これが彼等には一番近道であらうけれど

匪賊 への逃げ路に過ぎないしまた軍隊を多く養ふといふことは今日の滿蒙の財政では結局重稅的搾取手段に落ちる懸念もある道樂商賣の匪賊から堅氣の職には絕對に支那の國民性が許さない、討伐も困難であり歸順せしめて職を與ゆるも求めないとすれば今後の新政權治下にこれ程厄介なものはない實に惱まされる問題ではある、結局各縣が勞力奉仕で道路網の完成、通信網の完成、軍隊を全廢して警察制度を普及し派出所網を作つて自動車、サイドカーの交通機關を完備し古い制度ではあるが關東廳が現在州內部落に實施してゐる保甲制度を採用し日本警察官の指導のもとに實施したならば流石の匪賊も影をひそめ將來生れ出でんとする匪賊の卵を或は根絕し得るであらう

この保甲制度は彼等の國民性からもまた慣習の上からも實施して最も易く且つ

效果 あるものと思はれる派出所網の完成は所謂管內の戶口調査となり、戶口調査は戶籍法實施の基礎となり匪賊の橫行に任せてあつた滿蒙大平原は完全に平和鄕となつて部落に豐作を祝ふ歡が流れ政治に經濟に交通に他の追從を許さぬ美しい樂土にならうことが思はれる、今や賊藥學良の軍閥を滿蒙の天地から一掃し皇軍の鴻恩に感泣しつゝある三千萬民衆は內爭に次ぐに內爭を常事とする支那大陸と隔絕した光輝ある新獨立國家の政權樹立式擧行を如何に愉快に待望してゐるか、而して若い國家の將來に希望を燃してゐる彼等の何物よりの願望は先づ徹底的匪賊の討伐による治安の維持であることを忘れてはならない、軍閥卽ち匪賊で三千萬民衆の吸血者は所謂この二賊であつたからである

名譽の戰傷者 けさ大連着 十四日出帆河南丸で廣島へ

戰死者遺骨は十五日に着く

既報の如く滿洲各地衛戍病院にあつた戰傷者患者廿五名は十二日午前七時着列車にて來連直に大連衛戍病院に收容のうへ十四日午前十時中埠頭九番バースより御用船河南丸にて西村一等軍醫附添ひの上廣島に向ふ事となつた同じく各地において輝く名譽の戰死を遂げた勇士の遺骨も來る十五日午後四時五十分大連驛着その日は關東倉庫に安置十六日午前十時出帆のばいかる丸にて神戶に送らるゝ事となつた、右亡き勇士等遺骨の內容は獨立第二大隊四體、同三大隊二體、同四大隊一體、同五大隊四體、第二師團管下第廿九聯隊一體、第三十聯隊三體、野砲第二聯隊二體、混成第四旅團步兵第五聯隊三體、同第八旅團騎兵第十聯隊一體、奉天憲兵分隊一體

不敬事件の御奉告祭御執行 伊勢神宮其他にも御使ひを御差遣

【東京十一日發】畏き邊りにては不敬事件に關し近く伊勢神宮、神武天皇御陵及び多摩御陵に勅使を御差遣御奉告遊ばされ、特に賢所には陛下出御のうへ大祭式御奉告遊ばされるが右は皇室祭祀令第十九條による皇室又は國家重大事の御條令に準ぜられての御祭典である

內親王お三方 葉山に御避寒

【東京十一日發】照宮、孝宮、順宮三內親王殿下には十一日午前十時五十二分東京驛御發葉山御用邸に御避寒遊ばされた

負傷の鹵簿馬に 聖恩無邊、人參を御下賜

【東京十一日發】畏くも天皇陛下には八日の不敬事件の際負傷した二頭の鹵簿馬に對し御心遣ひあらせられ人參二貫を賜つた

長春の新政權樹立祝賀會

滿蒙は近き將來に於て完全なる平和樂土となり三千萬民衆によつて新政府が樹立されるので祝賀會が全滿各地に計畫されてゐるが長春では時局後援會が主となり九日午後一時より準備打合會を開催したが、新政府樹立式擧行當日官民合同祝賀會の名のもとに大體左の如く祝賀についてはは支那側とも勿論協議されるものと見られてゐる

一、市民旗行列（日本國旗、新政府國旗各三千本を兩者にて作製し午後二時行進附屬地、商埠地、城內巡遊日滿とも先頭に樂隊を附すること）
一、萬歲三唱（地方事務所、旅團司令部、聯隊本部、領事館、市政府、縣廳前）
一、日滿親善に關する宣傳ビラ撒布（航空並に陸上より）
一、集合場所（驛前廣場）
一、參加者（日滿各團體、學校、その他一般）
一、新政府樹立祝賀の歌、合唱
一、日滿聯合祝賀宴（會費二圓、場所實業會館で旅行列終了後）
一、役員（日滿兩方より適宜選出）
一、新政府國旗の製作
一、經費に關する件【長春電話】

滿蒙問題を如何に解決する

貴族院議員 石塚英藏【下】

昨今、新聞の報道によれば「滿洲總督」とか「滿洲都督」とかを置くべしといふ意見が相當に强いやうである。

これは如何なる方面から出る議論か知れないが、從來日本は滿洲に領土的野心が無いと言ふ事を宣明した、その點について疑ひを招くやうなことの無いやうにすべきである、現在滿洲の各省に獨自の政權がそれぞれ現はれつゝある昨今、奉天にはこれらを併せ統一するところの新政權が出來かゝつて居る、かういふ機關との關係がどうなるか。自分の見るところによれば支那人自體の中に於ても早晚統一された新政權が必ず出來ると思ふのである。

果して然らばこれらの政權と、滿洲總督との關係を如何にするのであるか。この點に於て、日本側としては、所謂名を捨てゝ實を取るといふ事にしなければならぬ。顧へつて、滿洲問題が假に吾人の希望するが如く解決したとしても、將來最も注意を要する事があると思ふ。

口を開けば、滿蒙は日本の寶庫であるとか。日本には工業の原料が乏しいけれども滿蒙には豐富にその原料があるとか、口癖のやうにいふ所謂滿洲通がある。なるほど滿洲には各種の工業の原料が豐富にある事は事實であらう、然し需要、供給の原則をよく研究してかゝらねば、折角大資本を投じて企業しても、結局內地產業を壓迫するやうになりはせぬか。要するに內地產業の發達と、うまく連絡を取らないならば、勞して効少き結果となりはせぬか。我輩はかやうな事を顧慮するのである。

一例を擧げるならば、滿洲に於て水田の開拓を思ひ切つてやると假定する。その收穫が順調に行くならば、內地の米價は非常に安くなると思ふ。先年の內地の豐作ですら、米價が低落して悲鳴をあげたやうな始末であつて、かつ又朝鮮の產米增殖計畫の如きも、米價維持のために今日まだ制限されて居るやうに聞いて居る。それ故假へばこの農業を促進する事丈でも餘ほど研究してかゝらねばならぬ更に石炭の問題でも、撫順の問題でも、內地の產業に脅威を與へるやうな事があつてはならぬと考へる。

いふ迄もなく、日本帝國に於ては既に屢々聲明して居る如く、滿洲に於ては門戶開放主義を取り、諸外國に向つて機會均等主義を取つてゐるのであるから、產業の開發についても各國人の協力を求めて、共に滿洲の文化を向上せしめ、滿蒙をして所謂世界の樂土たらしめたいと思ふのである。

對支外交については、我輩としても、大に考ふる處もあるが、次の機會に於て申述べたいと思ふ。滿蒙懸案三百餘件を一氣に解決するも困難であらうと考ふるが故に、緩急自から別ある事を考慮して、正々堂々と、既得權益の確保に當局の邁進せられんことを切望してやまない次第である（完）

馮を過信した罪 岡部平太氏歸連して 問題の顚末を語る

日本運動界の一大權威者たる岡部平太氏は事變突發當時奉天馮庸大學校長の馮庸を保護し同校長のために献身的努力を拂つたが釋放後の馮は同氏のこの盡力を裏切り脫走して抗日學生團に投じたため兎角の非難を放たれ全國的に傳播し、ために大日本スケート聯盟及び文部大臣の推薦に依り日本スケートチームの監督をも辭しひたすら謹愼の意を表して居たが出身校たる東京高師並に文理科大學當局の了解をすまし昨十一日歸連同氏は今回の顚末につき左の如く語る

自分はこれまで馮庸大學の顧問教授として出來るだけ盡力をして來た、自分の考へではあの排日の盛んな時よし一つの支那側の大學にでも吾々日本人の持つ眞精神を徹底さすことが出來たら自分の力としてはそれで十分だと思つてやつて來たのである偶々事變勃發して馮は監禁されて終つた、自分としては最近の馮を知るものは日本側には自分一人しかなく友情忍び難く馮大の內情や馮の現在の政治的立場を說明して特に釋放して

頂いて 星ケ浦に連れて來た馮は暫らく星ケ浦で靜養してゐたがこの動亂が靜まるまで一二年間日本及び歐米諸國を視察したいと云ふしそれが馮の將來にとつて最も賢明な策だと信じたから彼の家族及び通譯をつけて日本へ出發させた、馮は一昨年鄭家屯附近に有する校地の大水害に遭つて以來大學の經營難に苦しみ拔き昨年夏から自分も一緒になつて借金をするやら四苦八苦してやつと切り拔けて來た揭句のことだから外遊の旅費はおろか小遣にさへ窮して居た狀態だつたので星ケ浦出發に際して大學に關する校產一切を無條件で自分に一任して出かけた、馮は一旦東京に行き地中海經由先づスイスへ落ちつく筈のところ上海寄港の際南京に行き

蔣介石 に會つて變心したものらしくそこから北平の抗日學生團に投じてしまつた、それ以來馮とは一切音信不通だからその間の詳しい事情は自分にも全然不明である、このことは自分が馮をあまり過信した不明の罪でその重大な過失の責任に對しては自分の辯護の餘地もないと思つて居る、如何なる方法を以てしても償へないと思つて居る、ただ自分はこの件に關し馮と金錢、物質上に種々の關係があつて馮を逃したと云ふ如き風說は全然嘘でありそんな馬鹿げたことがある道理はない、このことは今自分が兎や角辯明して見たところで無駄であるが時局が靜まつたら必ず明瞭になる時期が來ることを確信して居る

實業校學則制定 きのふ市參事會同意

大連市立實業學校學則制定に關する市參事會總會は十一日午後二時より市役所會議室に於て開催、前回に引續き學則の逐條審議に入つたが大體に於て市の原案に同意を得同四時閉會した、近く市會へ提案されるが學則は第一章總則、第二章學科課程、第三章學年學期及休業、第四章入學、退學及休學、第五章進級及卒業、第六章賞罰、附則に分れその要點を枚擧すれば左の通りである

第一章 總則

第一條 本校は實業に從事する者に須要なる智識、技能を授け兼て德性を涵養するを以て目的とす

第二條 本校の學科目は文部省令の定むる商業學校規程に依る

第三條 本校に專修科を附設す、專修科の學科目は英語、支那語簿記、タイプライター、珠算、土木、建築及び電氣とし二科目を限り之を兼修することを得、但し入學志望者二十人に達せざる學科目は之を開講せざる事あるべし、專修科の授業は夜間に於て之を行ふ

第四條 修業期間は三年とす、但し專修科に在りては六ケ月又は一年とす

第五號 生徒の定員は二百四十人とす、但し專修科に在りては三百人とす

第二章 學科課程

第六條 學科課程及每週教授時數は別表に依る

第三章 學年學期及休業

第七條 學年は每年四月一日に始まる翌年三月三十一日に終る

第八條 學年を分ちて左の三學期とす

第一學期 自四月一日至八月二十日
第二學期 自八月廿五日至十二月廿日
第三學期 自翌年一月一日至三月卅一日（中略）

附 則

本則は昭和七年四月一日より之を施行す但し第十一條乃至十三條及第十五條の規定は公布の日より之を施行す、大連市立商工學校學則中男子部商科に關する規程は現に在學する生徒の卒業する迄仍其の效力を有し其の學年の學期の休業日及授業料徵收に關しては本則の規定を準用す因に市立商工學校の組織改正と共に校名も大連市立實業學校と改稱される事になつた

大朝から禮狀

滿洲事變後本社にて蒐集の排日資料を大阪朝日新聞社に送附のところ、一月七日附を以て同社々長村山龍平氏より松山本社長宛に左記の通り叮重なる禮狀が到着した

拜啓時下嚴寒の候愈々御清榮の段奉賀上候、陳者昨年貴社御蒐集にかゝる排日資料を幣社並びに各商工會議所主催の排日資料展覽會に多大御貸與下され候處何れも盛況を以て各地いづれも盛況裡に終了仕り候段誠に有難く御禮申上候、御貸與下され候品は幣社大連通信部を經て御返却申上候間御査收下され度候、尙は排日資料展覽會を開催したる場所は大阪、京都、神戶、名古屋、廣島、門司、福岡、呉、岡山、姫路の十ケ所に有之右御禮旁御通知申上候草々不一

昭和七年一月七日
大阪朝日新聞社長 村山龍平
滿洲日報社長松山忠二郎殿

在滿軍隊慰問に陣中新聞

滿鐵社員會では在滿軍隊慰問のため「陣中新聞」ともいふべき「曉鐘」創刊號を去る一月一日に發刊し駐滿各兵士に送附した、形式は全然新聞と同じく新聞紙四分の一頁大四頁のもので內容はニュース論文と物語など讀み物に不自由な奧地の兵士諸氏には最も喜ばれるもので極めて平易に編輯されてゐる尙新聞「曉鐘」は每月二回（一日十五日）發刊されるが時節柄最も好適の企てとして各方面から非常に喜ばれてゐると

關東軍航空費に五千圓

【大阪十一日發】大株並びに堂島取引員大阪北濱富和商店主富和靖介氏は滿洲事變に於ける我空軍の活躍に感激し滿洲軍航空費として五千圓を寄附する事となり恰も日本電報通信社常務取締役能島進氏が十一日木津川發旅客機で滿洲視察の途に就いたので右寄附金を同氏に託し本庄關東軍司令官宛送つた

滿鐵社員慰問

滿鐵は事變發生以來特に激務に當つた社員に對し慰問品代として金一封を贈與した

ヴキタミンCの新學說 ライグ博士發表

【オスロー發】ノールウエーの新進科學者オッタール・ライグ博士は愛妻との共同研究の結果榮養素ヴキタミンCに關する新學說を發見して大いに學界の注意を惹いてゐる「ナルコチン」と言へば怖ろしい麻醉藥の成分であるが、ライグ博士の新說に從へばこの「ナルコチン」こそは壞血病その他の病氣の治療にとつて頗る有效なヴキタミンCの前驅物を爲すものであると言ふのである、そして「ナルコチン」はあまり成育しない植物又は未熟の果物の中に多量に包含されてゐるがその植物や果物が成熟してしまへば最早ヴイタミンCとなつてしまつて「ナルコチン」は消失すると

大連洋畫研究會展覽會

滿洲洋畫部會務委員平島信氏主導の洋畫研究會は來る十三日より十五日迄三日間三越樓上に於て春期作品發表會開催、なほ同會場にては同人數氏にて來場者の似顏スケッチもなす筈である、なほ出陳點數は總數八十餘、卅二年度洋畫の傾向をも紹介すると因に賣約の際は實費を差引き餘りを事變死傷者に贈呈すると

芳澤大使離奉

芳澤大使は十一日午後三時廿五分本庄軍司令官、森島總領事代理外官民多數の見送りを受け夫人家族一同と共に離奉東上した【奉天電話】

大觀

聖上陛下にはいたく滿蒙の現狀に御軫念あらせられ、特に滯京中の板垣參謀を宮中に御召しの上巨細に御下問あらせらる▲聖慮拜するだに畏き極みであり感泣の外はない、億兆は曾つて聖慮に應へ奉らざるべからず▲さきに大逆事件の突發するや犬養內閣責めを負ひて闕下に辭表を捧呈せるに、時局重大の故を以て留任せよとのありがたき優諚を賜はる▲國家多事の際殿堂を憚りまし奉るは恐れ多く自ら進んで事に當る、これ臣節を全うする所以なりとの解釋を採つた政府の態度に議論の餘地なしといへず▲必ずや議會再開の劈頭に當り野黨はこれが責任を追及するに相違ない▲さりながら區々の論理は暫く措き▲我等は只皇恩の無窮なるを、心を新にして感銘すべきのみ▲皇軍の敏速果敢なる行動によつて錦州軍は一溜りもなく潰走、同時に從來幾分躊躇の色あつた滿蒙の統一機運は著るしく促進され▲近く各省の代表は奉天に會合して滿蒙自由國の基礎を打建んとし▲一方軍部の案を中心とした新滿蒙建設に對するわが對策も近く決定し第二期建設時代に入らんとする▲關東軍統治部では滿洲はもとより母國各方面の權威を集めて諮問會議を開き、滿蒙經營の各般に亘つて協議せんとし▲歸朝の途にある芳澤大使は着京して各方面の首腦と會見、歸ては外相としての新經綸を窺ふべく▲かくて新滿蒙自由國出現の前奏曲は奏られる、國民の熱烈なる協力を欲求しつゝ。

米國新關稅法案 多數で下院を通過す

【ワシントン九日發】去る七日下院歲入委員會を通過した民衆黨から提出した新關稅法案は本日二百十四票對百八十二票の大差で下院を通過し直に上院に廻附された

運轉手と制度

投書歡迎 十五行以內 中傷はさらす

兒玉九公

◇料金を安くする朦朧自動車激增と題する新聞記事を見て、私は深く考へさせられた、わが國の自動車界が遲々として發達せざるには種々の理由事情があるであらうが、一般的にいへばその經營者と勞働者、卽ち自動車營業者とその車庫にゐて働く運轉手との利益があまりに隔離してゐることも、自動車界の發達を遲らせてゐる一つの大きな原因だと思ふ。

◇一般經濟界の不況に影響されて最近自動車運轉手の稼ぎ高は好況時代の殆ど三分の一位に減じてゐるに拘らず、運轉手が營業主卽ちタクシー經營者に支拂ふ車庫料は依然として八十圓位納入せしめられてゐる、現金制度が、這は常に實行されぬ空文に終つてなり、この未收入金に對しても一割乃至二割の手數料を徵收され、從つて車輛償却金などはまるで夢だ。

◇自動車が大連に輸出されたのは確か明治四十年頃と記憶する、爾來二十五年を經過せる今日、なほ不潔極まる支那馬車が驅逐されず、しかも大連市目拔の場所に於てすら小車と乘合馬車とが蟻の如く偖ひながら五月蠅く乘客を漁つてゐるのに、一方自動車の運轉手のみが、ボカンと車を止めてこれと直接競爭することが禁ぜられてゐるとは、心あるもの、頭に如何に映るであらうか。

◇大連の自動車の運轉手は不眠不休でしかも食ふものも食はずに働いても浮ぶ瀨のないのが實狀である。この狀態を放置せば、運轉手が食ふために遂に禁を犯して馬車と競爭すべく街頭に進出することは寧ろ當然である。言はゞ今大連の自動車界は運轉手を殺すか、制度を殺すかの極限にまで到達してゐるといへる斯界のため心ある人達の一考を望む次第である。

市況（十一日）

株式 內地株弱含み 地場株弱保合

內地株弱含み商狀を傳へ當市地場株も弱保合を呈した

特產 一般平調 新材料なく

後場の定期は差したる材料もなく大豆は買氣一服で軟調を呈し他の各品も一齊保合平調を示した

錢鈔 當市軟弱

日米爲替午後は第二回より二分の一安の三十五弗二分の一を入れた當市は却つて軟弱を呈し薄商內であつた

商品 麻袋保合 綿糸變らず

大阪三品後場は釘付商狀を傳へ當市見送る、麻袋も氣配保合にて出來不申

奧地市況

現物 ▲奉天票 八五、〇〇
現物 ▲奉天大洋 六九、三〇
先限 ▲開原大洋 一四五、〇〇 一四五、七〇
現物 ▲安東鎭平銀 六九、四〇

市場電報

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
一月	六五六〇	六五二〇
二月	六六三〇	六五六〇
三月	六六九〇	六六二〇
四月	六七四〇	六六八〇
五月	六七六〇	六七三〇
六月	六八二〇	六七九〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
一月	一三三〇〇	一三三〇〇
二月	一三四〇〇	一三三七〇
三月	一三六〇〇	一三五七〇
四月	一三七〇〇	一三七〇〇
五月	一三八〇〇	一三八五〇
六月	一四〇二〇	一四〇一〇
七月	一四二四〇	一四二〇〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三三四	二三三〇
二月	二三三三	二三一九
三月	二四五〇	二四四〇

神戶期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三四一	二三一九
二月	二四〇九	二三九六
三月	二四八一	二四七一

大阪期米

限月	後場寄	後場引
一月	二三一七	二三〇〇
二月	二三八九	二三七〇
三月	二四七一	二四五九

1932年の春を迎へて（3）
單純生活をして その餘力を獻げませう

大連婦人會　石井豐

年每に年頭にはあれもこれもと豫定をたてるが歳末になつて總計算をして見ると取殘された仕事が心的、物的兩方面に可なり澤山ある事を發見して遺憾に思はれる今年こそはほんとうに豫定通りに歩きたいと願つて居る

▽…今年年頭第一日が克己デイの金曜日であつたことも、元旦の晩から女中が熱を出して宿下りをしなければならなくなつた事も或は何かの意味があるのかとさへ思はれる、それは今年こそ自分の生活を單純化し樣と考へて居つたからだ、學生時代からシャール・ワグネの單純生活といふ本が大好きで手から離した事がなかつた私であるが何時の間にか理想から遠い生活の中に自分を見出して愕然とする事がある、昭和七年、此年こそは我が日本が未曾有の難關に遭遇する年ではあるまいか。

▽…滿洲に蟠居して居つた東北軍閥、兵匪が漸く影を薄くしたとは云へ國際的に我が日本が世界に其眞價を問はれ日本國民の能力を國際的に試練される時ではあるまいか、此重大な時に於て各々の生活を改善し單純にして其餘力を國家社會の爲に民族發展のために幾分でも働くことは婦人の義務であり責任であり又最も光榮ある働きであるまいか、新滿蒙の計畫は遠大にしてなかなか一朝一夕にして實現は困難であるかも知れない。

▽…然し我々昭和七年に滿洲の一角で働いた其事がやがて國家大計の礎石の一細胞になる事が出來たならばお互は何と愉快な事ではないか、其事を考へるとき我々は生を此時代にうけて國籍を日本に持つといふ事に大なる誇りと歡びを感じないわけにゆかない、我々の前途には婦人の手をまつ仕事が澤山ある、さし當つては隣保事業と兵士ホームである、婦人會員であるとないとにかゝはらず各々の家庭にはきつと改善すべき單純化さるべき事が澤山にあると思はれる

▽…昭和六年までの植民地的安眠からさめ舊套を脱して單純生活をなし其餘力を國家社會に民族發展の爲めに獻げ樣ではありませぬか母國日本の爲めに（寫眞は石田豐子さん）

半襟にも迸る
愛國の誠と軍事思想の反映

一九三二年の街頭を行く儘に美はしい婦人の半襟にまでほとばしる愛國の誠と軍事思想の反映が見えます、寫眞は錦州入城祝賀の半襟で片側に國旗を、片側に「君が代」を染抜いた目新しいもの、人絹古濱地で値段も一掛四十五錢の大衆向なところから若い奥さんや孃さんの方のふだん襟として大に人氣を博してゐます（今中洋行調べ）

日本髮の洗髮 これは手輕
しかも效果疑ひない

松飾の街頭をはづかしさうに、でも嬉しさうに歩いてゐた初々しい高島田や可憐な桃割れも漸く正月氣分と共にボツボツ姿を消して行きます「やつぱり洋髮の方がサツパリしていゝわ」と今更らしく洋髮の功德をたゝえ乍らさてベトベトした日本髮の洗髮になやまされる方たちに遼東美容院の磯口逸子さんからごく手輕にしかも效果疑ひないシャンプーの方法を伺ひました。

丹念に練油で固め上げた日本髮は普通のシャンプー・クリームやフノリや油粕位ではなかなかサラリとおちません、で私は第一にマルセール石鹸の洗ひ髮をおすゝめ致しますはじめ髮を一度湯にぬらしてマルセール石鹸を熱い湯に思ひ切り濃く溶いたものを頭にひたひたになる位に用意してこれを毛先から頭の地まで充分しみこまして兩手でよくもみます、このもみ方が足りないとベトベトして油氣がすつかりとれません、大が[illegible]りましたら一度上からや、熱い位の湯をかけて

眞黒になつた石鹸を洗ひ流し、もう一度濃い石鹸で洗ひますすると今度は眞白な泡が立つてもめばもむ程泡がポトポトに固まり髮はフタフタとやはらかになります、毛がフタフタになるのは油やよごれの落ちた證據ですから後を一度熱い湯で石鹸を洗ひ流し、その後は微溫湯ですつかり綺麗にすゝぎ上げます、かうして油や垢が充分落ちさへすれば後はサラサラと氣持よく乾きます、でもふだん髮洗粉を使ひ馴れてゐる方なら髮洗粉でもかまひません、この場合は髮の多い方なら三袋、少い人なら一袋か二袋適宜に熱い湯にドロドロにといて用ひます。

これも前と同じやうに一度豫じめ毛全體を溫湯にぬらしたあとに塗りつけて充分もみほすのです、普通束髮の洗ひ髮に用ふるやうに洗ひ粉を多量の湯に薄く溶いたのでは到底よくおちません、指先で爪を立てぬやうに注意しながら三十分ばかりもグツグツと地から毛先にかけてもみますと毛が軟かにかたまりがなくなりますからこれを熱い位の湯で洗ひ流しあと微溫湯で濯ぎ上げればよいのですこれもよい方法ですが髮洗粉はとかく着物や周圍をきたなくするのが缺點です。

アサヒ ノボル（24）
中淺じんいち作　河野ひさし画

一 オヒサマ ハ タカク ツチヲ ハナレテ ドコ ノ スミニ モ テリカガヤイテ ヰタカト オモフト

二 スグ マックロナ クモ ニ オホワレテ ニハカ ニ ユキ ト ナツタ ソコヘ ヒトリ ノ シナジンガ

三 ダイチヤン ニ オマンヂツ ヲ ヒトツ モツテキタ オナカ ガ スキスギテ ルノデ ナカナカ タベラレナイ

四 ソバ ノ タルバカ ンニ ボーント バ ナゲテヤル ト クツ ト ヒトクチ タベタラ ミテルマ ニ シンデシマツタ

KON.

變つたお餅の喰べ方（下）

お雜煮にお飽きの方は是非

＝磯まき＝ お餅を巾六、七分、長さ一寸五分位の長方形に切り、ふんわりと燒き上味の生醤油に浸し再びあぶり別に淺草海苔を燒き一卷捲いて供します

▲お餅を好みの形に切り前と同樣に燒くか、生醤油に少量の砂糖を加へて餅をつけてやいてもよいのです、青海苔を燒き、粉にして薄くまぶして供し青海苔は小さくほぐして、半紙にのせ、直接火に炙りますと黑くなり風味も、見榮も惡くなります、燒けましたら半紙のまゝ手で揉みます

＝變つた阿部川＝ 砂糖に水を加へて煮ておき燒いたお餅を入れ、別器のきなこをまぶし溫い中に供します

冬の服裝とわたくしの經驗（上）

山口喜代子

滿洲の長い冬を家にばかり閉ぢ籠らずに、成るべく外に出る樣にと云ふ事は、單に專門の方々のおつしやる樣な健康の爲めばかりでなく、生活其のものゝ上から見ても、陰慘な冬籠りに少しでも潤ひを附けると云ふ意味で、私共女性、殊に主婦にとつて心懸けてよい事の一つだと存じます、けれど、如何に當局の方が外へ外へとおつしやつても、お太鼓に結んだ姿のまゝ、出ますと云ふ事は、寒くつて、とても無理な御注文ですし健康の上からも如何かと思ひます、女性の冬の戶外生活には、先づ此の日本の服裝が大きな關係を持つと思ひますから、當局の方々も一度、お太鼓に結ばない迄も、私共の服裝を御經驗研究になつて、日本服でも滿洲に適當と思はれるものを御考案して戴きたいと存じます、同時に私共もお互に考へなくてはならない事ですから、私の冬の服裝についての經驗を御參考までに述べたいと思ひます、何よりも問題は、腰から下の服裝ですが、それでなくても太くなる腰の日本服のことですから、此の上脚袋の樣な厚いものを穿けといふ樣ななさけない事をおつしやつては困るのです、形の惡くなくて、温かくつて

安いものであつて欲しいのです、私の考へでは、保溫の出來る第一のものは、矢張り綿物だと思ひます、モミの切れででも作れば、大して贅澤といふ程でもありませんので、私は之れでパンツを作つて、大變重寶して居ます、之れにもう一つ薄い何かを穿いたら大抵な寒さには大丈夫と存じます、それから下の足袋までは、結局靴下の先の無い樣なものか、形を惡くしないズボン式のものを使ふ外はないと思ひますが、未だ私共が喜んで使ひたいと云ふ樣なものが見當りません、現在は靴下の惡くなつたのをほしたりして使つて居ますが、もつと良いものが考案されてよいと思ひます、日本式のコートは、滿洲では廢止してよいものと思ひます、あれは日本の冬向きに作られたもので、之れに相應しい氣候と云つたら、こちらでは一ケ月も無い位だと思ひます、滿洲の冬に、日本のコートは何と寒さうな、貧弱に見える事でせう、そして恐らく、多くの人は、別にマント類をお持ちなのでせうが、それならば「マント」を使ふ迄は羽織が「コート」として間に合ふ筈で、私は「コート」は滿洲の婦人には、一種の贅澤品だとさへ思つて居ります、そんな贅澤なお

金で一つだけほんとの冬の「コート」を作つたら、どんなに立派なものが出來るかわかりません、今から八年程前に、少しばかり考へて作らせて見た私の「オーバー」（勿論大して自慢にはならないものですが「マント」と「オーバー」の相の子の樣な形にして、毛皮をつけましたもの）は割合に氣持がよくて今でも他所へ着て行つて、恥しいと思ひませんし、其後種々の方々が之を借りて行かれて作られましたのみならず、近頃却て同樣なものを召した方を、屢々見受けますので、之れなどは作つてほんとによかつたと思ひます、それに之れは外へ遊びに出る位ならば、洋服にも決して可笑しい事はありませんし、八年も恩惠を受けられるものに、決して贅澤品だと云ふ事は出來ないと存じます、冬の戶外生活ー、スケートなどの運動をするのは、愉しみを增しますもので、私共冬分はこれに親むことにして居ります、戶外生活として、スケートを初めてから、氷に鎖された滿洲の冬が、却て喜ぶやうになりました、之によつて、私は每日の一二時間を、子供のやうな氣持ちで、愉快に遊ぶことが出來ます、のみならず、家庭の生活の方にも緊張して、お仕事が、捗どるやうな氣が致します、

滿日各地版

匪賊に圍れた遼陽 漸く危險から脱す
我軍出動賊團を擊退
遼西の大討伐戰に從軍して

【遼陽】遼陽城西小北河を根據とする三勝は老北風と連絡且つ氣脈を通じて遼陽の西方を脅かし北方沙河十里河から煙臺附近に亘りては大小頭目が二三百乃至五六百の部下を率ゐて常に附近部落を脅威するあり之等は錦州假政府と脈を通じ武器彈藥を豐富に供給せられて皇軍の行動を妨げて居たのである、現に

老北風は二日迄皇軍の錦州占據を知らずに居たのが之を知るや其の部下は俄かに腕章を外して逃走中であるそれかあらぬか煙臺與臺子附近には二百の匪賊團が或は歩隊或は騎馬隊で直ちに附屬地を襲擊せずして數丁を距てた部落を掠奪暴行放火到らざるなきである、五日夜半來遼陽管内張臺子村落へ襲ふた騎馬匪約四百は同地より約一里の老太臺に宿營して機の到るを待つて居たのであるが同地附近の公安隊も自衞團も施す術がない事は間違ない

遼陽の西方小北河、劉二堡附近一帶には老北風三勝の率ゐる數千の賊團あり之等と密接の關係を有する全勝其の他の小部團が城北方面に出沒常に民家を燒き或は掠奪し又は婦女に暴行する等頻々たる情報は遼陽の警察署や軍衞に到つて居たのである然るに支那側の公安隊とか自衞團とか云ふ連中は匪賊が出たと云へば毎時物々敷出動はするが其の結果に於ては逃げて歸ると云ふ有樣甚だしきは公安大隊長までが武裝解除されて逃げ歸つたと云ふ事實がある

偶々五日夜半から六日未明に亘り遼陽管内張臺子附近に約四百名から成る騎馬匪が襲來將に張臺子附屬地を襲はんとする形勢にありとの急報に接した遼陽當局では幸ひ前夜大石橋岩田大隊長の率ゆる一部隊が着遼したので此の際一擧に匪賊を潰滅すべき計畫がたてられたのである、即ち六日午前十時半張臺子より飛報到るや時を移さず遼陽に來た松井中隊と煙臺に分駐した小野塚小隊が張臺子に出動した賊の一團と云ふは張臺子東方約三粁克立寨に於て六日正午頃晝食中であつた、頭目張鐵嘴の率ゆる約四百名の騎馬賊であつた獨立守備第○大隊の松井中隊は六日午前十一時半張臺子驛着同中隊の小野塚小隊は十一時二十分同驛着

遼陽警察署菊池警部の率ゆる一隊は松井大尉と共に出動した

賊は六日未明張臺子驛東方約二町の張臺子村まで襲來したが直ちに引返し一部は東方八克樹(驛を距る四支里)一部は克立寨(驛を距る五支里)一部は老大臺(驛を距る七支里)に逃走したとの事で之等の隣接村落包圍攻擊を加へたが賊も頑強に抵抗したが勇敢なる守備隊の攻擊に潰滅其の一部約百五十名は乘馬で北方に潰走した時恰も菊池警部以下十餘名が北方から攻擊を加へ協同動作を實際上に現はしたさ當日守備隊では敵に多大の損害を與へた事は云ふ迄もなく賊の軍馬廿頭、長銃四拳銃一軍刀一彈藥多數であつたが遺憾ながら同隊一等兵谷本幸藏氏は克立寨に於て機關銃士として奮戰中賊の彈丸を左胸部に受け即死した斯くて松井討伐隊は午後三時半張臺子驛に歸着した

當時の激戰
唯一人戰死させたは殘念と
松井大尉戰況を語る

【遼陽】張臺子東方に於ける頭目張雨峰(前電張峰雨)の率ゆる騎馬匪約四百名の掃蕩に從事した獨立守備第三大隊松井中隊に屬した機關銃士一等兵谷本幸藏氏は克立寨に於て賊と交戰中機關銃を操縱して居たが餘りに賊と接近したので携帶せる拳銃で應戰中左胸部貫通銃創を受け即死した

谷本機關銃士は本籍千葉縣長生郡茂原町高師三六七番地出身で東京市深川區門前仲町三十六番地に寄留昭和五年六月一日獨立守備第三大隊に編入され現在同隊小野塚中尉の最愛なる部下であり、同隊でも溫厚篤實の譽れ高かつた(松井大尉、小野塚中尉、同中隊軍曹も激賞)が可哀想なのは谷本は幼にして父に死別したるもの、如く今は寄留地東京に母と幼妹二人あり扶養の義務を有するもので家庭的には誠に惠まれざるものであつた

張臺子驛頭に於て軍醫の處置を受け臨時列車で午後四時四十分遼陽着岩田大隊長を初め多數官民は驛頭にこの尊き谷本上等兵の遺骸を迎へ一先づ衞戍病院に安置七日午前八時四十五分發列車で原隊に送還した、張臺子東方五支里の克立寨及び老太臺(七支里)附近に於て獨立守備第三大隊松井中隊の爲め殆ど潰滅された頭目張雨峰も六日正午頃は相當抵抗し中隊長松井大尉は當日防寒外套を着けず出動したる直前賊彈飛來松井大尉の右耳上を銃彈擦過頭部には何等の負傷もなかつたが毛糸製覆面は賊彈で貫

通して居た松井大尉は當時やられたなと思つたが部下の士氣を沮喪してはと一言もいはなかつた幸ひ別段痛みもせずに匪賊掃蕩の目的を達したのに谷本一人を戰死さした事は返す\/も殘念である、谷本は此の前の湯崗子附近大王屯の戰鬪に於ても機關銃士として殊勳あり大隊長から賞讃されて居たのであつた

部下を思ふ中隊長は自己の事など眼中になく部下は今日も能く働いて呉れたと喜んで居た當日の討伐で能く記者が感じたのは上等兵柳瑯兵彌君である、彼の銃劍は中央から折れ鮮血に塗れた同人は謙遜して語らぬが松井大尉の談に依れば當日賊と接近して一人は咽喉部を突き他の一人は胸部を突くと云ふ有樣で奮戰力鬪の結果であつたと如何に當日の討伐がものすごかつたかは想像に餘りあるのである

歸途を襲はる

【長春】九日午後五時三十分頃范家屯附屬地鐵道北櫛田商店止宿伊通縣農民李國發(三七)ほか五名は鐵道南に於てメリケン粉及油反物類約現大洋十五圓の買物をなして歸る途中鐵道北大通一一號先路上に於て二名組の匪賊に會ひ李國發は賊のため右上膊部に貫通、右胸部に盲貫銃創を受け前記買物全部を強奪された、急報により派出所全員出動したが賊は既に逃走後であつたが李は公醫に擔ぎ込み手當を受けつゝあるも出血多量のため生命危篤であると

馬賊團の祝賀會
頭目李福田實弟の結婚に
各馬賊團續々と集合

【鳳凰城】徐文海と連絡をとり安奉沿線を脅かしつゝある李福田の率ゐる匪賊四百五十餘名は目下鳳城縣第四區管内刀窩堡に在り、同村豪農周某の長女(二〇)を自己の實弟の妻女に貰ひ受け、十日に盛大なる結婚式を擧行する事となつたので各地の匪賊團は頭目李福田の實弟の結婚式を祝賀すべく同地に續々集合しつゝあり、李福田は各村より豚四十頭を徵發し祝賀準備をなし、各村長、豪農等四千人に對して招待狀を發したが、之は軍資充當の祝錢集めであると、右の情報に接した我獨立守備第四大隊では鈴木少佐指揮となり、藏重中隊、吉村小隊、機關銃○○隊、曲射砲○○隊及び山砲○○隊を率ゐる九日午後五時半當地出發之が討伐に向つた

二十名の匪賊

【鞍山】鞍山警察署司法係特務事務の探聞する處によれば九日午後八時頃鞍山西方約二十支里の遼陽縣馬家屯部落に二十數名の騎馬賊襲擊し王某方の高粱稈垛に放火し掠奪せんとする處を同村自衞團數十名が發見し交戰約三十分にして擊退したと

開原縣内匪賊

【開原】開原縣管内孟家寨大小山崗堡馬家臺附近に一月七日以來賊首金山好及六合等の匪群集結の情報に接し守備隊及警察隊は一月八日之れが討伐に出動したが逃走後にて獲物なし尚ほ陽堡附近にも多數匪賊來襲の恐れありとて附近村續々開原縣内に集結しつゝある模樣であると

滿蒙新國家
日支人の行くべき途

滿蒙新國家の建設これは勿論在住日本人は云ふまでもなく支那人も擧げてその實現の一日も速かならんことを願望してゐる、日本人は古來人を疑ふといふことに頗る淡白であるが支那人はそうでない、從つて今日なほその多くは滿蒙新國家建設の急を欲してゐるも日本が何處まで援助して呉れるか、軍閥の撤退後南京政府の勢力が入込むことはなからうか、學良の勢力が歸ることはなからうか若しそれ等の力が及ぶときは自分等の立場はどうなるだらうかと彼等の内面的には想像も許さぬ位疑ひを持つてゐる、其處に支那人が積極的に國家建設に進み得ない點が充分窺知される、從つて在滿支那人を救ふにはモ一歩日本は積極的に急速に新國家建設のため援助し指導するの必要がある

建國次來軍閥のため搾取されてゐる彼等は生色を失ひ今日では統治者の何者であらうと搾取主義でない統治者であればよいと悲鳴を擧げてゐる、恐らくこれは僞らざる告白であらうが暗に日本の監理統治を切望してゐる者も決して少くない、之は今次の事變により吸血搾取者たる軍閥を一擧に居つた日本の軍隊が規律整然として秋毫も犯さゞるのみか軍行動に徵發使用した總てのものに對しては支那人からすれば餘りに高價過ぎる程の金錢を支拂ひ兵匪のために掠奪された悲慘な良民に對しては金品を惠與し曾て味ふたことのない人間味を日本軍隊によつて味ふたことが彼等支那人間に如何に好感を持つて迎へられたか彼等は日本の軍隊と支那の軍隊とを比較して見たのである、前者は勇敢で強く、勝つて良民を犯さず戰ひ休めば我等の顧客で毫末も搾取的に出でない、後者は良民にのみ強く敗走に際しては敗戰の駄賃として手當り次第にこれ掠奪、婦女子を姦し放火殺人全く強盜か軍隊か解釋に苦しむ、また役人は役人で重税に重税を課し安い日本品の輸入買入を壓迫し或は日本人との合辦事業を示、國土盜賣等々で個人的の財產を殆んど搾取し盡すといふ有樣である

今日の彼等は生きんとして生きられぬ悲慘な極に達してゐた、何が彼等をそうさせたか云ふまでもなく軍閥と役人所謂彼等の統治者である、日本の統治を切望し歡迎するのは理の當然であらう、日本の投資が如何に滿蒙の天地を明るくしたか、滿蒙三千萬民衆の生活をうるほしたか、經濟的に產業的にその文化施設は急速に進步發達したことは衆知の事實である、今後の滿蒙新國家を日本に統治せしむるか或は指導援助を仰ぐかは更に滿蒙を明くして眞に平和樂土たらしむることは明かであることを百も承知してゐる彼等ではある、學良及學良を中心として軍閥が滿蒙にとつては國賊であつて、彼等のために凡ゆる搾取を敢行された三千萬民衆は先づ學良及學良系の軍閥を叩き殺すことである、而して支那とは全く別個の獨立した眞かな新國家建設に鋭意努力してその新國家の發展を期すべきである

また日本の軍部は御苦勞であつても道遠く迷つてゐる滿蒙の若い民衆をして政治に產業に交通に凡ゆる方面を積極的に敎へ導くことである、何も日支直接交涉などの必要はない、滿蒙民衆の赴かんとする處へ導いてサッサと建設して行けばよい、滿蒙民衆の滿蒙であつて南京政府や賊黨學良などの兎や角云ふ筋合は毫もない筈である、得てしたがる英佛米等異人の干涉參見たようなものだ、殊に奉天に於ける米國人の毆打?なども毆打した者が惡ければ毆打されるものも惡い、毆打するにも毆打されるにもそれだけの理窟があるからで文句を云はるべき筋も云ふべき筋もない筈である、官賊學良軍閥の横暴を極めたとき內鮮人はどうだ毆打位のなまやさしいものではなかつた投獄殺人あらゆる殘虐が繰返されてゐる

然るに何ぞ米國は日本を排し支那を迎へんとする態度である、正義心でなく野心滿々たる處からであらうが斯る米國驛は默殺に限る、先天的に異人を以て偉いと過信するその崇拜病を斷然一蹴する必要がある、從來對支外交の軟弱が此處から胚胎してゐる、此處に於て彼等の暴言を默殺し滿蒙新國家建設使命に向つて猛進すべきである【長春にて南里生】

情夫と共謀して本夫を絞殺
約二月後に犯行發覺

【安東】雲山郡城面延峰下洞二一〇一番地農朴若洪の妻許萬玉(二七)は昨年四月頃から同地吉定八(二七)と私通して居たが本夫があつては逢ひ引の邪魔になるので殺害を決意し共謀の上昨年十一月十七日夜自宅就寢中の本夫朴若洪を荒繩を以て絞殺し附近の畑中に死體を埋め表面家出した如く裝ふてゐたところ最近犯罪發覺しさうになつた爲め犯人兩名は本月五日驅け合せ平壤に行くと家出し初めて犯跡露顯したので所轄署は手配中八日方角違ひの碧潼に潛行したところを同署員に逮捕された

一億五千萬圓位融資してもよい
在滿邦人發展のため
大倉喜七郎男談

【奉天】出動軍隊慰問と滿洲各地の實情視察のため來滿せる大倉喜七郎男は北滿方面の視察を終へ九日朝來奉したが同氏は語る

北滿方面の狀況を視察し色々の意見を聞いて來たがまだ内地へ歸つて大いに研究しやうと考へてゐる、今後滿洲の經濟的發展を期するにはどうしても產業に俟たねば外に途はない、政府も現在の在滿邦人の經濟的進出發展とこれから來滿せんとする邦人に對しては大いに考慮し往年西原借款の如き二億も使つて居る點からして邦人の發展活躍に對しては一ケ年三千萬圓五ケ年間位融資をなし少くとも一億五千萬圓位の援助をしても好いと思つてゐる、今回の事變で軍部は少からず犧牲を拂つてゐるがこの上は政府としても將來邦人の生命線として活躍する滿洲に對しては愼重に考慮し滿洲における開拓事業發展策經濟問題についても調査會でも設けて大いに研究する必要があると思ふ

郡山巡査告別式
警察内部の僚友達で
しめやかに營まる

【鐵嶺】鐵嶺警察では壯烈なる殉職を遂げた郡山巡查部長の遺骸を樓上に安置し八日夜は心からなる冥福を祈るべく通夜の營であつたが警報頻りなる爲め僚友の通夜も營めず西に東に寸暇なく地方有志によつてしめやかな通夜が營まれ故人に對しせめてもの慰藉を與へた、而して九日午後二時より樓上に於て神式により警察内部の告別式が營まれたが太田齋主の奏する祭文も哀調を帶びて悲しく式中にして畏くも皇后皇太后兩陛下より警察官の勞苦を思召されて御下賜相成りたる眞綿が供へられ一層の思ひ出と感激を深くした、遺兒三人を抱く未亡人の姿も淚をそゝり父に對する最後の告別とも知られで無心に眠る遺兒の姿は一層いぢらしく列席者中には嗚咽の聲絕えず淚多き告別式であつた、遺骸は當日荼毘に附し今は在りし日の面影もなき一片の骨と化した因に郡山部長の公葬は十一日午後一時半より小學校講堂に於て執行された

民は軍隊の出動を希望してゐると最近鐵嶺縣より追はれたる匪賊は續々開原縣内に集結しつゝある模樣であると

吉林印花稅法
一日より實施

【吉林】吉林省長官は印花稅處の整頓のため省下各稅(分)處に對し次の如き辨法を制定して一月一日より實施した

印花稅處整頓辨法

第一條 印花稅總處の支出經費額は原豫算を標準とし其內部組織も仍ほ舊設立の三科制に依る但し印花票照の關係重要なるを以て票照科員一名を增員し調查部も稅務進行上に關係あるを以て調查主任一名を增置し專任の責を負ひ尚ほ秘書一、二名を置き機密事務處理に便ずべし但し增員は原豫算より融通し別に經費を增すことを得ず此の外の參議諮議及兼任の定員は一律に廢止し濫費を節約す

第二條 印花稅處の印花は凡て財政廳より受領し權利を一にすべし各縣の稅金徵收事務は十九年度實收額哈大洋四萬元以上の者は印花稅分處を設け四萬元未滿は情況を酌量し縣政府又は稅捐局にて之を兼辦するものとす

第三條 徵收稅額の標準は事務分局を設けあると又は縣政府稅捐局にて兼辦すると論なく當分十九年度の實收額を考查の標準となす

第四條 各印花稅分處支出の經費額は豫め支出豫算書を編成し總處の查定を受くべし其の支出額は即ち十九年度の實收額百分の五に依據すべし但し多くも百分の五を超過することを得ず

第五條 各縣政府又は稅捐局兼辦の印花稅事務に就ては別に支出經費額を定めず當分每日の實收額百分の五を控除し經費に充つるものとす

第六條 各分局の徵收稅金にして標準定額を超過したるときは其の超過總額十分の一を賞與に控留し其の十分の七を分處員の賞與に充て其の殘餘十分の二は總處員の賞與に送達し以て獎勵に資するものとす

第七條 各分處の徵稅考查は三ケ月を以て一考查期とす賞與金の發給も亦三ケ月每に標準額と比較決算したる後にあらざれば支給することを得ず

第八條 印花稅分處には各分處長一名を置く分處長は分處一切の事務を總理すべし其分處內の緑事品使役等は各經費の多寡及事務の繁閑を按じ適宜に規定を行ふべし此の外坐辦幇辦等の名義は一律に取消し以て一律に歸すべし

遼陽部隊出動

【遼陽】遼陽駐剳步兵聯隊の○○中隊○○名と機關銃隊○○名は十日午前六時四十九分發列車で安奉線鳳凰城方面匪賊掃蕩の爲め出動した

守備隊凱旋

【瓦房店】遼陽附近匪賊討伐に出動中の瓦房店守備隊中約三十餘名は十日午後六時急行にて凱旋した驛には在住民の出迎へあり萬歲聲裡に歸營した

鄭家屯から守備隊歸る

【鞍山】鞍山獨立守備隊第六大隊は客年末錦州城攻擊の爲め一時歸隊したので其の後任部隊として精銳なる初年兵百二十一名が鄭家屯の鐵道守備の重任に當つて居たが去る七日大隊全員が再び鄭家屯に出動したので初年兵は山本中尉引率の下に十日午後十時四十三分着列車にて百二十一名は元氣旺盛にて歸隊した、驛頭には時局委員會、在鄉軍人分會、實業靑年團、地方委員、各區長其他官民多數の出迎へあり歡呼の聲に迎へられ萬歲聲裡に威風堂々守備隊に歸還した

鐵嶺の不安
避難者續出

【鐵嶺】連日の兵匪襲擊に由來絕對安全と信じてゐた當城內支那人は極度に不安を感じてか家財を纏め家族を引連れて他地方に避難するもの少からずよつて城內居住民を安堵せしむる爲め當分の間城內にも日本軍隊を配備する事となる模樣である

鐵嶺警備充實

【鐵嶺】最近の鐵嶺は頗る危險の狀態にあるを以て事變以來四平街に出動中であつた獨立守備隊第五大隊本部及び第四中隊機關銃隊は再び鐵嶺に駐屯の命を受け九日午後三時十四分着列車にて來鐵したるが驛頭には馴染の軍隊出迎へとて多數の市民人垣を作つて歡迎し石塚領事代理官民を代表して歡迎辭を述べ田所大隊長これに應へ前田時局後援會長の發聲で第五大隊の萬歲を三唱解散した、鐵嶺も山形聯隊の駐屯と五大隊主力の歸還とで警備一層充實し市民は軍の行動に對し感謝の意を表してゐる

心盡しの靴下
軍警へ慰問品

【開原】開原婦人聯合會は曩に手製の餡を賣りて得たる利益金を以て毛糸を購入し各家庭に於て溫かき靴下を編みつゝありしが一月六日迄に全部完成したるを以て一兩日中に同會幹部は憲兵隊警察署を訪問し右手製靴下を寄贈する筈である

貨物列車脫線

【瓦房店】九日午後十時瓦房店發貨物列車が田家・萬家嶺間進行中前部より二十輛目石炭積貨車が脫線續いて二十一輛目も脫線した原因は不明損害も莫大した事はないが之が爲め上り列車は一時不通となつた

長春

輸組役員會

長春輸入組合では七日午後一時二十分より組合事務所に於て第十四回役員會を開催したが出席者は久末理事、石黒監事に今井、吉田、松田、中林、赤羽、宮崎、堀川、茅本、杉尾、大本の九評議員、傍聽者富岡地方事務所勤業係員で久末理事議長となり十一、十二兩月の月報につき詳細なる説明後聯合賣出景品券發行數一萬八千七百八十三枚（前年發行一圓券六萬四千二百四十九枚に比し約四割強の減少）なるも本年は小賣市場內賣店の參加見合せのため約一割の影響あるものとして前年に比し三割方賣行減少を示したものと見らるゝ報告更に決議事項に入り

一、新年宴會を廢しその費用を軍隊慰問金として寄贈の件

二、昭和七年中に於ける開閉店時間審議の件

右二項とも滿場一致で可決したが前項は新年宴會費用を二百圓とし百圓を軍隊、百圓を警察隊とし夫れ〴〵贈ることゝしその手續は理事に一任、後者は左の如く決定

月別	開店	閉店
一月	午前八時	午後八時半
二月	午前七時	午後九時
三月	午前七時	午後九時
四月	午前七時	午後九時
五月	午前七時	午後九時半
六月	午前七時	午後十時
七月	午前七時	午後十時半
八月	午前七時	午後十時半
九月	午前七時	午後九時半
十月	午前七時	午後九時
十一月	午前七時	午後九時
十二月	午前八時	午後八時半

輸入組合業績

長春輸入組合十二月中の業績は左の如くであつた

▲貸付及回收　貸付金二四六件一二〇、五七一圓六〇錢、回收金二三八件一〇八、一九一圓四三錢、月末現在四五二件二二二、四六二圓三四錢

▲仕入先　內地二三三、四八一圓、大連一三、八六五圓、滿鮮八、九七二圓六〇錢、現地七四、二五三圓

▲組合員及持口數　組合員九八名普通出資口數二、六四九口、特別出資口數三六二口

▲出資拂込額　普通出資拂込一三二、四一二圓一二錢、特別出資拂込一五、八二二圓四七錢

▲購買傳票　取扱高八、四六〇圓四五錢、取扱店舖九九店、使用箇所五二箇所、使用人員六二七名

▲共通商品券　發行高一、三七一圓

スケート祭

奉天におけるスケート祭は來る十七日午後一時より國際運動場に於て開催されるがそのプログラムは全員リンク滑走、有志フリースケーチング、初心者リレー、各學校リレー、初等學校リレーである

め引續く大討伐を行ふことになつたがさなくとも人員不足である折柄要所々々に武裝警官を配置し警戒班の市內巡邏の外警戒の重任に當らしめ治安維持に獻身的努力をなすことになつた

安東

猩紅熱續發

新義州府內には最近猩紅熱が發生し本年に入つて未だ十餘日にも拘らず既に六名の患者が現はれたが猖獗蔓延の兆あるので新義州署では適當なる豫防法を講究すると共に近くビラを配布して市民の攝生上注意を促す筈であると

急行列車遲着

安東驛午後九時着の急行列車は約三十五分延着せるが原因としては同列車が運行中高麗門西方山上に「狼火」を發見したる情報に裝甲列車出動の爲めであつた尚同夜十一時頃には高麗門警備步哨線に三四名の匪賊斥候を發見したと

遼陽

地方委員會

遼陽地方事務所長は十九日頃地方委員會招集昭和七年度豫算案に付諮問すべく準備中である、因に十日の茶話會は別段の問題なき爲め開會しなかつたと

遼陽驛長兼務

遼陽驛長田中幸央氏は首山福水驛長、張臺子利光驛長の不在中代理を命ずる旨社報で發表された

驛員に臨賞

滿鐵會社では時局の爲め特別の勤勞あつた驛現業員に對し臨時賞與の交付があつたと

開原

裝甲自動車

開原驛治安のため自治指導部より裝甲自動車二臺を開原驛に配置し開原西豐西安間の治安維持に備ゆることゝなつた

驛發送高增加

開原驛貨物發送高は昭和五年度二十七萬四千噸であつたが昭和六年十二月現在總發送高三十三萬一千噸に達し收入額も亦十二月現在二百五十萬圓を突破したと

開原二葉開業

開原二葉館は十二月三十一日限り滿鐵直營より個人經營に移り大連末廣が引繼ぎ料理部も同時に開業するため數日來準備を急いでゐたが漸く新粧整ひ一月九日から開業することゝなつた

鞍山

宿料を踏倒す

本籍長崎縣南高來郡堂崎村大字布津原二九五五番地、住所鞍山鐵西北五番町一丁目十七番地鞍山釀造業大平福島（…）は鞍山柳町明月樓前田タケ方抱え藝妓若千代事原籍三重縣宇治山田市大字國本町九一生れ山本マサ（…）及びマサの實弟住所不定無職山本三郎（…）の兩名を同伴し舊臘十二月四日鞍山驛發夜行列車にて赴連し五日大連市信濃町二六東旅館兒玉キヨ方に本籍愛知縣名古屋市東區下飯田町一四九五番地現住所鞍山北三番町加藤繁松（…）同內緣の妻山本政子（…）と稱し投宿して毎日酒肴を命じ何等仕事をする氣風も見えないので旅館主は不審を抱き二週間を經たので宿料の請求をすると同月十四日夜旅館に知人があるから行つて金策して來ると三郎一名を殘し大平と政子の兩名は外出したがその儘歸らず取殘された三郎に再三請求するも今に歸るであらうから今暫くと彼は圖々しくも同旅館に於て越年し三日の夜僕の友人を訪問して金策するからと稱し外出の儘逃走行方を晦ましたので東旅館は三名の宿料合計金百二十六圓七十二錢踏倒されたものとして八日大連署に右三名を詐欺の告訴を提出したので大連署より鞍山署に移牒して來た

鞍中チーム歸る

全國日本中等學校ラグビー大會に滿洲を代表して出場した鞍山中學校チームは九日歸鞍したが惜くも敗北した

スケート祭開催

來る十七日の戶外デーに際し鞍山では中央リンクに於てスケート祭を開催すると

送電開始

南滿電氣鞍山支店では工費五萬圓を投じ鞍山、海城の變電所昇壓工事中であつたが愈々來る十六日竣工するので送電試驗を行ひ二十一日より送電開始すると

觀賞映畫大會

鞍山地方事務所社會係主催にて十日正午より午後六時よりの晝夜二回鞍樂館に於て社員家族慰安觀賞映畫大會は開催されたが晝夜共大入滿員にて盛況であつた

商店協會總會

鞍山商店協會では來る十五日實業協會室に於て昭和七年度定時總會を開催し金融報告、共同仕入部會計報告、役員の改選を行ひ消費組合撤廢問題の件に就き協議する豫定である

質屋組合總會

鞍山質屋同業組合では十日午後一時より敷島町藤井組合長宅に於て總會を開き會計報告役員改選を行つたが藤井武夫氏組合長を重任し柳町一樂に於て新年宴會を催した

青聯支部主催　感謝大演說會

滿洲青年聯盟鞍山支部主催の皇軍錦州城入城感謝大演說會は既報の如く九日午後六時より小學校講堂に於て開催されたが聽衆堂に滿ちて文字通り立錐の餘地なき盛況を呈した、定刻藤津支部長の開會の挨拶あり皇軍に對し感謝電の決議を行つたが滿場一致贊成可決し、演說會に移つたが十數名の各辯士は熱辯を振ひ聽衆は割るゝが如き拍手を送り非常に大盛況裡午後十時閉會した、感謝電左の如し

皇軍の錦州入城を祝し併せて閣下の御奮鬪に對し市民一同の決議により深甚なる感謝の意を表す

奉天

舊年末大警戒

時局以來非番員總動員で不眠不休警內の大警戒に當つてゐる奉天署では最近混綿各地における匪賊の橫行盛んにして益々奉天に接近し來り油斷すべからざるものあり殊に舊年關を眼前に控へ更に輝をしめ…

新看護兵着鞍

旅順衞戍病院の三衞戍病院に配屬せられる新看護兵六十七名は鐵嶺の一等軍醫に引率され十日午前六時八分着列車にて來鞍し鞍山守備隊第六大隊に入隊した

金州

婦人會改革か

數年來兎角の非難を受けつゝあつた金州婦人會は最近に至り益々其の聲は高まり內外縣婦人團の如きは遂に同團の仕打に飽き足らずとなし脫退の申出を爲すに至つた模樣にして尙此の外脫退希望者は相當の數に上つてゐるらしく、今月の總會を控へ根本的改革の必要が各處に叫ばるゝに至つた

義捐活動寫眞

來る十三日午後六時より金州小學校講堂に於て本支局後援の下に左のプログラムに依り活動寫眞映寫會を開くが會費は大人二十錢小人十錢とし諸經費を引去つた剩餘金は時局後援會に於て募集中の義金の一端に寄附することゝした

△愛國の世（全十卷）△女丈夫（全八卷）

應援警官轉勤

昨年末來開原署に應援中であつた金州署の片桐、野口兩巡査は今回開原署勤務を命ぜられ九日午後十時二十分の急行車にて官民多數の見送裡に出發した

城外城裡

◇市民會長加世田彌三郎氏は所用の爲來る十六日頃上京の筈

◇金州時局後援會に對し左の諸氏から寄附の申出があつたと

金拾圓宛△嶺田多都代氏△岩崎文五郎△高野山金剛寺大師講一同△谺山會達子屯居住木本如一

受嬢を失ひたる小山內精一郎氏は香典返しの代りとして金一封を傷病兵慰問に送附方本支局を通じて申込んだ

奉天特別放送

【奉天】十二日午後九時十五分より約廿分間奉天放送局にて左の如く特別放送を行ふと

▲曲目　販馬計（二簧）華容道（大鼓）樂器（胡琴、月琴、絲絃）

第二の反抗 (121)

三宅やす子

阿部金剛畫

冷たい夫婦（三）

佐枝子は、お靜の手紙を、讀み終り、もう一度、はじめから、よみなほした。

「さう〳〵あの人も女給になつたのか」

兄に心配して貰つたら、もすこし何とか彼女の落つきさきはありさうに思へて居た。

兄は、たしかにまた東京に居る筈だつたが、不在ならまたたづねてくれたらよかつたのに——さういまから思つて見ても、それはそのときのいはゞ運命みたいなものだ。一寸したことで人間の方向がきめられてしまふ。お靜ばかりのことぢやない。あたしなんか——またしても佐枝子は憂鬱になる。

「あのひと、流産してがつかりしてるんだわ。それで、わざと、身輕になつたなんて云つて見るのだらう。あんなにも、戀人の子を育てたがつて居た人だもの。可あいさうに——どんなに歎いて、さびしくおもつてるだらう」

佐枝子は、お靜あてに手紙を書いた。

「………しつかりなさいね。からだを大切に。ほんとに、元氣でお友達があつて可いわれ。そのひとが大森に居るから用心なさいね。東京の男のひとは、とてもづるいせうから、そしたら、また、お力になれるやうに云つてやりますわ。大學を終ると、多分東京に歸るでせう。おもなしい人なの？良いお友達つたら女同士でしつかり助けあつてれば、いやしい男たちに負けないで、……」

迎にされないでゆけると思ふわ。私に出來る用ならまたいつでも云つておよこしなさいね、お父さんは無事よ。うちの方は心配しないで大丈夫」

それから佐枝子は、かう書き添た。

「こんど手紙をよこす時は、上書に何も名を書かずによこして頂戴。その方が安全だから」

この手紙を出してから、一週間もたゝないうちに、またお靜のところから便りがあつた。云はれた通り、封筒には無名で

「奧樣、早速御手紙を頂きましてありがたうございます。奧樣のおやさしいおことば、うれしくて、幾度も讀み返し、泣いてばかり居りました。あんまり、泣いてゐたのでお喜美ちやんが、どうしたのつて、きくので、奧樣のお手紙を見せたら、お喜美ちやんもいつしよに泣き出しました。こんなにやさしく云つて下さる奧樣があつてうらやましいつておい〳〵泣き出しました。お喜美ちやんといふのは、此間奧樣に申上げた、私がいつしよに暮してゐる友だちの、ほんとの名でございます。このひとも、やつぱり父の病氣でうちが困つて、うちを助けるために家を飛び出したんださうでございますが、大へんやさしいひとで、何かと話があひます。このひとの身上話はとてもかあいさうなひとがたくさんあります」

手紙は長いことかゝつて書いたと見え、ところ〴〵インクの色の違つた字で、こまぐ〳〵とまだ續いて居た。

滿日案內

廣告部電話は三二六九五番・四〇四九一番

行數	料金
三行一回	金九〇錢
五行一回	金一圓五〇錢
十行一回	金三圓
十五行一回	金四圓五〇錢
二十行一回	金六圓

◎被雇廣告は半額　◎姓名在社は一回金三十錢增

人事

藥劑　師被雇度し…　姓名在社

お婆　さん入用　能登町八四…

女中　入用…　補町五…

女ゲ　ーム取十五六歲…

監督　精米工場機械…

內職　自宅でミシン…

有望　事業特約販賣店…

見習　入用大連に兩親…

仲居　入用通勤に限る…沙河口市場…

外交　員招聘　若挾町三…

女給　さん十二、三名…信濃町ブラジル…

女給　入用西通三八番…カフェー青春…

女給　三十名大至急入用…若挾町…

女中　至急入用…

女中　入用…光鳳臺…

邦文　タイピスト養成…（午前・午後・…）山縣通日本タイプライ…

邦文　タイピスト短期養成　大連大山通…小林…

英語　及商業教授…大連市西公園町…

英語　速成教授英文及…タイピスト短期養成…

貸家

貸家　龍田町三七水便…陸軍倉庫東側…

貸家　六、二六、水便…伏見町…作最良…

貸家　若狹町…スチーム設備あり…

貸室　室料四圓以上…電話六六五〇番

貸家　美濃町八五…眺望良…

貸家　睛明臺…海眺望良…

南向　スチーム溫室付…料間書館…附屬安居アパート…

貸事　務所山縣通八…暖房設備…

貸家　溫水煖房附…十圓以上…電話五八二一

貸家　信濃町…便完備…

貸家　新東初音町…床物置…

貸家　武藏町七番地…三、賃十五圓

貸家　譚家屯赤十字病…便付賃廿二圓

賣買

電話　讓受け度し　姓名在社

讓店　市內伊勢町目拔の…大連貸家業組合…

子供　レコード二十錢…大山通…

債券　來月義債券多數在…大連市西通三五番地…

天帆　高級純生漉…此印に限る…

電話と金融

藥と治療

整骨　…山田…

クサ　…

モミ　療治…

ぜん　そく…

淋病　…

林病　…

日野　…

鶴見　…

印刷と寫眞

實印　…

寫眞　…

家傳　…

邦文　…

雜件

通勤家政婦　…一日…

お灸　…

家傳　…ハリ灸療院

重量物運搬

海陸運送　…岸運送店

引越荷物　…大連市一…

造荷越引　…

引越荷物運搬

印刷鮮明價格低廉　美術コロタイプ製版印刷　和洋帳簿製造　活版石版オフセット印刷　名刺・葉書・招待狀・迅速印刷　書籍・雜誌・製本・其他一般印刷　◆活字・罫・輪郭各種販賣　大連若狹町三三　小林又七支店印刷部　電話代表六一六一番

畜音器修繕は專門のヤナギヤへ　電話七九〇三番に御一報次第參上致します

犬　賣る番犬、警察犬、獵犬、愛玩犬に各種仔犬並に種付仲介　大連市大江町四番地　籾田畜犬商會　電話呼出八六七九番

家政婦（通勤・入社・派遣）料金最低應御相談　公園二二五　電話二二四九〇　岡部紹介所

家政婦　日泊込一圓より…西公園町五七　共濟寮　電三六六三番

滿トラ　貨物自動車　電四九一六番

吉光金庫　御一報次第現品供覽　大連市伊勢町　佐井田洋行　電話四五五三番

自動車裝飾　諸官衙御用達　大連市信濃町七八　梅本商會　電話二二七八番

古市運送店　電話四九四三番

得利格諾賓（トリゴノビン）　強力治淋新藥　醫學士福原正義先生創製　藥價三十球壹圓五拾錢・六十球貳圓　發賣元　日本橋藥局　大連市信濃町四四　電話八三六二番　振替大連四四九七番

皮革ボックス　各種色革クローム底革　製革附及各種染革　毛皮委託…　大連市北崗子二番地　合資會社　豐田洋行　皮革部　電話五五八二番

キツネ毛皮　鞣附加工　三・五〇

鳥獸剝製　虎、白鷺、敷皮鞣附加工　各種模型及博物標本製作　大連甲辰社製作所　大連北崗子二豐田洋行內

四ツ目印にんにく葡萄酒を　惡性感冒流行　油斷大敵　常に召せ萬病撃滅…　發賣元　鈴木商會　電話五八四九番　各有名藥店食料品店にあり

特價販賣　特製豆入大福餅　祝餅赤飯　明治軒　電話二四四九番

茶めし　おでんや　が出來ました　是非御試食下さい　浪速町通りに　扇芳ビル橫　みやこ

お履物は是非本年も　肯橋の　山內履物店へ　浪速町三丁目　電五七一八番　沙河口勸商場　電九九七一番

Modern 1932

人力車より經濟な自動車

Drive by your B.S.A. Three-Wheeler

稅額僅か月一六〇錢!!!

二人乘・四人乘ノ二種

昌和洋行

●頭痛にノーシン！　價　藥　各藥店に有り

家庭の溫泉素　（不老仙）フレッシン　發賣元　…藤井…

タバコのみのはみがき　スモカ

スモカは主として喫煙家の齒磨です　故にスモカを使へば齒の黑いヤニがちき取れますそして喫煙家ならずとも誰もの齒を純な白さに輝かします　スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ！臭ひ！食慾の不進！　それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きますスモカの粉末には適度の濕りを與へてありますそれは無駄な散亂を防ぐためです　一人一罐の使用量は約一ケ月强それ以上の消費は濫費です

胃腸病治療に華新を齎せる
わかもと
澤村帝大名譽教授によつて
發見せられたるヘーフエ療法
今日までの治療界はほとんど對症療法に支配されてゐた。胃腸病の治療もまた然りで、胃酸過多症には重曹を與へて酸を中和し、減酸症には鹽酸を與へて酸を補ひ、痛みには鎭痛劑を投じ、下痢には收斂劑、便秘には下劑といふ如くである。かゝる對症療法は投與せられた藥劑が適當ならんには、その症候が一時にもせよ消散し、患者は苦痛より解放されて恰も病氣全快せるが如き感を抱くのである。
併しながら症候は病氣の一つの現れであつて、病氣の本態とは異るが故に、症候の消滅は必ずしも病氣の消滅とならず、服藥を止むると同時に再び症候の發現を見る場合が屢々ある。
然るに、東京帝國大學名譽教授、澤村眞博士によつて發見せられたヘーフエ菌劑『わかもと』は、汎く一般の胃腸疾患に應用せられて、胃酸過多症には過度の酸分泌を制限し、減酸症にはその分泌を促進し、下痢を整便ならしめ、便秘を快通せしめ、炎症を去り、醱酵を止め、一劑にして數劑配伍も及ばざる効果を奏することが尠くない。これは本劑が在來の對症藥と異り、特有の細胞原形質賦活作用によつて、疾患の本源に治療作用を及ほすからであつて、胃腸病の治療は本劑の發見によつて、一革新を齎したといはれてゐる。
胃腸衰弱を伴へる
結核疾患に投藥
醫學博士　東　輝夫
ヘーフエに治療的價値のあることは既に各國の學者によつて注目されるに至つたが、余は近頃國産のヘーフエ製劑「わかもと」を主として結核性疾患に使用して、その効果を實驗する機會を得た。
その結果を總括するに、食慾增進の効果が相當著しいことが認められる。輕熱もしくは中熱ある肺結核患者で食慾殆んど缺損せるものにも「わかもと」を投與することが數日で、多くは食慾の著しき亢進を見るに至つた。停止性の患者で無熱、食慾不振と多少の無力感を訴ふるに過ぎないものにあつてはこの効果の發現は一層迅速である。
而してこれとゝもに患者の自覺症狀は大いに改善されるを常とし、神氣爽快を覺え、疲勞感の減少を見ることが多い。兼れて便秘、もしくは下痢などの隨伴する胃腸症狀にも良好の影響を與へる。
第三號病室
醫家自身の體驗
神經衰弱と
胃酸過多症
（長崎縣）醫師　大森定三
小生一昨年秋頃より頑固の疾患にて不眠、食慾不進、全身倦怠、一日數回空腹時の腹痛、嘔吐等の症狀あり、五月初旬より多發性筋肉炎にて凡そ一ヶ月臥床せしめた前記の症狀惡化せしに約二週間前より「わかもと」服用致し處睡眠佳良となり、食慾は著しく亢進し、腹痛も一日一－二回位に減じ一般症狀佳良となれり、加ふるに本朝突然白髮の著しく減少せるを認めり（一昨年頃より髮の五分の一位白髮と化し居たるもの）尚目下他の結核患者及び萎縮腎の患者に使用中。何れ詳報すべし。
★★★
胃潰瘍
（北海道）醫師　山中豐次郎
一昨年五月頃から胃窩より約三寸位上部に壓重の感あり、時々嘔吐あり五月下旬三回程タール狀の吐血及び粘稠の黑色便あり九月中旬レントゲン檢査に依り食道の潰瘍より出血せしものと判明しました。
加療四ケ月後も、胃の具合良しからず、しば〳〵醱敗質を吐出し、腹部の緊滿去らず閉口しました。胃の醱敗には一時的制醱劑を手づから調合して服んで居りましたが一進一退にて百方術盡き今回雜誌上で「わかもと」を知り今日で四日服用しましたが、醱敗は止み腹部緊滿も止み、實に愉快に業務に服して居ます。尚は連續服用する考へで、何れ詳細は後便にて。
藥價低廉
粉末　三〇日量＝一圓六十錢
（用量一日三・〇瓦＝九〇瓦入）
粉末＝二七〇瓦入　四圓五十錢・五四〇瓦入　八圓五十錢
錠劑＝二三〇錠入　一圓六十錢・八〇〇錠入　五圓
發賣元　榮養と育兒の會
東京市芝公園大門内際
振替東京一七〇〇番
電話芝三三八・三三六五番
海外代理店　三井物産株式會社
大阪支店　海外各支店出張所
滿洲代理店　大連市浪速町一四七
日本賣藥株式會社

錦西出動のわが聯隊 兵匪五千に包圍さる

古賀聯隊長等敵陣に斬り込み 戰死傷者遂に四十名

九日夜中から十日朝にかけて、五千餘名の匪賊（錦州の西方十五里）に大擧來襲し來り同地へ兵匪討伐に向つたわが○兵第○○聯隊本部を襲擊、彼我激戰を交へ、我軍は全滅に瀕したため聯隊長古賀傳太郎中佐は悲壯なる決意をなし部下將校以下と敵中に斬り込み遂に古賀聯隊長以下將校四名下士兵十五名戰死、負傷者二十名を出した【奉天電話】

綏中興城から救援隊 錦州から我飛行隊も出動

古賀○兵聯隊全滅の急報に接し十日朝綏中に在つた我○○旅團は直に救援のため錦西へ出動し興城の戸波聯隊は十日午後二時匪賊討伐に錦西へ向つたが途中有力なる兵匪と遭遇し苦戰中で更に錦州の飛行隊も十日午後二時錦西へ討伐に向つた【奉天電話】

聯隊本部に僅に約一箇中隊 兵匪逆襲し我軍苦戰

【錦州十日發】戰死せる古賀聯隊長は室師團の隷下に在り、本月二日奉天を出發三日錦州に入城し附近の敵を掃蕩して九日錦西方面の兵匪討伐に向ひ昨夜は錦西附近に分宿してゐたもので敵兵の來襲を受けた際は聯隊本部に約一ケ中隊居たのみである

【錦州十日發】本朝來錦西、北票に向つて一齊に匪賊討伐開始せる室第○師團の各部隊は義州、錦西、綏中の各地において兵匪の逆襲を受け何れも苦戰中

天皇陛下の萬歲を叫び 悲壯！波藤中尉の死 栗本一等軍醫は全身に八彈を

打虎山で戰死のわが二勇士

十日未明山奉線打虎山を襲擊した匪賊の狀況を目擊した軍司令部小川茂大佐は左の如く語つた

匪賊は打虎山東方唐家窩舖、打虎山間の鐵道を破壞した爲め打虎山部隊より急援列車にて一小隊現場に急行したが

匪賊は 更に急援列車の後方線路を破壞して進退不可能に陷らしめ、この間打虎山市街より約五百米突の停車場を襲擊するを見せてわが部隊をその方面に牽制し突如として主力を以て市街に突入したものである、市街に突入した匪賊の兵力は約二百名であり、而して打虎山附近一帶を襲擊せる勢力は合計約一千名でその南方に後退する時はラッパを吹奏してゐた、この戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた通信班長波藤中尉は急を聞き準備を整へて屋外に出るや直ちに暗中より匪賊の小銃彈を受けその場に倒れたが、中尉の部下は直ちに勇を奮つて敵を斃し以て班長の爲め復讐した、一方看護兵は重傷を受けた

中尉を 抱き大聲にて「傷は大したことはない、しつかりなさい」と連呼するや中尉は勇を鼓して「この位のことで死ぬものか」と言つたが出血が甚だしく意識が次第に不明瞭となり既に施す術も無かつた、突然、中尉は最後の勇を起して「天皇陛下萬歲」と二回叫んで「皆樣に宜しく」と云ふ言葉を最後に殘し息を引取つた栗本一等軍醫は身に八彈を受け實に悲壯極まる戰死を遂げた【奉天電話】

執拗な兵匪 防備の眞只中に襲來 討伐隊に擊退さる

一再ならず三度鐵嶺を襲はんとした執拗な兵匪は既報の如く八日夜十一時頃鐵嶺河鐵橋を襲擊すべく侵入したゝめ守備隊上田中隊は半頑堡に出動し工兵隊は熊官屯方面に襲來說ありて此方面に備へ、公安隊は鐵嶺河畔に防線を張り當日到着した山形聯隊は疲れを休める暇もなく一部を城內に第○中隊をして鐵嶺河鐵橋の守備に就かしめ附屬地居留地は警察と義勇團によつて警備し沿線中間驛には警察官を派すなど八日夜の鐵嶺は全く戰時氣分であつた、斯く水も洩らさぬ防備の眞只中へ百餘名の兵匪襲來し鐵橋に迫つて猛烈な攻擊を開始せる爲め山形聯隊第○中隊は公安隊四十四中隊と共に連絡して防戰大いに努め最後に攻擊に轉じて猛烈な追擊を開始したので敵は死體五個を遺棄し十數名の重輕傷者を看護しつゝ北方に退却したるが此交戰において公安隊四十四中隊馬龍鎭、吳海峰二名重傷を負ひたりこの報に接し鈴木軍醫須純憲兵分遣隊長館野上等兵は午前二時殿來を衝いてモーターカーで現場に急行したが既に絕命してゐた、龍首山東方に襲來せる一團も公安隊の勇敢な防戰によつて退却し午前二時頃から平靜に復したが一時は市內頗る緊張し前日に優る激戰を豫想した【鐵嶺電話】

脫退力士の稽古振り

角道改革の火の手をあげて東京市外大井町の春秋園に立籠つた大相撲協會西方力士團は既報の如く同園裏庭に土俵を築き潑剌たる元氣をもつて火花を散らす稽古を勵みつゝ初志の貫徹に意氣込んでゐる（寫眞は脫退力士の稽古——組んでゐるのが(右)大ノ里(左)武藏山、正面大きいのが出羽岳）

……ち軍行動配置を探りつゝその機會を待ちつゝあり

匪賊同志討 討伐隊と誤認し

八日午後十時過ぎ五龍背東南方約二里なる大金山に匪賊約二百名の大集團現はれ折柄同じく移動中の匪賊團を討伐隊と誤認し約[illegible]分間に亘り銃火を交へたが何時の間にか移動したと、同附近小金山村にも七十餘名の匪賊團來襲し村長宅に侵入し長銃五挺を强奪逃走したと【安東電話】

わが討伐隊出動 交戰三時間 鳳凰城西南の激戰

鈴木少將の率ゐる○○討伐隊は九日夜行軍にて出動、當地西南八里の地點にて李福田の匪賊四百と遭遇し激戰三時間の後敵は死體四十三を遺棄して潰走しわが軍櫻井、南澤兩一等兵負傷、捕虜一、馬十五頭、小銃五挺を鹵獲午後七時歸還した、北里軍醫部外十九名の警官も參加奮戰した【鳳凰城電話】

中間驛避難家族 安東に約二百名

滿鐵社宅係收容家屋に奔走

安奉沿線は匪賊出沒頻々として居住民は戰々兢々分けて秋木莊、鳳凰城驛の襲擊事件以來同地方面の人心は極度の不安に驅られ滿鐵從業員及び家族等は任意安全地帶に引揚げつゝあるが、同驛以南安東間の居住民中安東に避難せるもの三十家族百餘名、それに沙河鎭より約二十家族が近々中に避難し來たる模樣でこれを合すれば二百名に垂んとする有樣で滿鐵社宅係ではこれ等一般避難民の爲めに借家及び空家社宅の收容家屋に專ら奔走してゐる、今後匪賊の終熄まで相當の時日を要するものとして社宅係はこれ等家族の半永住的住宅の整理に大多忙を極めてゐる【安東電話】

新民附近匪賊

八日新民における匪賊の配置狀況は左の如くである

一、義勇軍第四路狄景開指揮二千名、根據地新民南方八粁長灘沿口、義勇軍第五隊、幡井賢指揮二千名、根據地新民西北第十八粁王山胡屯

右兩者は完全なる連繫を保ち新民を襲擊せんとする情勢にあり、兩者は四日の失敗にこりず更に再擧を計るべく市中に多數の密偵を放……

大規模な時計寫眞機の 密輸遂に發覺

元船員が手先多數を使って惡事 近く身柄を神戸へ

時局のごたくさに紛れて最近脫稅の地方へ時計、寫眞機、寶石類の密輸が素晴らしく增加し有稅の脫稅地方の相場と無稅の滿洲及び南支方面の市價とが殆ど値開きのないほど洪水のやうに脫稅品が內地に流れ込んでゐるので門司、神戸、大阪各稅務局では市價を左右するが如き脫稅品の洪水に狼狽し密輸の

本據を 摑むべく昨年十月以來活動中のところ、舊臘拳銃密輸の嫌疑で大連署司法係で檢擧した元船員浦三郎(三〇)が多數の手先を使ひ大連を發送地として大規模な時計、寫眞機類を巧妙に密輸してゐることが發覺した、同署では事件を稅關當局に移し爾來脫稅の稅務局で取調中のところ大連市內の時計、寫眞商で相當有力商店が關係してゐることが判明、殊に密輸の中心人物浦三郎が未だ

大連署 に留置されてゐるので神戸稅關城戸稅務吏外三名は十一日大連署に出張し極秘裡に浦の取調べを開始したが、これを機會に別派密輸團の檢擧を見るべく成行を注目されてゐる、元來時計、寫眞機、寶石類の輸送は禁制品でないため當地官憲では司法事件として取扱はれぬが一度これを日本內地に密輸すれば稅關法に觸るゝ違反行爲となるので浦に關する事件は今後稅關當局の手に移ることゝなり近く身柄を神戸に押送する筈である

絕緣狀を 再び差出す

【東京十日發】九日大相撲協會に脫退を宣し師匠に絕緣狀を差出した西方力士團は十日午前十時半大井町支那料理春秋園で協議會を開き

一、更生力士團の名稱
一、總本部事務所の設置
一、初興行場所

等今後の方針を協議したが、會合中に協會から脫退狀を返戻して來たので力士團はこれを師匠の許に送附した

大信丸漂流

【下關十日發】神戸濱崎汽船第三大信丸(二一八〇噸)は若松より浦鹽に向ふ途中羅南東方にて推進機を折損漂流中との無電あり、門司支店より隆捷丸急航乘組員は異狀なき模樣である

滿洲の秘密

張學良、馬占山の間に交された密書を、我が得るまでの勇壯、凄艷、波瀾に富む物語『朔北の嵐に咲く』は講談俱樂部二月號で大評判だ。

先づ旗擧げに 滿洲慰問興行

脫退力士が來廿三日

【東京十日發】九日夜相撲協會を脫退した西方力士は十日午後二時新力士團組織につき春秋園で協議の結果大體左の如き草案を決し午後六時全力士協會の承認を求めたが、その內容は從來の格式面目を捨て新興スポーツの精神を以て大衆の支持を受くる事を第一主眼としてゐる、その主なるものを擧ぐれば力士をAクラス十、Bクラス十、Cクラス十二とし年二回選手權試合を行ひその他臨時挑戰試合も爲す勝負は審判員に依り判定せしむ等その他で、旗擧げ興行として本月二十三日滿洲慰問興行を行ふ事となつた

七人鳥座談會（下） 世界航空界 明日の問題

世界早廻りを目差し

出席者（ABC順）
アムメル氏（無着陸世界一周飛行計畫家）
ボードマン氏（世界長距離飛行記錄保持者）
コドス氏（パリ齊々哈爾間直線飛行家）
コスト氏（大西洋逆コース橫斷成功者）
ドレー氏（パリ東京間連絡飛行生存者）
パングボーン氏（太平洋橫斷飛行成功者）
ポスト氏（世界早廻飛行記錄保持者）

アムメル氏（出席）何うも遲れて失禮しました、大變面白さうな樣子ですが。

パングボーン　たつた今貴方の無着陸世界一周飛行が話題になつた所です、早速ですが一つ御說明を願ひませう。

アムメル　私の計畫と云ふのは要するにニューヨーク、モスコー、東京の三ケ所を飛石とする世界一周飛行で、ニューヨークを出發しロンドン、ベルリンの上空を經てモスコーに飛びそこで第一回の空中給油を行ひ一路シベリアの曠野を橫斷して東京に出で、そこで第二回の給油を行ひ一氣に太平洋を越してニューヨークに歸還せんとするもので前後約百二十時間で完全に世界を一周する豫定です。

ポスト　貴下のニューヨーク、パナマ間の無着陸飛行には充分の敬意を示すものですが今度の計畫は餘りにも机上の空論的ではないでせうか？

アムメル　私は確信を有つてゐます。これは決して荒唐無稽な夢では無く可能性をもつた科學的な結論です。

コスト　而してこの大飛行に對する特別な御用意は？

アムメル　大飛行の成功に必須な要件は人と機と天候の三拍子です。最後の一つは運命に近いものですが前の二つは充分に人爲的な要素です、先づ同乘者として操縱士兼航空士二名、機關士兼無電技師として一人を豫定してゐます。機體は發動機二臺据ゑ付けのベランカ機を目下特に建造中です、機體は私の特に重要な關心を置く所であつて成功の大半は機體に左右されるものと信じます。

ポスト　その點全く御同感です。而して米國が世界に誇る多くの記錄はある意味に於て米國の飛行機を誇ると云つても過言でないでせう。實際ヨーロッパの水冷式發動機に對し吾々の機體は殆どワスプ（空冷式）です。而して之が有する威力は絕大なるもので第一吾々のウキニー・メー號はあれほど虐待して使用してさへ平均時速二百五十粁以上を出してゐます。

パングボーン　私達の搭乘機も滿代を出るまでに可成り鞭打つた上更に太平洋の橫斷で時速二百粁の酷使に耐へたのです、たしかボードマン氏のケープ・コード號もベランカ機と記憶してゐますが。

ボードマン　正しくそうです。無暗矢鱈な强張飛行の成功は愛機の偉大な耐久力に原因するものと感謝してゐます。

コスト　勿論貴方達の御言葉を認めると共にベランカ機の輝かしい業績の實例をも承認します、と云つて我々は我々の水冷式に決して絕望するものではありません。イスパノ・スイザーが長距離飛行に於て不幸な失敗を重ねたのは事實ですが、なほ且つ我々はイスパノ・スイザーに全幅の信を措くものです。

ドレー　そうだ、長距離用のイスパノ・スイザーは誇るべき我が國產發動機です、これには亡き僚友の加護と共にフランス國民の無限の聲援があるのです。

コドス　我々はこれを以てル・ブリ氏の弔ひ合戰をも行へば、これを武器として米國飛行界に對する挑戰をも爲すものです。

ポスト　而して米國飛行界は世界に於ける我々の最大のライヴァルとして喜んで貴國の挑戰に應じませう。

パングボーン　新しい一九三二年の靑空には希望に滿ちた新しい計畫と飛躍とが期待されます。

ボードマン　大空を舞臺にして奏でらるべき無數の航空行進曲——而してその最大なる世界早廻り飛行の新記錄を中心に華々しいお互の爭霸戰が演ぜられると云ふ譯ですね。

ドレー　そうです、お互に祖國の名譽の爲めに而して祖國の文明の爲めに。

コスト　米國に取つて多幸であつた一九三一年、而し一九三二年は必ずや我々に幸ひするでせう貴方達に依つて奪はれた多くの榮冠を見事我々は奪ひ回さねばならない。

ポスト　我々も亦死を以てそれ等を守り續けるでせう否更により善き勝利を目指して續進するでせう。

司會者　何うも色々と有難うございました。人類の進步と科學の勝利の爲めに大西洋を挾む二つの空の王國の勇士達の多幸な御健鬪を祈ります。

◇　◇

若し東西南北の航空路が拓け「一ツ集らうぢやないか」との譯に對し「OK」とばかりに何れもが寄り集まつたならかうした有益な座談會が開ける事だらう。

東京の郊外に 相撲村新設

大日本新興力士團

【東京十一日發】大日本新興力士團は角道刷新の華々しきスタートを切る爲十一日興行準備委員會を組織し武藏山、常陸島、[illegible]、常盤野、羽後響、和歌島、大[illegible]七力士を委員に擧げ午後一時第一回委員會を開いたが新興[illegible]團は東京市內に事務所を置き郊外[illegible]

安樂椅子

最初の話は一年以上も昔になる本社の長春支社長南里順生君がまだ大連にゐた昭和五年のクリスマスの晩、君は奧さんが夫君以上に可愛がつて（まさかれ）ゐた七面鳥を締めて滿鐵々道部宣傳係の一同に獻上したと思ひ給へ。

◇ところがこの厚意に感じた一同は眞山孝治（同部囑託畫家）氏を强要して悲しき七面鳥を寫生させ南里君に進呈するとにしたでその仕上げが今日か明日かと待つた南里君ヂャン〱の催促で漸く昨年のクリスマスに繪は完成、近く送り屆けられる筈だが眞山氏その繪をつく〲眺めて「これは確に四十圓の價値がある、私は高い七面鳥を食べましたよ」となげいたものだ。

◇これを聞いた宣傳係主任の加藤デブ君「シメタッ！この繪で以て少くも三十圓は南里君におごらせる」とかたい決心、手紙で南里君の承諾も得たので近く長春に出向く筈だと。

曙の鐘（163）

倉田潮　作
河野想多　畫

誰？（三）

「あの不思議な男は何者だらう」

よもぎは次日、床の中にゐ、時から、そのことを考へた。昨夜は肚三であるときめてしまつてゐたが、今考へて見ると全然違つた人間のやうな氣がした。第一周圍をかへり見ず無理な戀を突き貫ぬうとする性質の人には見えなかつた。おとなしくて、心がひろく何事にも理解を持つてゐる紳士のやうに思はれて來た。その爲に肚三に對しても、あゝ云ふ同情のある言葉をはいたのではないだらうか。

よもぎの起き出したのは、八時過ぎだつた。外の者はまだ誰も睡つてゐた。が、早くマリアを迎ひに行かればならないと思つて、彼女は支度に取りかゝつた。するとノックもなく扉が開いて、青ざめた女の顔が眼に涙を光らせながら部屋の中に突きこまれた。瞬間、よもぎは其病みほふけたやうな女の顔を誰とも思ひつかなかつたほどだつた。が、次の瞬間に彼女は驚いて立ち上りながら

「まあ、たえ子さん。何うしたのよ」

と鏡臺の側から扉の方に走つて行つた。たえ子はそれを見ると、牀の上に泣き伏してしまつた。

「何うしたのよ、たえ子さん。譯を話してよ」

「總てが無益でしたわ」

と、たえ子の語るところによると、隱す處なく申し立てるたえ子の言葉は、殆どそのまゝ信用されなかつたとの事だつた。係の者はたえ子をみだらな女だと、最初からきめてかゝつてゐた。前には肚三と關係があつて屋敷に同棲し、後に剛太郎の妾となつて洋館に起居してゐたと云ふのだつた。たえ子は事實が全然反對であることを抗辯したが、屋敷で肚三と關係のあつたことは肚三とあけみが證言してゐるらしく「剛太郎が千圓の金でたえ子をおびき出し、洋館につれこんだ經由」は「はその仲介をしたお冬とお夏の口から絶明されてゐる」と云ふのだつた。そして、その千圓をうけとつたことはたえ子自身の母も既に認めてゐるとのことだつた。また春木とは前から關係があつたが、洋館に春木が侵入して來た時、再び密接な關係を復活して、手をたづさへて田舍に落ちたと云ふのである。これほど馬鹿らしい誤解がまたとあるだらうか。しかも、係り官はたえ子の申し立てをてんで相手にしないで「今までのしらべの通りに自白しろ」と強るのだつた。

「私、こんなに侮辱され、こんなに誤解されたとは始めてですわ」

とたえ子は悲しげに再び泣きくづれた「世の中の人が皆手をくんで私達を陷し入れやうとしてゐるのよ」

「皆あけみと云ふ其の女の仕組んだことだわ」とよもぎも恨めしげに云つた「屋敷の者をうまく仲間に入れて、警察の人の眼を欺いてゐるのだわ」

「さうよ。山の湯に來た時、私があゝ云つたので、先をこして春木さんを殺してしまはうと考へたのだわ」

「春木さんのことは、警察では何う思つてゐるんでせう。あけみと云ふ其の女が何んな告げ口をしたんでせう」

「仲居や女中まで心をそろへて、春木さんが殺したと云つてゐるらしいのよ。それに、駒太郎さんに迄御迷惑をかけて、私、何と御わびしてよいのか解らないわ。言葉のはしでよく解らないけど、警察では春木が駒太郎さんとぐるになつて、剛太郎を殺したと思つてゐるらしいのよ」

「まあ」とよもぎは眼を輝かした「何と云ふ曲つたつくりごとでせう」

「そのつくりごとが、そのまゝ信じられてゐるんですから、私、世の中がいやになつてしまつたわ」

その言葉が途絶えた途端に、よもぎは廊下にかすかな靴の足音を聞いた。神經の鋭くなつてゐる彼女は急に立ち上つて、引つぺがすやうに扉を開いた。と、まだ皆眠つてゐる部屋と部屋の間に暗」走る廊下の突あたりを、黒いオーバを着た男が走るやうに曲つて行くのが見えた。

と、よもぎは棒立になつたまゝ叫んだ。昨夜よもぎを訪れて來た知らぬ男と姿も服裝もそつくり其のまゝだつた。

滿日臨時碁戰

先相先先番　永田利八二段　井上太市初段

—【6】—

新刊紹介

▲法學（一月號）石田文次郎氏「投資抵當の起源」栗生武夫氏「經濟上の自由放任と契約の自由」中川善之助氏「身分行爲論」廣濱嘉雄「法規の構造」判例研究會「大審院判決集」等（東北帝大法學會編輯、岩波書店發行定價五十錢）

▲理科教育（一月號）石川千代松博士「サルと言語」山本一清博士「木星來る」柴田雄次博士「非常的の化學」加瀨勉博士「合金の常識」松村瞭博士「最古の人類」その他八十六頁（東京市小石川區雜司ケ谷八七理科教育研究會發行定價四十錢）

大連　JQAK

一月十二日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時五十分　ニュース
▲華語講座「テキスト第七十課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲管絃樂その他（イ）管絃樂（一）セレナーデ（ドルドラ作）（二）同（ダノー作）（ロ）ピアノ三重奏ラルゲットベートーベン第二シンホニーより（ハ）セロ獨奏アリア（バッハ作）ヤマトホテル管絃樂團
▲三曲「松の壽」三絃富森大檢校同高木夫人、箏外山勾當、同宮森祥愚、尺八竹根臣山、同奥村趣雨山、同福吉趣雨嶺
▲浪曲「名馬の譽」乃木將軍と紳風號」山川流宗家山川入道
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京　JOAK

一月十二日午後六時三十分
▲時事講座「揚子江方面における帝國海軍の警備狀況」赤城艦長海軍大佐柴山正樹▲落語「按摩の炬燵」桂文樂▲小唄「春霞、初雪、浮名立てじさ、逢ふて見し、四谷の橋、雪はちらくく」唄金子千恵子、三線同千代子▲放送映畫劇「新作金色夜叉（尾崎紅葉作）」林長二郎、岩田祐吉、八雲恵美子、田中絹代、演出野村芳亭

感冒の後に來るもの？
怖るべき蓄膿症
かゝる症狀に御注意！
一〇〇％の新治療法

輕卒を愼め

寒くなると共に我々文明人は殆ど例外なしに風邪を引きます。熱が出る、身體が痛む、食慾がない、咳嗽が出る、鼻咽喉を犯されて而して鼻汁を出す。所で我々の常識では此の鼻汁、殊に青汁が出るに至つて感冒は全快したと爲して再び生活戰線に向ふのであります所が豈ぞ知らん、此の果敢なる戰士が執務中屢々鼻汁をかんで居る時には成程感冒は全快過程を取つて居るか知れませんが、其の代り怖る可き腦の破壊者である蓄膿症等鼻病の初期を輕視しつゝあるのであります。

本態を知れ！

一體我々の鼻の中には多くの横穴があつて個々別々の腔洞に通じて居ります。健康狀態では此の腔洞内には空氣が充滿して居るだけですが、感冒に罹つて鼻孔粘膜が炎症を起すと、此の腔洞内にも瀰漫して來ます。其の時鼻孔中の横穴から化膿性の黴菌が侵入して來ますと、炎症を起して居る腔洞に直ちに化膿して膿は腔洞内を充し外部即ち鼻孔へ溢れ出ます。之が即ち蓄膿症の本態であり、溢れ出る特有の不快な惡臭を持つ膿汁の刺戟で出來るのが鼻茸であります。鼻茸を手術しても尚鼻が癒らないと言ふ嘆聲を聞くのは實に其の病氣の根原蓄膿症を治癒せぬからで有ります。又感冒に罹つて一時的の鼻の炎症を起す。屢々之を繰返すと粘膜は次第に肥厚して來て鼻孔が狹くなつて閉塞し、同時に粘膜と粘膜とが接觸する刺戟に依つて分泌物は益々盛んとなり鼻孔は愈々狹塞する、之が肥厚性鼻炎であります。

呪ふ可き症狀

鼻を犯されると言ふ事は取りも直さず最も緊密な關係にある腦を犯される事であります。從つて其の影響する所は極めて大で放任すると重大な結果を惹き起す事となります。從つて次の症狀を自覺したなら速座に療法を試みればなりません。不快極まる惡臭ある鼻汁が出る、鼻が塞つて呼吸困難を覺える頭痛がする、微熱がある、肩が凝る、身體がだるい、記憶力判斷力が鈍る、胃腸を害れ易い、感冒に罹り易い、ひいては神經衰弱不眠症となり、時に喘息氣腫となり扁桃腺炎の腫張肥大等文明人としての生活機能の根本條件を全く破壊されるのであります。

手術に據るか

而も呪ふ可き此の鼻病の療法に殆ど全部外科手術に據るの外なき現狀であります。而も蓄膿症の手術の如き多感性の者の見るに堪へざる底のもので、唇の間から肉を割き骨を穿つて排膿するものでありますす。而も手術後尚は再發の憂ひを見る者すらあります。從つて蓄膿症を自覺しつゝも此の手術の嫌はしさに往昔期を逸して病毒に彌漫を來し、遂に落伍者の一人と墮し行く悲慘事は屢々見出する所で有ります。所が最近皇漢藥の成能が療養學上重大視されるに至ると共に其の研究が旺となり、其の結果意外な事實が發見されたので有ります。と言ふのは此の種化膿性耳鼻疾患は外科的手術に據らず内服藥に據つて治癒される、即ち血液中の白血球を増殖する事に據つて化膿菌の撲滅が可能であると言ふ學理で有ります。此の學理に基いて創製されたのが實にチクノール錠で有ります。

劃紀的新療法

斯して生れたチクノール錠は實に療病學上一新紀元を劃するもので最も難治とされた蓄膿症は勿論、鼻茸、聽道癤腫、耳だれ等化膿性耳鼻疾患は痛ましき外科手術に據るの外なしと爲れたものが内服藥に依つて的確に治癒される事となつたのであります。而も本劑は白血球の増殖に據る化膿菌の撲滅と言ふ根本的な治療藥でありますから、外科的手術の場合の如き化膿菌の遺殘と言ふ事は無く從つて再發の憂ひも少いのであります。本劑は服用後快い程度の下痢を伴ふ事がありますが、之は既に藥效の患部に行き亘つた證據で、同時に病菌は次第に減じて種々の自覺症狀は解消し快朗極りなき頭腦となるのであります。

北支警備重大に伴ひ 旅順要港部復活
海軍當局調査員を派遣

【東京十一日發】北支方面のわが海軍警備は從來青島を基地とせる第二遣外艦隊が專ら之に當つて來たが、滿洲事變勃發以來同方面の警備任務倍加し今後滿蒙建設事業進展と共に益々重大となるので、海軍では過般之が對策研究中だつたが、此程大正十一年廢止された旅順要港部を復活する事に内定、近く調査員を派遣する事となつた

近く旅順で打合せ
津田司令官等が會合し

旅順要港部は大正十一年廢止されて今日に至つたが滿蒙及び中支方面における警備任務が重大となつたので再び要港部復活問題が擡頭し政府は近く調査員を派遣し今議會に提出の運びとなる模樣であるが、一方旅順においては調査員の赴旅に先だつて目下來滿中の軍令部員小林少將、佐々木少佐及び十七日歸する久保田駐在武官が旅順に落ち合ひ同問題について協議する筈であるが第二遣外艦隊司令官津田少將も二十日ころ來旅の豫定の處多分その時日を繰上げて協議に參加し大體の方針を決定するに至らうと、因に滿洲事變に際して關東軍司令部が奉天に移駐すると傳へられ旅大市民の憂慮してゐる際この吉報に接して一般市民は心からその實現の早きを望んでゐると

原大佐調査に來旅

【東京十一日發】滿洲事變以來北支方面海軍の警備任務は舊に倍加し今後益々重大化するので海軍は旅順要港部復活の必要を痛感し十五日軍務局第二課長原大佐等關係官を實地調査のため派遣し調査の完了を待つて今議會に追加豫算を以て提出復活せしめるに決定した

崩壊近き南京政府
新任各役員仕事も手につかず
孫科氏の悲壯な決心

【南京十日發】汪精衞、蔣介石、胡漢民三巨頭引出しのため上海に赴いた孫科氏は出發に際し三氏が出廬せざれば再び南京に歸らずと悲壯なる覺悟を近親に漏らした事が判明し三巨頭の出廬不可能なる現狀より見て孫科氏も亦歸らずと見る者多く南京政府の運命は風前の燈火の感あり新任の各役員連も仕事が手につかぬ有樣である

南京各委員の入京督促

【上海十一日發】崩壊の道を辿りつゝある現中央政府は新政府の組織法に依る最高責任者中央執行委員會常務委員として蔣介石、汪精衞、胡漢民三巨頭に入京を乞ふて共同負責を求めるの他なしとし、國府主席林森氏以下各委員の連名で三巨頭の入京を督促する事となり、行政委員長孫科氏は病氣療養を名として辭表を出した汪精衞氏を慰留すべく九日朝來滬し極力斡

芳澤大使臧省長等と會見

芳澤大使は十日午後四時から一時間に亙り臧奉天省長、于沖漢市政部長等と奉天總領事館において懇談した、寫眞向つて左より芳澤大使、森岡領事、臧省長、森島領事、于沖漢氏

天津支那側が兵備充實

【天津十一日發】灤州の東北軍より當地保安隊に貨車四輛に小銃彈を積載して送つて來た、當地公安局は新に裝甲自動車を仕入れたが最近天津支那當局が着々武器彈藥の市内搬入をやつてゐるのは特に注目されてゐる

綏中の我部隊きのふ 匪賊二千に襲撃さる
二名戰死、十七名負傷す

十日午後綏中のわが部隊は突如約二千の匪賊より襲撃をうけ、わが將校二名戰死し、十七名負傷した【奉天電話】

奉天飛行隊錦西出動

古賀○○聯隊救援の爲奉天飛行隊では偵察、輕爆撃機の全力を擧げて錦州、錦西方面に出動する事となり○○隊は十一日朝七時半爆音勇ましく奉天を出發した【奉天電話】

錦西兵匪事件發表

關東軍司令部發表＝騎兵第○○隊は錦西々方地區において約二千の匪賊の襲撃をうけ聯隊長古賀中佐以下將校四、下士官以下十五名戰死、負傷者二十名を出した、右の報に接し錦州、連山部隊を急派しこれが救援に向はしめた【奉天電話】

打虎山に匪賊再び逆襲

打虎山一帶匪賊は十日夕また突如打虎山に逆襲し來り既に打虎山驛に肉薄し形勢極めて重大となつた【奉天電話】

上海學生の大デモ
我總領事館襲撃を企つ

【上海十一日發】上海各大學、女學校學生約三千は本日午後一時より學良を銃殺せよ、對日卽時宣戰布告、無氣力の國民政府打倒等のスローガンを高唱しつゝ共同租界内で大デモを擧行後七、八百名は日本總領事館襲撃を企て日本電信局よりブロードウエイに雪崩をうつて進出したが非常召集された工部局警察裝甲自動車隊、騎馬巡査隊のため阻止され總領事館は危ふく危難を免れた、デモ行列はそれよりブロードウエーを北進したが、招商局倉庫附近にて警官隊と大衝突し十數名は逮捕され物情は騒然、領事館一帶は戒嚴中、なほデモ隊は學良の行先と大書した棺桶を引廻したが警官隊に押收された

日露役當時には斥候として殊勳
新民から通遼方面に潜入
戰死した古賀聯隊長

【東京特電十一日發】錦西において敵の重圍に陥り悲壯な戰死を遂げた第○○聯隊長古賀中佐はかつて日露戰爭當時未だ旅順陥ちず我軍進撃上大いに困難を感じてゐた頃古賀中佐は第一軍下の一少壯士官として僅に四五名の兵士を率ゐて將校斥候の重任を帶び奉天方面の敵狀偵察のため新民より通遼方面に潜入し、しばしば死地に瀕しながら重大使命を果したことで有名な人である、更にその後遠くハルビン方面の敵の背後にまで潜入して露軍の奉天集中計畫を探知し我軍の奉天總攻撃に一大勳功をあらはした人である

謝家屯でも激戰中

【錦州十一日發】錦西方面は昨夜十時謝家屯(錦州西南方八里)を襲撃し鐵道電話を破壊し目下我軍と激戰中

白廟子に匪賊五千襲來
興城附近に三千

【錦州十日發】十日朝北寧線錦州綏中の中間に在る白廟子に有力なる匪賊約五千名襲來し、我軍の後方攪亂し鐵道を破壊せんとしたがわが綏中○部隊は直に出動白廟子の手前二キロの地點で激戰數時間遂に敵を撃退した、尚興城附近及びその北方山地には尚三千の匪賊潜伏し期をみてゐるので我軍は極度に緊張してゐる

多事の北滿勤務
大に自重して任を果す
滿洲里赴任の小原大尉談

今回新たに參謀本部より關東軍司令部附となつた歩兵大尉小原重孝氏は滿洲里駐在特務機關として北滿に活躍する事となり十一日入港の香港丸にて來連、船中語る

滿洲には二度目だ、この前はシベリア出兵當時で鐵嶺に居つたが、幹部候補生の理由で自分達だけ取殘されて淋しい想ひをした記憶がある、それだけにその時の殘念さを今度は取返さうとしてゐる、私の聯隊は北海道だしサガレンにも一年三ケ月許り居つた事があるから寒いところは大丈夫の自信がある、今後北滿にあつてはロシア側と色々問題も起る事だらうし自重して君國のために働く氣だ、大阪では板垣大佐にお會した短い時間だつたので映畫の樣な忙しい目を見たよ、門司まで岩田愛之助氏と同行したが岩田氏は急用が出來て下船してしまつた十二日奉天に行つて色々打合せた上任地に行くのは本月末だらう、昨夜船中ラジオで聞いたんだが古賀聯隊の錦西における全滅は本當かれ殘念な事だ、どうしても徹底的にやつつけなければ駄目だ、チチハルにおける馬占山の態度がとかくの評があるが何時までも信じたりしてゐては駄目だ何分相手は支那人だから充分な警戒の要がある

滿鐵の事業遂行着々準備を進む
けさ歸連した江口滿鐵副總裁談

江口滿鐵副總裁は外相就任のため歸朝の途に在る芳澤謙吉大使を奉天に迎へて重要協議を遂げ十一日朝八時着列車で八木秘書役を帶同歸連したが左の如く語る

芳澤大使とは度々會つて十分に語つた、大使は自身の意見はあまり出さなかつたが出來るだけ各方面の人々と接觸してそれ等の意見を聽くことに努められ非常に多忙なやうであつた、南大將や板垣大佐の上京に次いで芳澤大使が着京してから政府の方針も決ることであらうが、滿鐵として進るべき仕事は既定方針に從つて遂行すべく着々準備を進めてゐる

學良、南京政府と完全に分離
米政府、南京に警告

【天津十一日發】北平における東北將領會議の結果、西北は閻錫山、東北は張學良を首領とし東三省の新政府とは專ら學良が連絡を保つて日支關係今後の問題の衝に當りこの際南京とは完全に手を切る事に決した、斯くの如く學良が南京と分離せんとの傾向あるを察知せる米政府は將來の外交關係複雜化を憂慮して南京に對して警告を發したといはる

吳佩孚氏閻氏と會見

【天津十一日發】太原十日發來電

定例閣議議事

【東京十一日發】本日の定例閣議は午前十一時首相官邸に開催、犬養首相以下全閣僚出席中橋内相より不逞事件犯人取調の結果を報告、文官高等官懲戒裁判に關し各閣僚より意見の開陳あり、更に不祥事防止方法に就き意見交換の結果を長の手許で急速に具體案を作るに決定、次いで荒木陸相より西方面の古賀聯隊襲撃事件の報告あり、更に森書記官長から十二日並に黨幹部の懇談會開催の件を報告十一時四十分散會した

鴨獵を拜辭し閣議を開く

【東京十日發】大養首相以下閣僚は十一日鴨獵を仰付けられたが時局重大の折柄これを拜辭午前より閣議を開き對議會策、ドル賠償金不支拂問題其他當面の問題につき協議する筈

遞信省異動

【東京十一日發】遞信省大異動は「十日閣議に依つて決定した」
任大阪遞信局長(二等)　元仙臺遞信局長　前田
任電務局長兼電務局長　山本直
任廣島遞信局長(二等)　久埜

民政黨新政策
起草委員會開催

【東京十一日發】民政黨は二十日の議會に臨むに當り二十日の總會で宣言政策を發表して黨の態度を明かにする事となつてゐるが、十日の幹部會でこれが起草委員を擧げ特に新政策の調査研究に努めてゐるが、更に明十二日起草委員會を開き調査の材料を纏めることゝなつた、而して新政策として産業振興國民生活の安定を始め經濟に關し具體案を得べく努めて居りこれがため一部には米穀統制國營案まで持ち出すものもあるが結局實行可能な政策に重きを置いて立案する方針である

哈市郵政局長
チチハル公所長内定

蔣、胡が出馬せば辭職を取消さん
汪氏、孫科氏に答ふ

【上海九日發】行政委員長孫科氏は今朝來滬し、病院に汪精衞氏を訪ひ辭職の翻意を懇請したが汪氏は蔣介石、胡漢民兩氏出馬せば辭職を取消す旨答へた模樣で孫氏は明日奉化に蔣氏を訪ひ更に香港に向ひ胡氏の出馬を促す筈

人事

新なる世界的動向
正金銀行取締役　楊井勇三

滿洲問題
對支觀と
金輸出再禁

哈市々黨部閉鎖
滿蒙平和阻害のため

印度官憲彈壓

金本位制

東亞の謎 (171)
國枝史郎　挿畫　伊藤順三
三角の戀(一)

歸順を装ひ油斷させ 南滿驛襲撃計畫

遼中、海城、遼陽縣の匪賊呼應 近く多門師團討伐

匪首三勝は遼中縣に蟠居する靠文、治國、青山及び海城縣を横行中の占中原、南仁義、海寛、海樂、五半等と合同して目下遼陽縣第八區(城西八十支里)哈剌杭子に於て會議を開き近く第七區を襲撃同地占據を決議した、支那側の内偵する處に依れば賊團の總勢は約四千名と稱するもその實二千五六百名なるもの如く然して賊團の有する兵器は装甲自動車二、トラック二、自動車一臺を有する外迫撃砲二、輕動機關銃若干を有しをり之等戰車隊を先頭に行動を開始すべく準備中なりと豪語しをれり三勝は巷間傳ふる處に依れば官憲に歸順するが如く装ひたるもその實官憲の油斷に乘じて南滿驛を襲撃破壞の計畫を進めてゐた、これがため原駐地に復歸待機中の多門師團はいくよ一兩日中に遼中泰安一帶の兵匪大討伐を決行することゝなつた【遼陽電話】

不時着の偵察機に

匪賊來襲し拳銃で應戰 勇敢な奉天飛行隊の高橋曹長

高橋曹長の搭乘せる奉天飛行隊偵察機は十日午前七時頃石佛寺方面の敵狀偵察中機體に故障を生じ遼河々畔白砂坨子に不時着陸するや約三百名の匪賊が來襲したので同曹長は勇敢にも拳銃を以てこれに應戰し匪賊三名を斃し鐵道沿線八里庄に避難して來た、午前九時同曹長は急を鐵嶺守備隊に報じたので同九時二十分救援部隊を派遣したなほ機體は白砂坨子公安分局長が保管してゐると【奉天電話】

結婚式に行く 李福田撃退

死體五十餘を遺棄し退却 鳳凰城附近で激戰

匪賊頭目李福田が部鐵梅と對抗するため鳳凰城の豪農の娘を自分の實弟にもらひうけ十日鳳凰城に於て結婚式を擧げるとの情報に接せる第〇大隊〇成部隊は九日夜駐屯地を出動行軍中十日拂曉鳳凰城西南方約八里白旗に於て鳳凰城に向つて進軍中の李福田の率ゆる四百の匪賊と正面衝突し數時間に亘り激戰し敵は死體五十餘を遺棄して退却した我軍は安東守備隊一等兵櫻井武平氏が大腿部に盲貫銃創、同じく一等兵南澤尙正氏が足部に輕傷を受けたのみであつた、兩氏は共に長野縣人で昨年六月入營の勇士である【安東電話】

天機麗はし 大觀兵式御親閲

赤十字社加藤救護課長來る

日本赤十字社救護課長高橋高氏はさきに派遣した同社救護班の活躍ぶりの視察並に傷病兵慰問の大役を帶び十一日入港香港丸で來連したが語る

赤十字社からは旅順、遼陽、鐵嶺、龍山、廣島に約五班百名の看護婦を派遣してゐるがそれ等の救護班がどんな風に仕事をしてゐるかを見に來た、そして我忠勇なる傷病兵を心ゆくまで御見舞するのだその上もつと救護班の必要があればドシ〳〵出す私の所へなぞは戰地にやつてくれと云ふ可憐な看護婦の志願の手紙が毎日澤山來て困つてゐます、中には血書のものもありその熱心さには驚いてゐます約十六日間の豫定で旅順、遼陽、奉天、鐵嶺、長春、四平街、鞍山を廻ります

同志會遊說班 けふ二名歸連

在滿帝國在郷軍人時局同志會の關東北陸地方講演派遣班として活躍中であつた下島元次郎氏は同じく近畿班として在滿郷軍の意氣を示した渡邊勇氏と共に十一日入港香港丸で歸連したが船中下島氏は感激に滿ちた語調で語る

自分は第二師團、第十四師團、第一師團管下を約五十回に亘り滿蒙問題の重大性につき論じて來た、殊に今度感じたのは長野縣下の青年の如きは黨利黨略に血眼の政黨屋に對しては今や全然期待をかけず全くファッショ的な考へ方に變つたのは實に意味ある事と思ふ、そして何處に行つても國防同志會、國權擁護會、軍國會なぞを作りいづれも七八萬の會員を擁し時局に相當の觀念を持つてゐる事には驚いた

滿鐵青年同志會演說會開催

今次時局に際して滿鐵社員有志は滿鐵青年同志會を組織し滿蒙百年の國策に向つて邁進すべく一月二十日第一回の意見發表演說會を開催して實行運動に着手することゝなり十二日午後四時半に社員俱樂部で下打合會を開くと

水町中佐來連

龍山野砲隊附水町義道中佐は上海南京方面視察に赴滬中のところ十一日入港長春丸にて內地より派遣された選拔將校團と共に來滿した

各師團選拔の將校團來る

けふ平津青島を經て

內地各師團より選拔されて北支の近況視察並に滿洲戰地巡歷の重任を帶び歩兵三十三聯隊附井上中佐、歩兵第一聯隊附石黒中佐、砲兵六聯隊附柏少佐、歩兵第六十一聯隊附齋藤中佐の一行は去月廿八日內地を出發その後天津、北平、山海關、濟南、青島のコースを經て十一日入港長春丸にて來滿したが一行を代表し井上政吉中佐は語る

自分達の行動は滿洲事變とは全然別個の動きでたゞ最近のこちらの事情を詳細に知つておくために來た、二十八日神戸を出發して天津北平の案外平靜な事を知り錦州への皇軍入城は山海關で聞いて、たしか六日には錦州と山海關よりの連絡軍用列車が通じ一同で萬歲を絕叫した生々しい愉快な記憶がある、北平では永津駐在武官に會つたが却々活動して居られるには心强かつた、今度は戰地巡りだ出來るだけ詳しく出來るだけ一生懸命で見てくるつもりでゐる、約一ヶ月の豫定で月終りには歸る

相當に有望な 葫蘆島築港

工事は順調に進捗

滿鐵々道部附技師桑原利英氏と共に葫蘆島に赴き同地の工事情況視察を終つた滿鐵鐵道部港灣課調査係主任關根四男吉氏は十日歸連したが葫蘆島の現狀に就て語る

一寸見物して來ただけで詳しいこともお話出來ないが仕事は今でもやつてゐる、御承知の通り同港は和蘭の築港會社の手でやつてゐて第一期工事の着手が一九三〇年五月で竣工は一九三五年十月の豫定だ、第一期工事の經費が米貨六百五十萬弗で月々九萬弗宛築港會社に支拂ふ契約になつてゐる、そして外面上その金は北寧鐵路局から支拂はれてゐるものと言はれてゐるが、北寧鐵路にその能力がありさうな筈がなく何れ何處かで拂つてゐるのだらう、大體工事は順調に進んでゐるがまだ防波堤が約五百米と內部の埠頭が四百米位出來てゐる程度で盛んに山を切り崩してゐた、何分今年は暖いので未だ氷の姿も見へなかつたが大體一年で約一ヶ月半位は結氷で使用も駄目だらう、然し地勢的に見れば好適の港地で港內は大連港の半分位だが相當有望であることは事實だ、勿論滿蒙の經濟發展上から見て今後この築港の進捗を滿鐵が反對する筈はないと思ふ、現に角特產物を出すまでには相當の日子を要するかも知れぬが現に附近の石炭などはドシ〳〵積出してゐるやうだし、昨年中も同港から北票炭が約八十萬噸も出したといふ話で現に僕が同地に行つた時も英國船が入港して盛んに北票炭を積んでゐた

內地に歸つた 戰傷兵感謝

在滿邦人の心からの親切に また十四日に約十名歸國

その後の戰傷兵輸送の重任を帶び廣島衛戍病院本部より西村英二等軍醫は十一日入港香港丸にて來連したが語る

十四日出帆の河南丸で約四十名の患者を輸送する任務を受けて看護長看護兵約十名を伴つて來た、今までは河南、貴州、武昌型をこれにあててゐましたがこれをやめて今度は二月の一日から原田汽船の照國丸を戰傷者輸送にあてる事となり船室の配置等も充分注意して一航海百二三十名を送り得る樣にしました今日までは約三百五六十名の戰傷者を送還してゐますがいづれもその後の經過良好、義手義足の必要あるもの又は小河原少佐の如き特殊の手術を要するものは何れも東京に送りました、二師團管下の患者は仙臺、新發田の衛戍病院に送り目下のところ三百名位居ります、好いものはごしく別府にやつて保養さし萬遺憾なきを期してゐます、なほ患者一同は私のこちらへ出發の際とくに大連をはじめ奧地邦人から泣かれた親切に對し淚を流して喜んで居ましたから私から代つて感謝します

貨物列車脫線

九日午後十時一分上り貨物列車第二五八列車が田家、普蘭店驛間九十三粁二百米附近進行中二十輛目貨車のコラムボールト折損のため前輪脫線したためその後の列車は田家、普蘭店間を下り線による單線運轉を行ひ漸く十日午後六時復舊を見た、なほその結果各列車とも相當の遲延を見たがそれ以外の被害はなかつた

麻雀俱樂部は 五ヶ所許可

大連署に出願廿八件

麻雀熱の流行からさきに關東廳では麻雀俱樂部營業に關する命令規則を發布したが大連署では目下提出中の俱樂部出願者二十八名に就き嚴重な身元調査、營業資格、營業場所等に關し考査中のところ、この程漸く調査完了、近く許否の決定を與へることゝなつた、しかして大連署管內における許可數は出願數二十八件に對し僅か五件でこれ以上は許可せぬ方針であると

滿蒙新國家建設の 意見書を提出

時局後援會が軍部に

關東軍統治部では來る十五日滿蒙の行政經濟に關する根本案議定のため專門家會議を開催するのでこれに對し在滿日本人時局後援會では意見書を提出すべく十一日午前十時より市役所會議室で總務委員會を召集種々協議したがその結果來る十三日午後三時より總會を開き**滿蒙新國家建設に關する宣言及び決議を爲しこれを意見書に代へて**提出する事とし同午後一時散會した

新興力士團の 角道改革案

今後の方針と規定

【東京十一日發】十日發表された西方力士團新團體の方針並に規定の大要は左の如きものである

一、組織 現力士團を以て民法上の組合組織となす

二、統制 本部員(大ノ里、武藏山、天龍、山錦の四名)を最高幹部とし組合を統制す

三、名稱 大日本新興力士團

四、職員 部署を分つて組合員中よりこれに當て別に總支配人(マネジヤー)一名、書記四名、雇人三名を置き競技のため審判員五名、呼出二名、アナウンサー一名、床山(髮結ひ)二名を置く

五、競技 A、B、Cの三クラスに分ちA十名、B十名、C十二名とし順位は本年一月五日發表の協會番附順に據る

六、競技方法

(イ)一年を二期に分ち年二回選手權爭奪戰(從來の本場所に相當)を舉行し勝負は各クラスとも總當りの一番勝負に依つて勝拔きの最高點者をその期の選手權保持者とす

(ロ)二位より五位までをその期の選手權挑戰有資格者とす

(ハ)有資格者の挑戰に依り臨時選手權挑戰試合を行ひ勝者はその期における最後の選手權保持者とす(選手權保持者が負ける場合は一回だけ奪還挑戰を申込むことを得)

(ニ)土俵入り、弓取は廢止し選手入場式を行ひ化粧廻を廢止す

(ホ)審判は主審一、副審二名とし勝負は主審の判定に依る、物言ひは多數決に依り決す

(ヘ)勝負は總てアナウンサーをして觀客に報告せしむ

(ト)競技場は靖國神社、神宮競技場、日比谷公會堂等を借り受け屋內及暑期は夜間、冬期の屋外競技は晝間興行とす

(チ)入場料、指定席は相當額としその他は一圓乃至五十錢とす

(リ)地方巡業は招聘ある時に限り原則として行はず、相撲道場を開設して後進の養成に努め學校その他のコーチをも行ふ

(ヌ)組合員には生活を保證するに足る固定給を支給し妻帶者には帶妻料を與へ引退者はコーチヤーとして生活の保證をなし財政の基礎確立の上は養老金の規定を定む

(ル)收支決算は半期每に經理し發表する

(チ)興行は一月平均五回以上而して差當りの資金は後援者より支出し來る二十三日頃一回の旗揚興行をなし滿洲軍慰問興行をす【寫眞は春秋園で協會側と交涉する力士團】

相撲場借入れ 各方面に交涉

【東京十一日發】七日夜大日本相撲協會を脫退した西方力士一同は十日午後六時より引續き大井町春秋園道場に於いて今後の具體方針に就き種々協議した結果新力士團の名稱を大日本新興力士團と決定十一日早速靖國神社及び明治神宮外苑事務所に同力士團の名に於いて相撲場借受けの交涉をなす事となつた之に對し協會側の對策は極めて緩漫な態度であつて決定は十一日に持越す事となつた

全滿ラヂオを統一

大連奉天兩放送局で 日滿連絡放送の計畫

日本放送協會では日滿ラヂオ放送を計畫し先般來短波長による發受信試驗を行ひ好成績を納めてゐるが、右は單に日滿聯絡放送を圖るに止まらず全滿ラヂオの統一を企畫し目下東京放送局業務課長國米藤吉氏來奉し支那側と具體案につき協議中である、この案によれば現在の大連及び奉天の兩放送局を以て遞信省及び關東廳の諒解を得て日滿連絡放送局とすると同時に全滿にラヂオ網を張らんとするもので目下奉天放送局の設備を改良するため內地より技師及び機械を輸送することになつてゐる【奉天電話】

短波にして 直接放送 土屋局長語る

右に關し土屋大連放送局長は語る

まだ正式に何等の交涉を受けてゐないから判らないが東京放送局から國米業務課長が來て支那側とは何か交涉をしてゐる模樣です、支那側の放送局は目下軍部に於て管理してゐるが長波であり且つ機械がボロ〳〵になつてゐるので內地との交驩は全部大連が中繼となつてゐた、然うした不便があつたので東京のAKや軍部から再三改善の意見が出てをつたので國米業務課長の來滿もさうした用件からであらう、改良のために機械を輸送する事になつてゐるといふのも恐らくは短波にするではないかと思はれる、短波にすれば大連を中繼にしなくとも直接放送が出來るから

方面事業成績

十一月中に於ける關東廳方面委員取扱ひ事業件數は合計六百四十件で前月に比し二百三十五件の減少であるがその內容は左の通りである

▲社會調査二二六▲保護救濟三七▲相談指導七九▲醫療保護八三▲周旋紹介四七▲兒童保護二一▲金品給與二〇▲敎化福利六七▲その他六〇▲計六四〇

なほカード階級は第一種一一八、第二種七三である

血の滴たる 出刃庖丁怪事件

支那人に斬りつけて 逃走後二ヶ所を窺ふ

十日午後九時ごろ市內監部通り十七番地靴職王長綿(二九)方へ突如日本人が躍り込み出刃庖丁で王の頭に斬りつけ鮮血に染まつて打ち倒れるを見て逃走した怪事件があつた、大連署では非常線を張り犯人捜査中同夜九時三十分ごろ市內若狹町二四番地吉田國雄方裏二階から血のしたゝる出刃庖丁を持つて忍び入り奧の間を窺ふ怪漢を家人が發見「泥棒々々」と大聲で騷がれ賊は兇器を置き忘れて逃走したそれから間もなく今度は市內近江町湯淺辯護士方の裏口を窺ふ怪しげな男を隣家の者が發見して大騷ぎとなり怪漢は中央公園方面に逃走した、引續く怪事件に大連署では監部通傷害犯人の仕業と睨み警戒中同夜十時ごろ西公園町途上で丹治巡査が難なく逮捕し本署に連行取調べると右は長崎生れ市內監部通二五番地西山洗布所の外交員小山種治(三一)といひ監部通の傷害事件及び忍び込み二件を自白したが兇行原因に就いては何事も語らず怨恨か强盜の目的か判明せず兇行當時犯人はやゝ酒氣を帶びてゐたので醉性な醜れの結果ではないかと見られてゐるしかし忍び込み二件は明かに居直り强盜を目的にやつたものらしいが餘り早く騷がれ目的を達しなかつたもの

撫順のアイスホッケー試合

撫順遠征の大連滿鐵アイスホッケーチームは十日午前十一時より撫順永安臺コートに於て撫順中學及び全撫順の二チームと對戰、對撫中戰は九對〇、對全撫順戰は七對一でそれ〴〵大勝した

▲大連滿鐵九—〇撫中

滿鐵		撫中
尾寺 西小	RW	部井 阿浦
倉野 內山	C L	田本 石安
	R D	林 是高
	G K	島本 山

滿鐵 {1 3 5} — {0 0 0} 撫中

▲滿鐵七—一全撫順

滿鐵		全撫順
尾寺 西小	W	部井 阿浦
倉野 內山	C L	川塚 本原
	W D	田峰
	D	金吉 安相
	G K	梅片

滿鐵 {3 1 4} — {0 0 1} 撫順

御召を萬引

十日午後一時ごろ市內常盤町四番地中島呉服店にて店員の隙を窺ひ陳列棚にあつた西陣御召一反(時價廿三圓)を萬引逃走した日本人男があるので店員村川常次郎(一九)が發見明治洋行前にて逮捕小崗子署に突き出した取調べの結果右犯人は市內文化臺丸辰醬油工場森茂方小川晋(二八)と言ひ餘罪ある見込で引續き取調中

毛布橫領逃亡

市內沙河口仲町西林館止宿吉岡定(二九)同西里末喜の兩名は沙河口大正通り小松勉强堂こと小松圓吉氏方の毛布三十枚(價格五百圓)を三日前旅順方面に販賣に赴いたまゝ橫領し行方不明となつたので小松氏は十一日沙河口署へ訴へ出た

希望社で寄贈

在滿將士の凛々しき奮鬪に對し滿腔の誠意を表するため希望社では昨秋滿洲美術展覽會に出品の桑山哲舟畫伯大作「野風」長さ一丈の大掛軸を來る十五日大連神社に於て武運長久祈願祭を執行同十六日同志赴奉寄贈の手續きを爲すと

公主嶺農業實習所生徒募集

公主嶺農業實習所は實習生十五名を募集する、農業學校卒業者又は同等以上の學力體驗を有する滿二十歲以上の者で入所希望者は一月三十一日までに同所に手續され度いと

天氣豫報 (十二日)

北西の風曇一時晴 溫度降る

暴風警報 風强かるべし、午前八時南滿附近を警戒す

	昨日最低	午前十一時
大連	零下四・三	四・七
旅順	同五・〇	五・四
營口	同一一・一	三・四
奉天	同一四・四	三・一
長春	同二〇・七	〇・九

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一六八圓六〇錢

武門血笑記 (20)

下村悅夫作　布施長春挿畫

美しき仇敵(二)

お蓮は、源之丞の顔を見ると、につこり笑つて

「源之丞さん、今日は大分、お顔の色がようござんすね」

「む、お蔭で、もう大丈夫だ」

と、源之丞、べつたりと前に坐つたお蓮の美しい顔を、しげ〱と見てゐたが

「この間から聞かうと思つてゐたのだが——隱さずに云つて貰ひ度い。そなたは云つて呉れるだらう。なうお蓮どの」

「おや、大變眞面目になつて姿から何を聞かうと云ふのですえ？」

と、眼を据えて、自分の顔に見入つてゐる源之丞をジロリと見たお蓮

「え、かくさずに云ひますともれ、お前さんのことだもの。さ、どんな事が聞かせて貰ひませう」

「む、實は外の事でもない。拙者が、大熱で寢てゐた、いつかの晩の事だが——」

と、源之丞、言葉を切つて、珠をちりばめたやうに輝いてゐる、お蓮の瞳を、探るやうに、ぢつと覗く。

この時である。隣の部屋の壁際へ耳を當て、二人の話に、そつと聽耳を立てたのは、例の町醫者の柳庵だつた。何時もは、遠くの別の部屋に押込められてゐるのだが今日は、別に用事でもあつたのか偶然、源之丞の隣の部屋に居合したと見える。相變らず、目隱しをされてゐる。猿轡を嵌されてゐる。後手にも縛られてゐる。が、お蓮たちの千慮の一失か、耳までは包んでゐなかつたので、隣部屋の話は、手に取るやうに聞えるのであつた。

(はゝあ、源之丞どのは、あの晩の事を切り出されたな。あの時の叫び聲は、確に鵜飼の先生であつた。あれは、あの時、先生の云はれた事なら、一から十まで知つてゐる。先生は、この女で殺されたのぢや。お蓮め、源之丞どのに、どんな返事をするだらう？)

柳庵は、こう思ひながら、耳を澄ました。眼隱しがなかつたなら彼の眼の光るのが、嘸かに見えたに相違ない。

「そなたは、あの夜、拙者にさうでないと云つたけれど、本當は、やはり鵜飼先生が、こゝへ來て居られたのであらう。そればかりではない。そなた達で、鵜飼先生を殺したのだらう。拙者は、いかにも、あの時、大熱にうかされては居たが、先生のお聲は、未だに耳に殘つてゐる。たゞ、熱にうかされて見た夢の中での聲ならば、熱がさめれば直忘れてしまふ筈であるのに、今に至るも、尚忘れないのは、確に事實であつたに相違ないと思はれる。お蓮どの、隱さずに云つて貰ひたい」

「いゝえ、そりや、お前さんの思ひ違ひさ。お前さんの先生を殺すなんて、何が何だつて、そんな事がありますものかね」

きつぱりと、さう云つたのは、お蓮の聲だ。と、また續けて

「ところで、源之丞さん、あたしが、若しあの晩、お前さんの師匠を殺したのであつたとしたら、お前さんどうしなさるえ？このお蓮を師匠の仇敵として、斬るおつもり？」

と、お蓮は、ぢつと源之丞の顔を、さし覗いたらしい。さうした氣配までが、鋼のやうに鋭くなつてゐる、柳庵の耳に、聞き取られる。

(ふゝん、女賊め、うまく持ちかけやがつたな、どうやら、これは唯事ではないらしい、源之丞どのは、どう返事をなされるぢやらう？)

柳庵は、腹の中で、こう呟いて、愈々、熱心に聞耳を立てた。

キネマ演藝

「マダムと女房」 中央館上映

蒲田第一回トーキー作品として その成功が大々的に賞讃された作品で、北村小松の原作脚色を五所平之助監督が土橋式錄音によつてトーキー化したものである

ストオリイは劇作家の蘆野新作(渡邊篤)が郊外の文化住宅を借り上演期日の迫つた脚本を依頼され細君(田中絹代)や子供や猫や隣りのジャズに邪魔をされ、隣家へ談じ込んで美しいモダンマダム(伊達里子)につり込まれてスッカリ陽氣になつて歸り、一氣に脚本を書き上げて目出度し〱で終る

このシナリオが先づ今までの日本トーキーの如く舞臺などからの借り物でなく、トーキーとして充分に用意されてゐるために五所平之助監督が案々樂々と本格的トーキーへの第一歩を踏み出して、この一篇を映畫的に價値づけることが出來たのである、作品は喜劇として製作されギャッグマンとして伏見晁の名が出てゐるが、それ程の事はない

問題は錄音發聲効果であるが土橋式錄音にもまだ〱幾多の缺陷がある、筆者は第一日の晝間興行を見たので、中央映畫館が新しく裝置したクラング發聲機の發聲効果がベストコンディションにあつたとは言へまいがサウンド・トラックが損んでゐるところもあらうが不愉快な雜音が相當氣になつた

俳優では主演者の渡邊篤のセリフに訛が多い、全く聽きとれない箇所もあつて、最も氣になる、田中絹代は評判通り一番よく錄音されてゐて、トーキーによつてはじめて成熟した女の味が出て、無聲の持味とスッカリ一變した彼女となり新しい期待が聲と共に生れて來た、その他伊達里子のモダンマダムも無聲で今までに較べて發聲に救はれた形で、快かな印象を與へトーキー女優として、これまた期待されさうである

さてこの一篇は日本最初の本格的トーキー構成をとはす作品だとは言へ、錄音發聲の難關を突破し切れない作品である以上トーキー製作を松竹に奨勵する言葉としてこの一篇を絶讃する必要も効果もない自分らには日本のトーキーもこゝまで來たことを示す道しるべの一つでしかない、がしかしトーキーの強味や面白味といふものを味ひ知るには充分効果的な作品でありやがて來るべき日本映畫のトーキー時代を樂しく待望さすに足る發聲映畫である

噂話

正月五日間の各館揚り高の概算を調べてみると中央映畫館が第一位で六千六百圓、帝國館と大日活が大差なく五千五百圓前後▲常盤座が三千圓を少し切れ映樂館が二千三百圓、寶館が二千百圓といつたところ▲これだけあげて中央映畫館が俳優を立たすのに一苦勞とは矢張り興行は儲かりそうで儲からぬものと匿名組合の連中をさらしたか▲それとも最初から手出しせなかつた寶館の先見の明を誇らしたか？なか〱味なところである▲けふの船でまた二映人が來連一人は寶館の解說者吉田麥村君で▲も一人は帝國館の宣傳部に招聘された堀田君、この人の手腕は既に定評のあるところ、伊藤茂氏を相棒にどんな良さを見せるか興味津々。

海洋大活劇放浪船 パラマウント特作全發聲映畫ローランド・ヴィ・リー作品で主演者はジョージ・バンクロフト【十二日から映樂館上映】

本社特選 新棋戰【其二】

平手先△四段 志澤春吉
▲四段 坂口允彥

【圖は三二金迄の局面】
△志澤氏「持駒」 歩歩
▲坂口氏「持駒」 歩

△八七歩 ▲八二飛
△四八銀 ▲六二銀
△五六歩 ▲五四歩
△五八金 ▲五三銀
△六九玉 ▲四一玉
△五七銀 ▲七四歩
△三六歩 ▲六四銀

【土居八段講評】▲坂口君は敵と同樣の駒組では後手番だけに不利と思ひ八二飛と下段に据へ而して攻勢的の意で下に次第に銀を六四へ繰り出し變化に出たのは面白い△志澤君の五八金は悪い手ではないが、餘りに決り切つた手で芸がない、直に六九玉、四一玉、三六歩、五三銀、五七銀、七四歩、四六銀と早く繰り出して攻勢を採りたい。

【萩原六段解說】後手八二飛の構へに出で以下四八銀六二銀五六歩五四歩等は双方共に對抗して位を進めるもので相懸戰の順序である先手の五八金は敵の模様によつては六六歩と留め六七金右の形にする含みがあるので六九玉寄より先に五八金と上つたのであるが模様によつては居玉の儘後手五三銀は先に四一玉と寄つて然る後に五三銀と上つてもよいのである。後手七四歩は出處で六四銀と進み七筋より攻める含みもあるので一旦五三銀と上つたので六四銀と上ると敵に六六歩と留められ次に七四歩では六五歩と突かれ同銀六七金右と指されて悪いから七四歩は順であります。